



目次

愛知県	23	-	4
1. 名古屋医療圏	23	-	10
2. 海部医療圏	23	-	16
3. 尾張中部医療圏	23	-	22
4. 尾張東部医療圏	23	-	28
5. 尾張西部医療圏	23	-	34
6. 尾張北部医療圏	23	-	40
7. 知多半島医療圏	23	-	46
8. 西三河北部医療圏	23	-	52
9. 西三河南部西医療圏	23	-	58
10. 西三河南部東医療圏	23	-	64
11. 東三河北部医療圏	23	-	70
12. 東三河南部医療圏	23	-	76

## 本書の見方

### ・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A医療圏のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

### ・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告(年報)
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

## 愛知県

### ■ 人口動態と要介護者の現状

愛知県は、人口7,483,128人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は1,782,230人、高齢化率(65歳以上人口割合)は24%と低い。

要介護数(認定者)は202,990人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は96,196人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

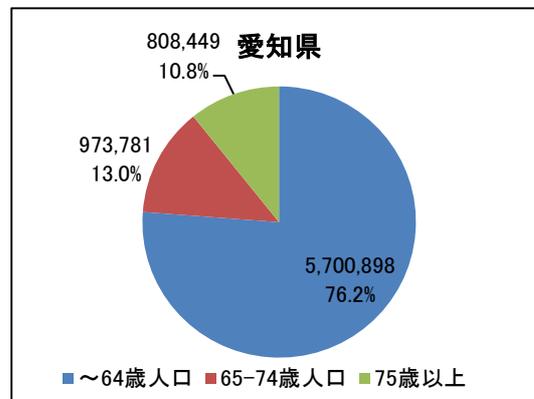
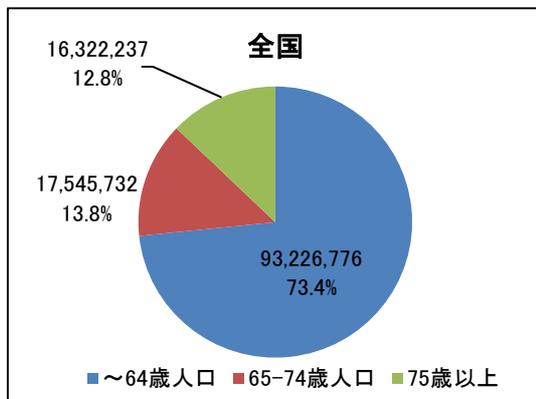
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
愛知県	7,483,128	1,782,230	808,449	24%	44	908,914	36%	31%

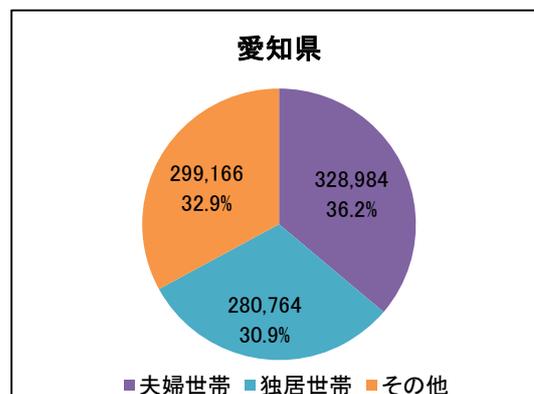
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
愛知県	202,990	11%	38	96,196	47%	48

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 愛知県

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、愛知県の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が786,166(575,402+210,764)人であるが、ピーク時の2045年には1,267,925人まで増加すると推計され、2015年比61%増加する。

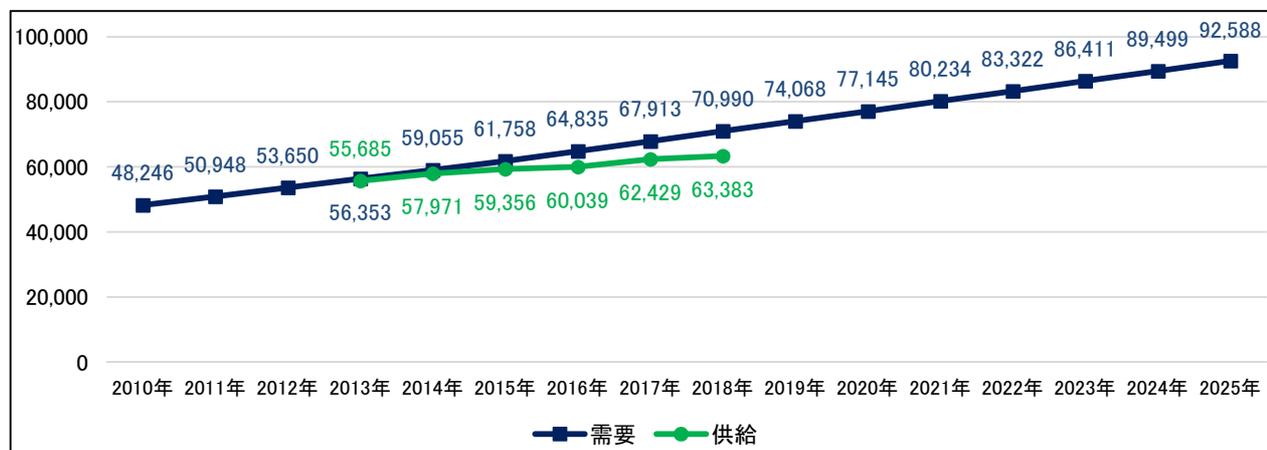
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、愛知県の施設需要のピークは2040年の121,701人であり、2015年の61,758人と比べ、97%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、愛知県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要59,055人、供給57,971人と「供給<需要(-2%)」である。2018年は需要70,990人、供給63,383人と「供給<需要(-11%)」である。愛知県の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の需要と供給が拮抗する状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 愛知県

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、66,534人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が45,642床(偏差値46)、高齢者住宅等が20,892床(偏差値47)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム49、軽費ホーム48、グループホーム47、サ高住(特定施設)47である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
愛知県	66,534	4.5%	82	44	45,642	4.6%	56	46	20,892	4.3%	26	47

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
愛知県	18,031	4.9%	22	50	25,459	4.4%	31	46	2,152	3.6%	2.7	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
愛知県	10,790	4.6%	13.3	49	852	3.7%	1.1	48	8,652	4.3%	10.7	47

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

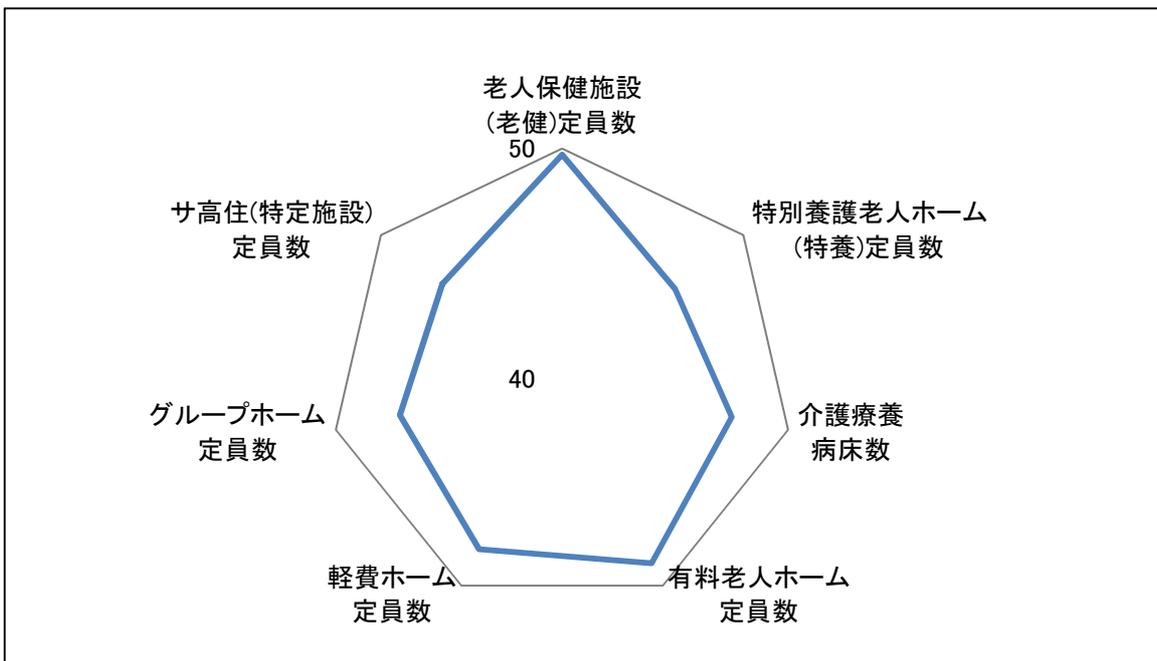
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
愛知県	598	2.7%	0.7	47	209,785		12.9	(6.8)
					8,790	4.2%	10.9	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

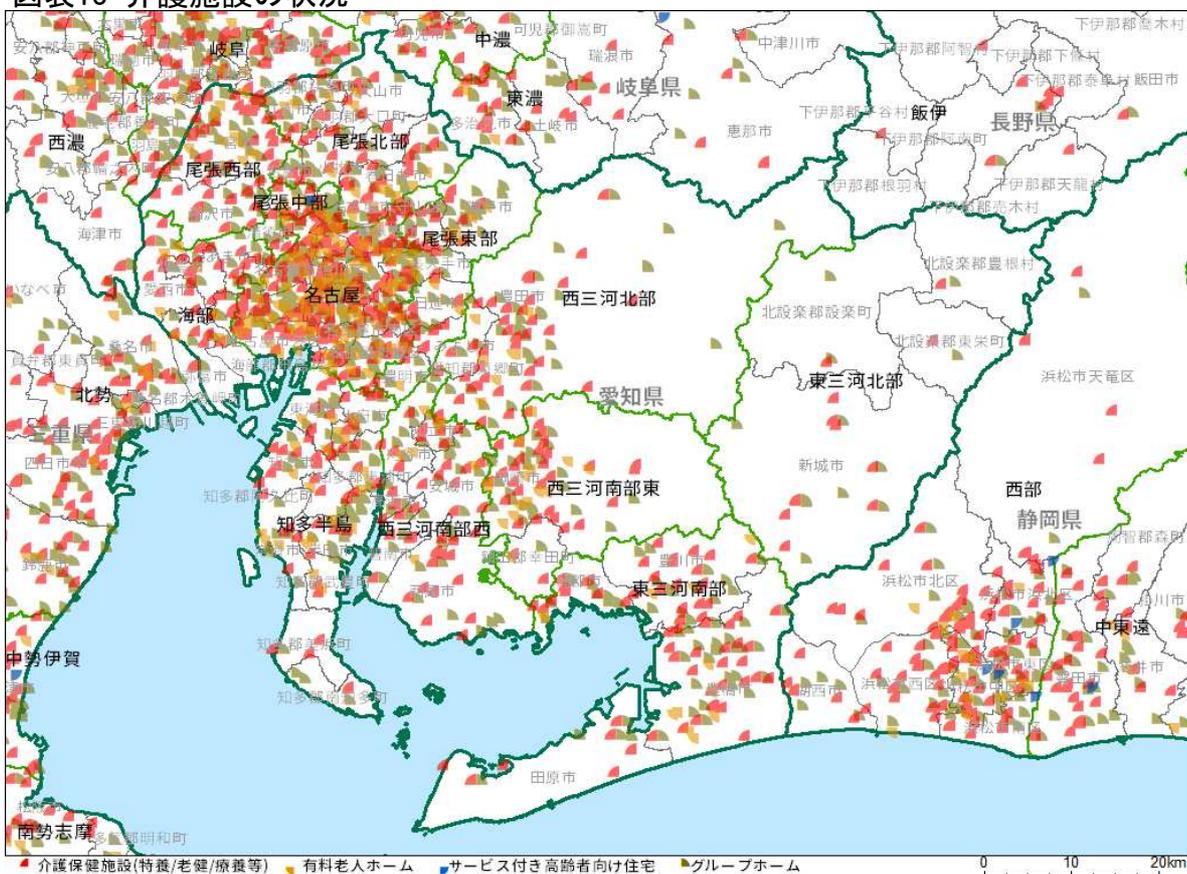
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
愛知県	57,119	4.4%	71	43	5,492	4.6%	6.8	47

# 愛知県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況





## 愛知県

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値57と多く、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値44と少なく、居宅介護支援が偏差値47とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値45とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値59と全国平均レベルを上回る。

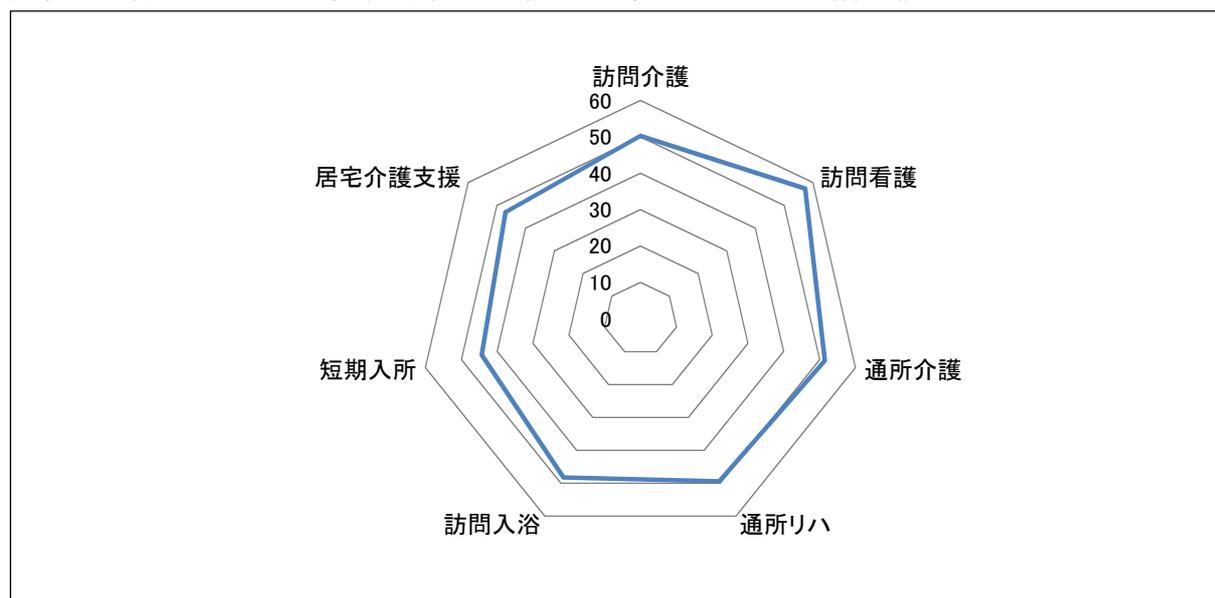
図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
愛知県	1,686	5.0%	2.1	50	674	6.1%	0.8	57	2,357	5.2%	2.9	51
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
愛知県	364	4.8%	0.5	49	85	4.3%	0.1	48	403	3.8%	0.5	44
二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
愛知県	1,875	4.6%	2.3	47								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
愛知県	49,515	4.1%	61.2	45	11,767	5.3%	14.6	52	3,306	6.4%	4.1	59

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 名古屋

### ■ 人口動態と要介護者の現状

名古屋は、人口2,295,638人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は555,242人、高齢化率(65歳以上人口割合)は24%とやや低い。

要介護数(認定者)は69,606人、要介護認定率は13%と低い。うち要介護3以上は34,208人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

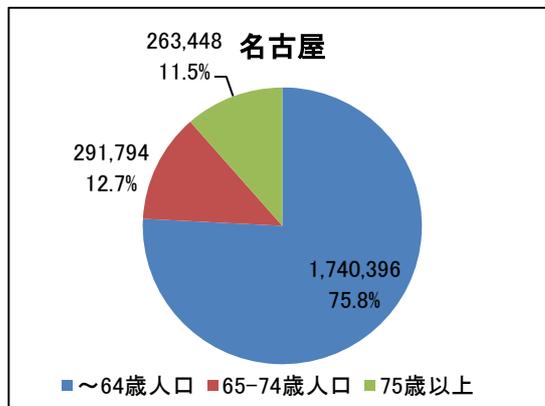
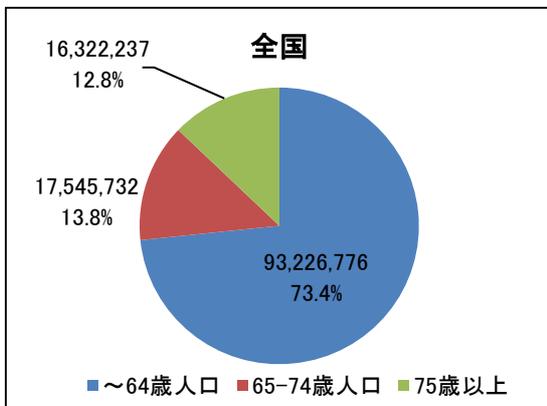
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
名古屋	2,295,638	555,242	263,448	24%	45	313,764	32%	38%

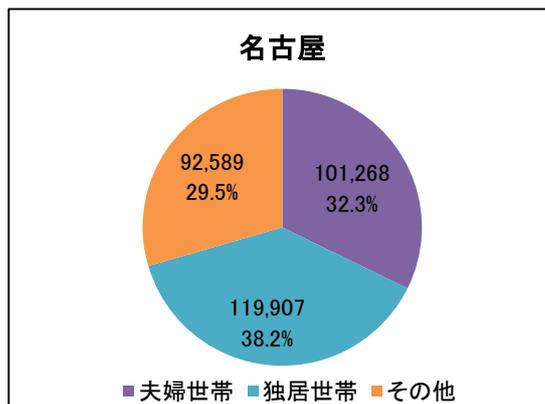
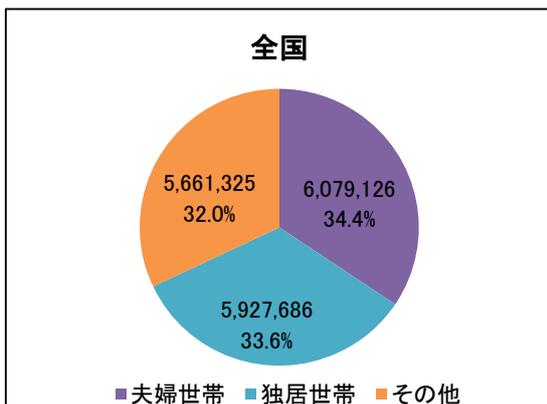
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
名古屋	69,606	13%	45	34,208	49%	53

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 名古屋

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、名古屋の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が256,903(187,167+69,736)人であるが、ピーク時の2045年には399,891人まで増加すると推計され、2015年比56%増加する。

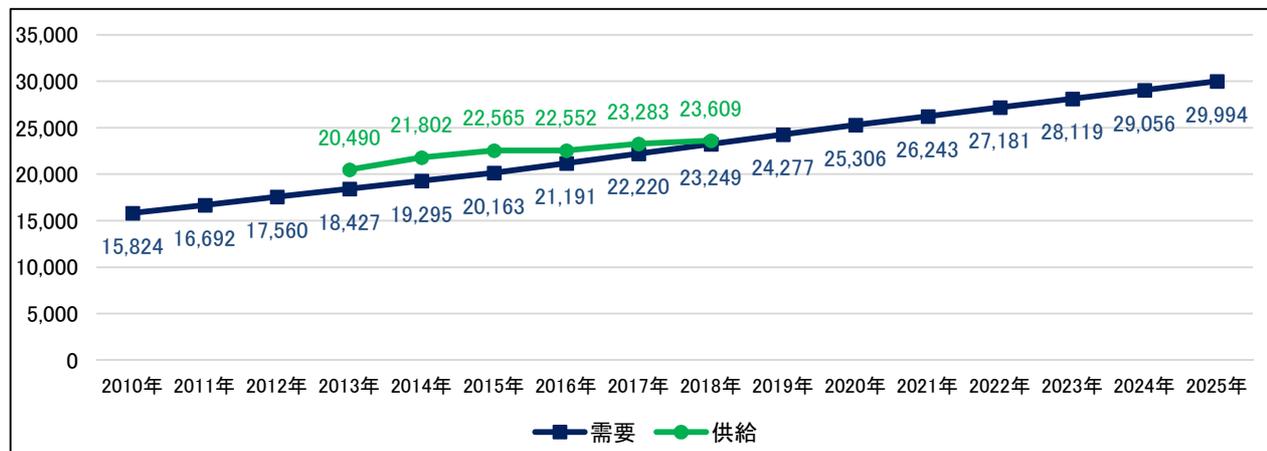
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、名古屋の施設需要のピークは2040年の38,382人であり、2015年の20,163人と比べ、90%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、名古屋の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要19,295人、供給21,802人と「供給>需要(+13%)」である。2018年は需要23,249人、供給23,609人と「供給>需要(+2%)」である。名古屋の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年のやや余裕がある状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 名古屋

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、24,736人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が15,723床(偏差値49)、高齢者住宅等が9,013床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設46、有料老人ホーム57、軽費ホーム44、グループホーム50、サ高住(特定施設)45である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
名古屋	24,736	37.2%	94	52	15,723	34.4%	60	49	9,013	43.1%	34	54

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
名古屋	6,948	38.5%	26	57	8,247	32.4%	31	46	528	24.5%	2.0	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
名古屋	5,701	52.8%	21.6	57	20	2.3%	0.1	44	3,194	36.9%	12.1	50

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

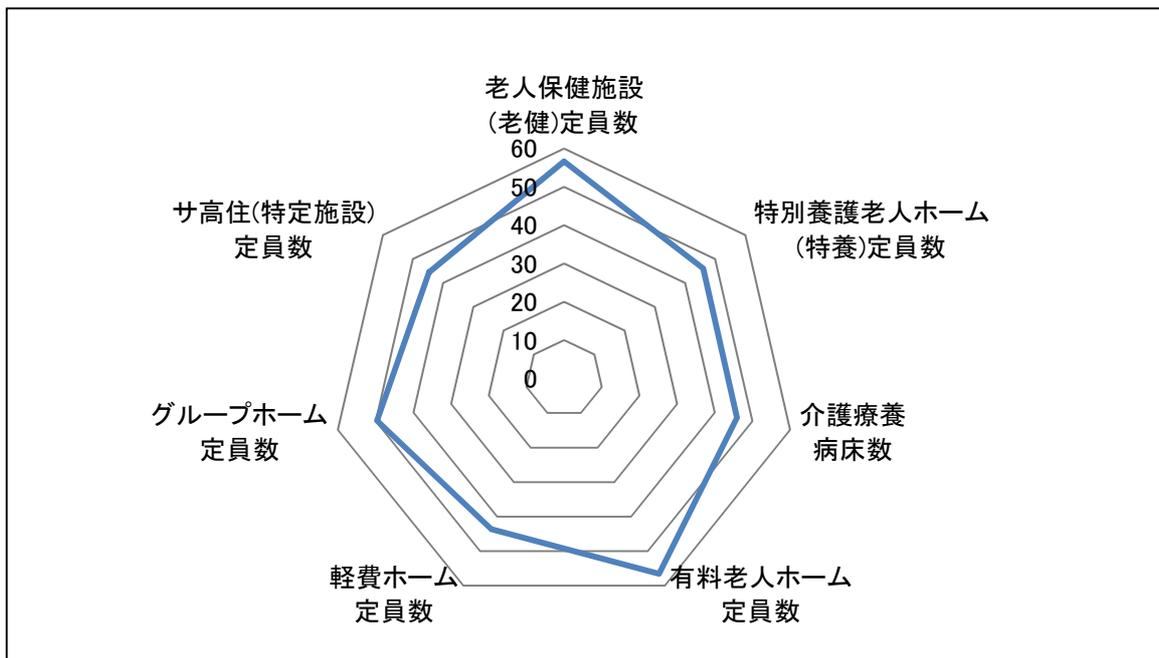
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
					サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	22,090		1.4	(1.8)	209,785		12.9	(6.8)
名古屋	98	16.4%	0.4	45	3,603	41.0%	13.7	51

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

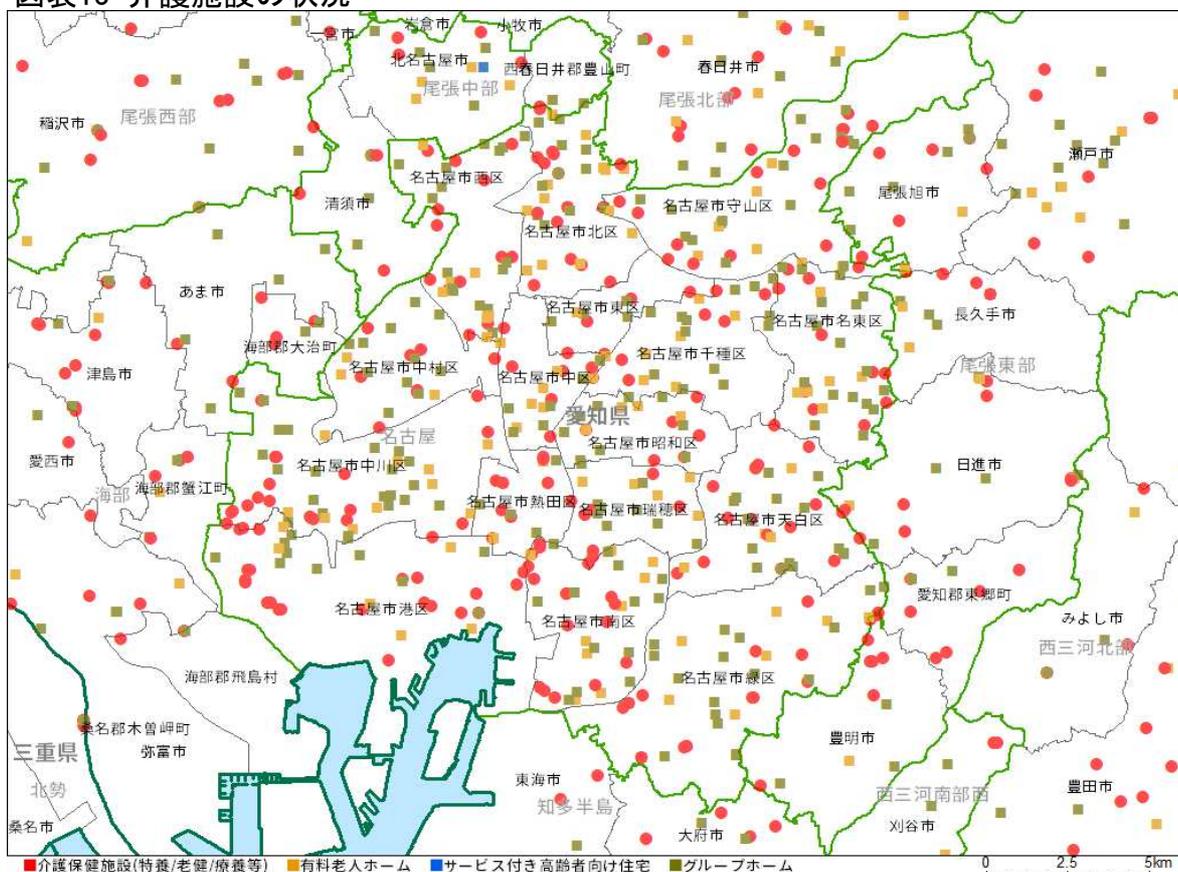
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
名古屋	19,424	34.0%	74	45	1,921	35.0%	7.3	50

# 名古屋

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 名古屋

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値58と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値49と全国平均レベルである。

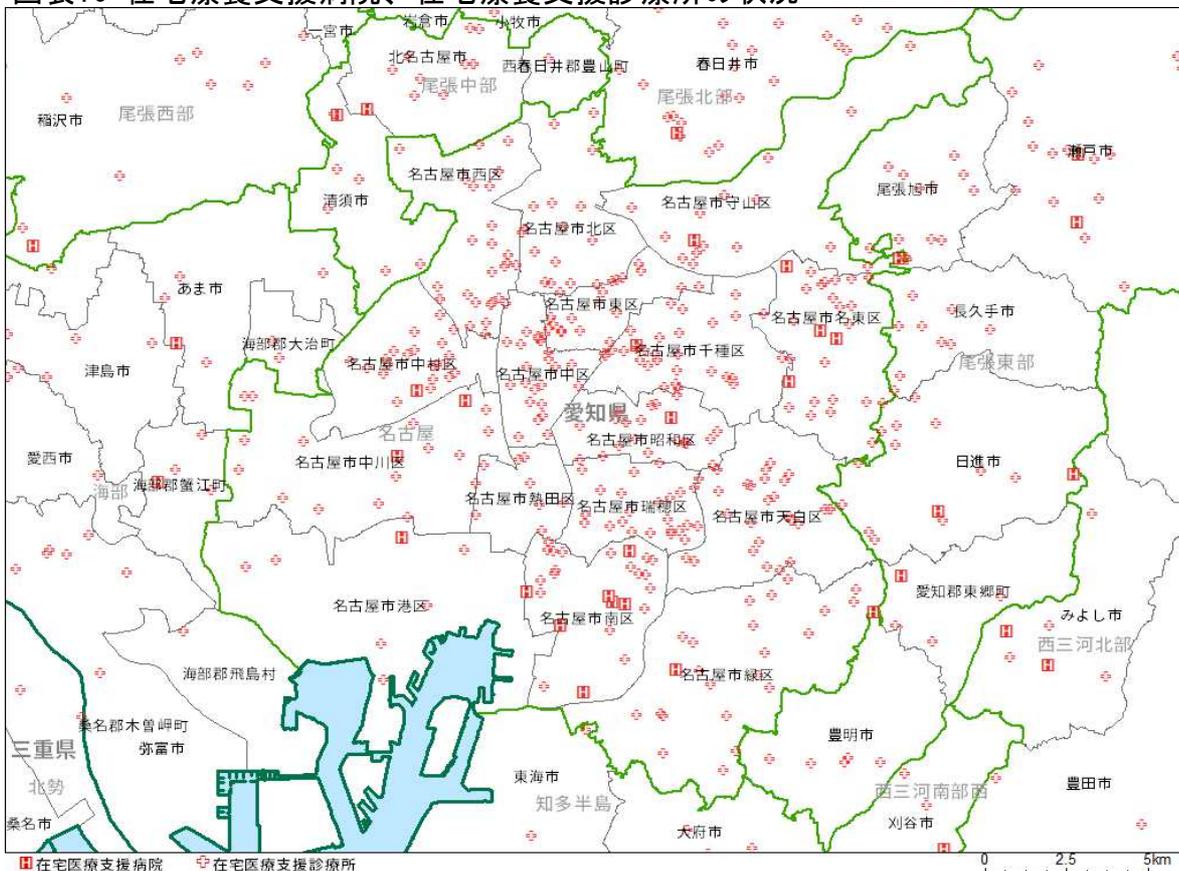
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
名古屋	22	43.1%	0.1	50	320	39.7%	1.2	58

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
名古屋	1,193	29.1%	52.0	48	1,260	43.3%	54.9	49

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 名古屋

### ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値62と多く、訪問看護が偏差値72と非常に多く、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値51と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値55とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値55とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値67と全国平均レベルを大きく上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値79と全国平均レベルを大きく上回る。

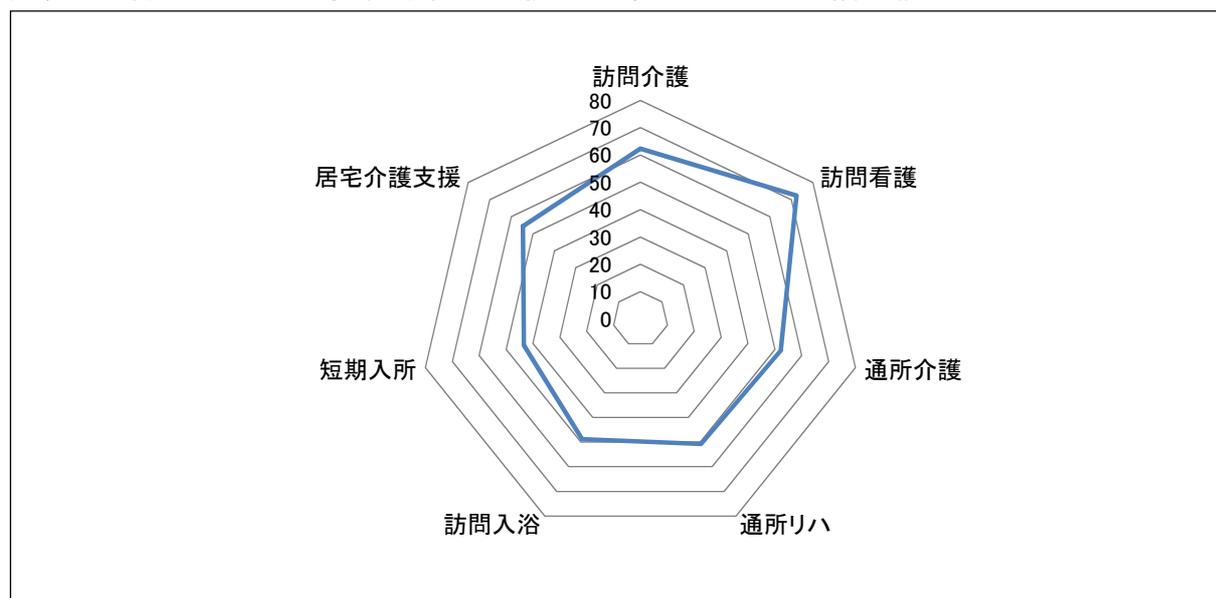
図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
名古屋	796	47.2%	3.0	62	306	45.4%	1.2	72	786	33.3%	3.0	52
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
名古屋	126	34.6%	0.5	51	29	34.1%	0.1	49	125	31.0%	0.5	43
二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
名古屋	724	38.6%	2.7	55								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
名古屋	23,475	47.4%	89.1	55	6,077	51.6%	23.1	67	1,641	49.6%	6.2	79

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 海部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

海部は、人口329,158人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は86,222人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は9,380人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は4,355人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

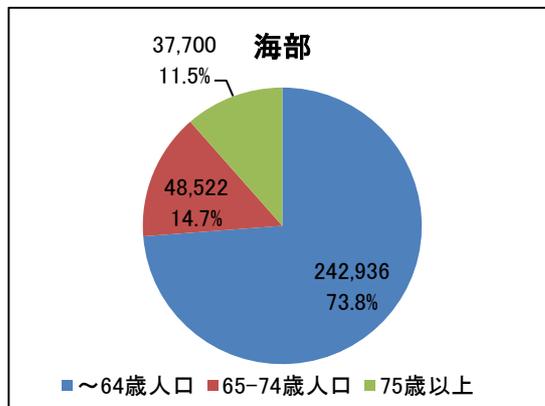
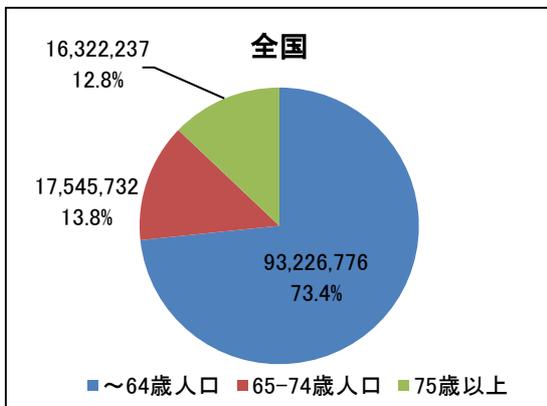
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
海部	329,158	86,222	37,700	26%	49	41,285	38%	27%

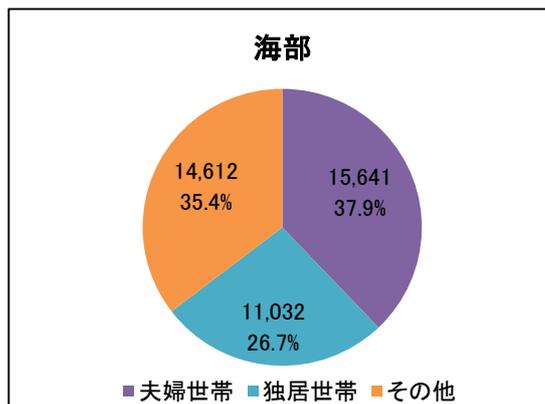
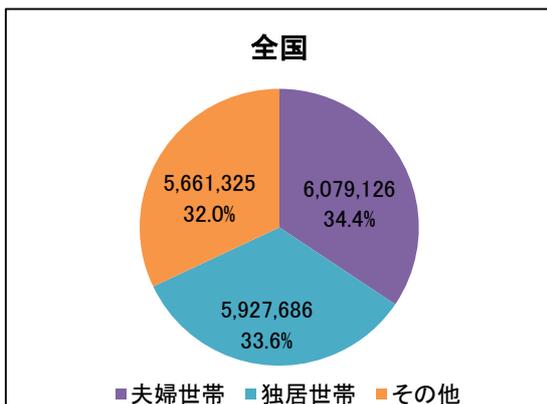
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
海部	9,380	11%	36	4,355	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 海部

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、海部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が36,444(27,519+8,925)人であるが、ピーク時の2030年には54,180人まで増加すると推計され、2015年比49%増加する。

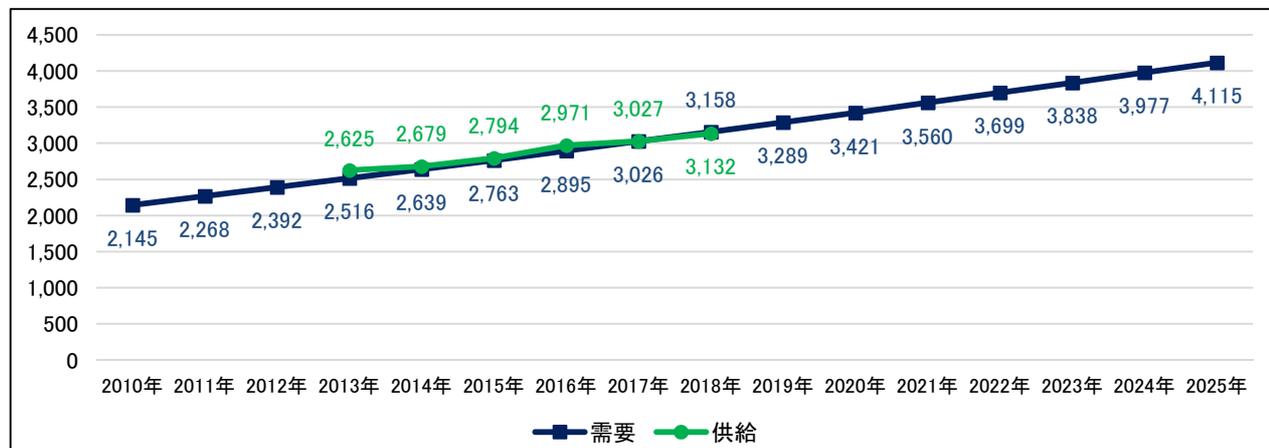
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、海部の施設需要のピークは2035年の5,081人であり、2015年の2,763人と比べ、84%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、海部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,639人、供給2,679人と「供給>需要(+2%)」である。2018年は需要3,158人、供給3,132人と「供給<需要(-1%)」である。海部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 海部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,258人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,495床(偏差値54)、高齢者住宅等が763床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設55、有料老人ホーム41、軽費ホーム68、グループホーム46、サ高住(特定施設)45である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値47と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
海部	3,258	4.9%	86	47	2,495	5.5%	66	54	763	3.7%	20	43

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
海部	982	5.4%	26	56	1,299	5.1%	34	49	214	9.9%	5.7	55

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
海部	175	1.6%	4.6	41	200	23.5%	5.3	68	368	4.3%	9.8	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

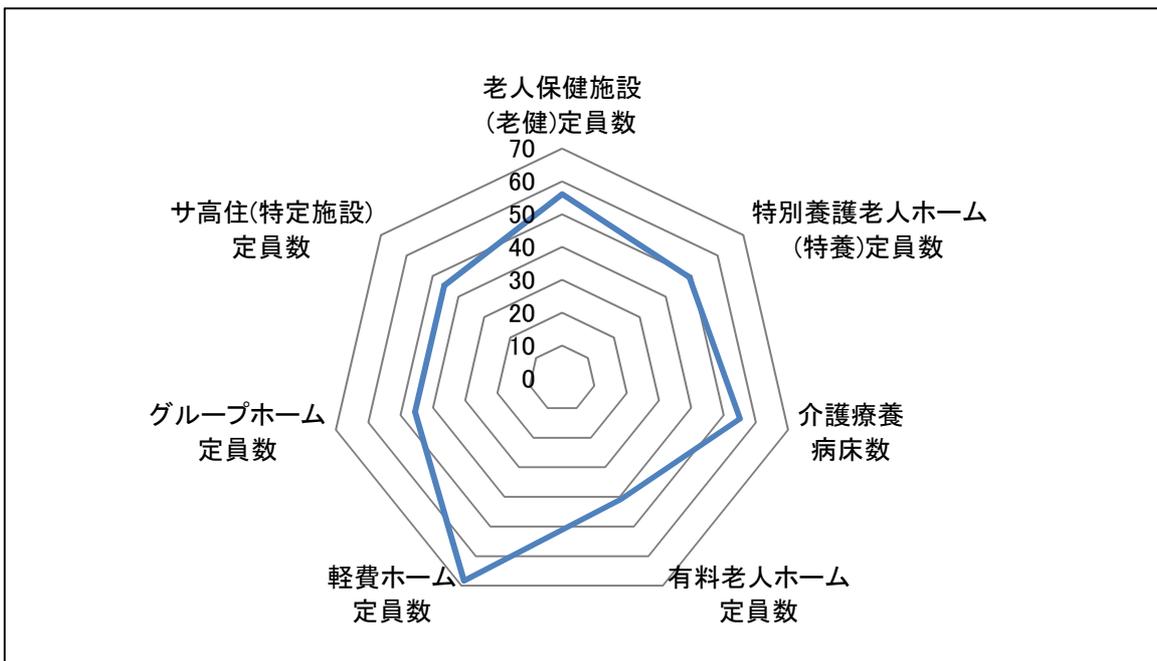
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
海部	20	3.3%	0.5	45	209,785		12.9	(6.8)
					377	4.3%	10.0	46

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

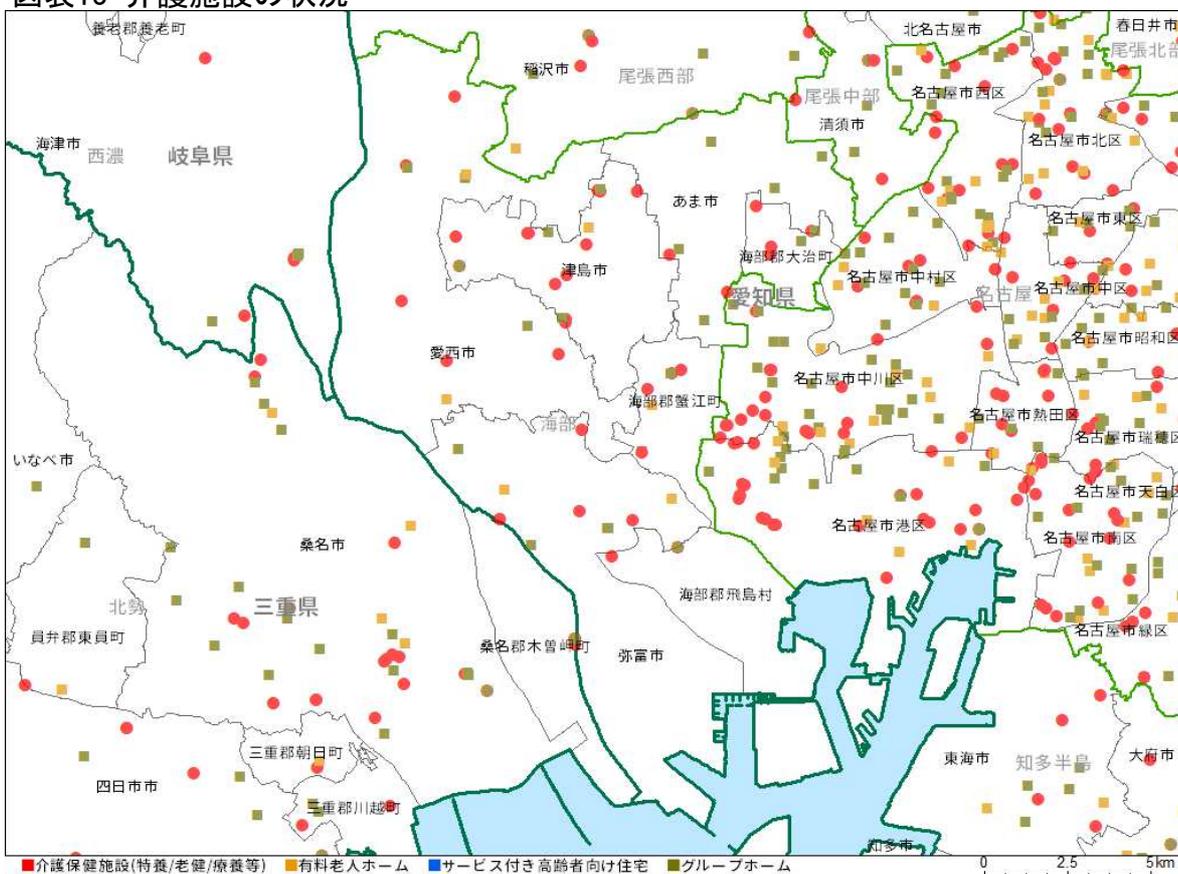
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
海部	2,853	5.0%	76	47	316	5.8%	8.4	55

海部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 海部

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値50と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値55とやや多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

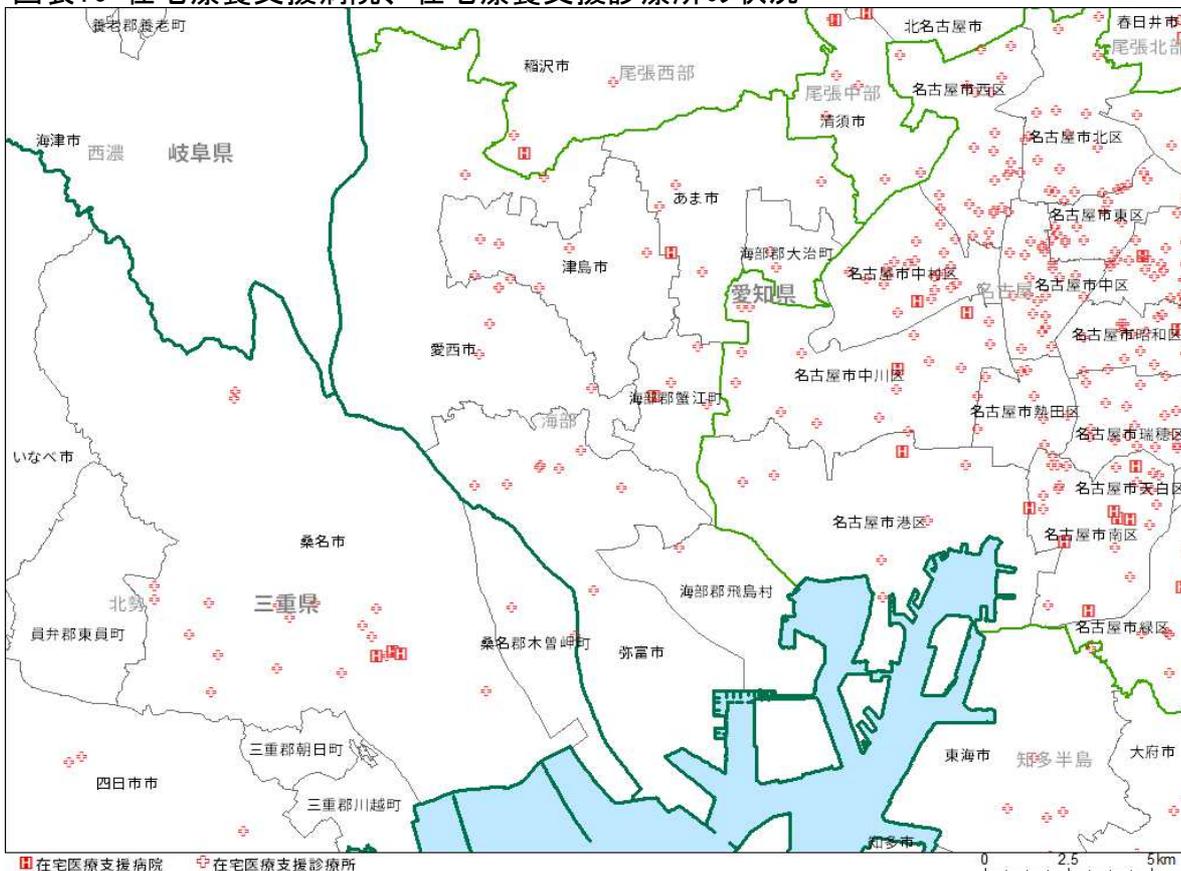
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
海部	2	3.9%	0.1	45	33	4.1%	0.9	50

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
海部	288	7.0%	87.5	55	119	4.1%	36.2	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 海部

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値54とやや多く、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値50と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値40と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
海部	61	3.6%	1.6	44	20	3.0%	0.5	43	114	4.8%	3.0	53

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
海部	21	5.8%	0.6	54	3	3.5%	0.1	46	19	4.7%	0.5	45

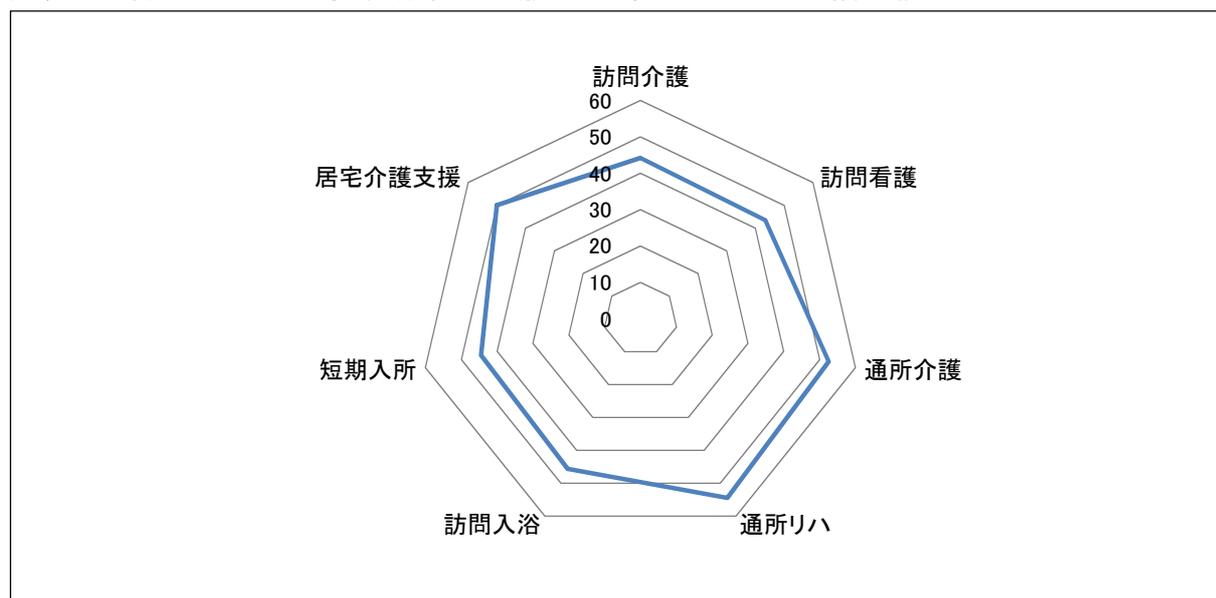
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
海部	94	5.0%	2.5	50

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
海部	1,774	3.6%	47.1	40	317	2.7%	8.4	41	82	2.5%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 尾張中部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

尾張中部は、人口166,637人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は38,944人、高齢化率(65歳以上人口割合)は23%と低い。

要介護数(認定者)は3,909人、要介護認定率は10%と非常に低い。うち要介護3以上は1,867人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

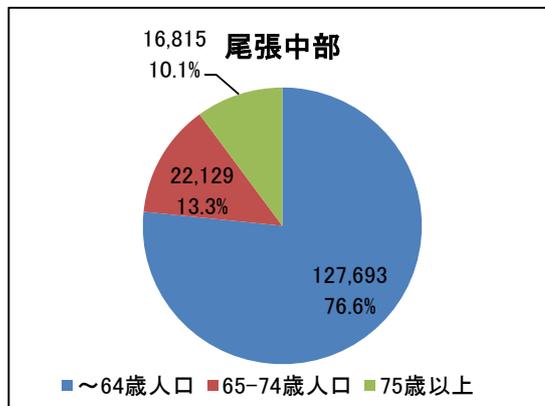
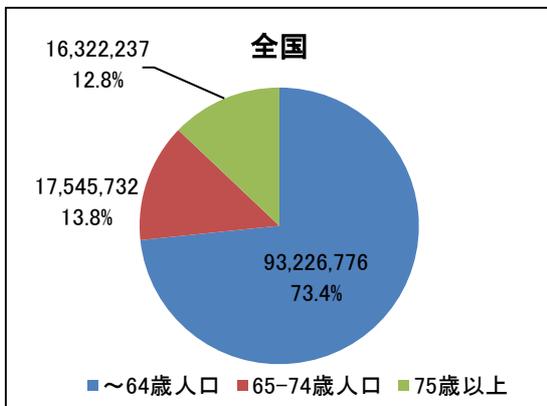
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
尾張中部	166,637	38,944	16,815	23%	44	20,265	37%	29%

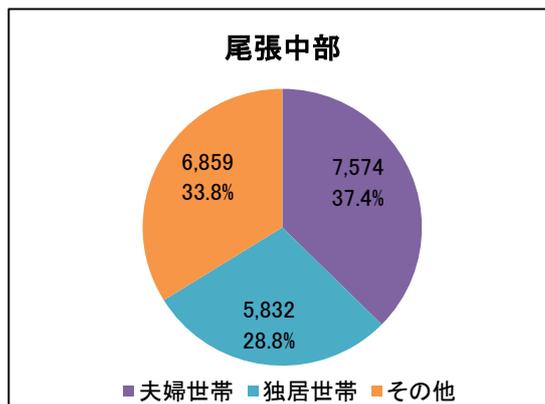
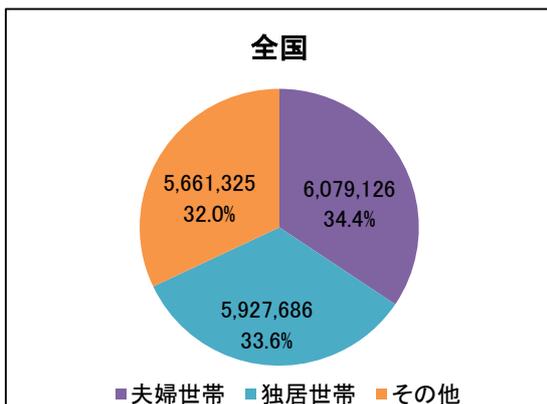
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
尾張中部	3,909	10%	31	1,867	48%	49

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



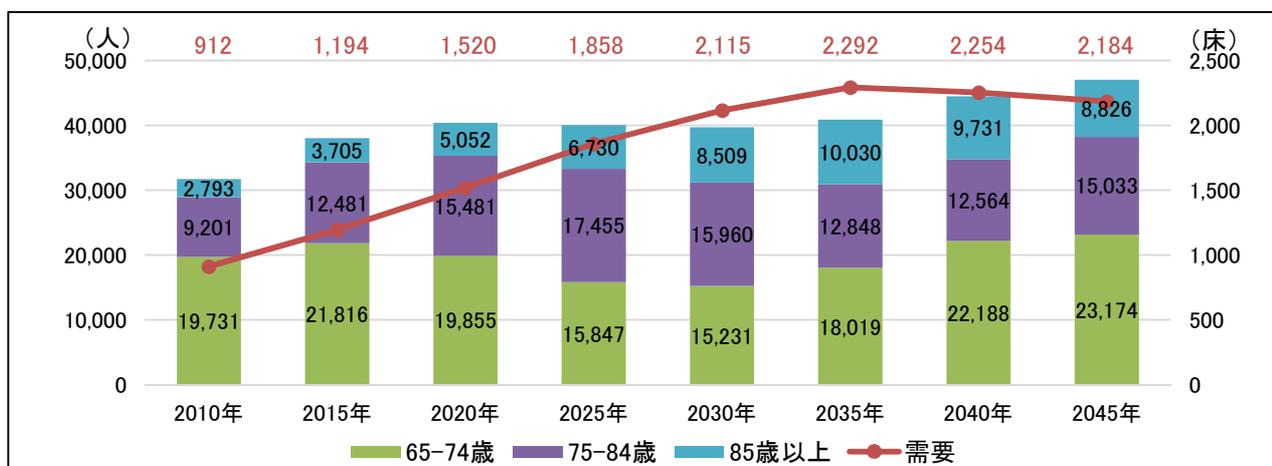
## 尾張中部

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、尾張中部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が16,186(12,481+3,705)人であるが、ピーク時の2030年には24,469人まで増加すると推計され、2015年比51%増加する。

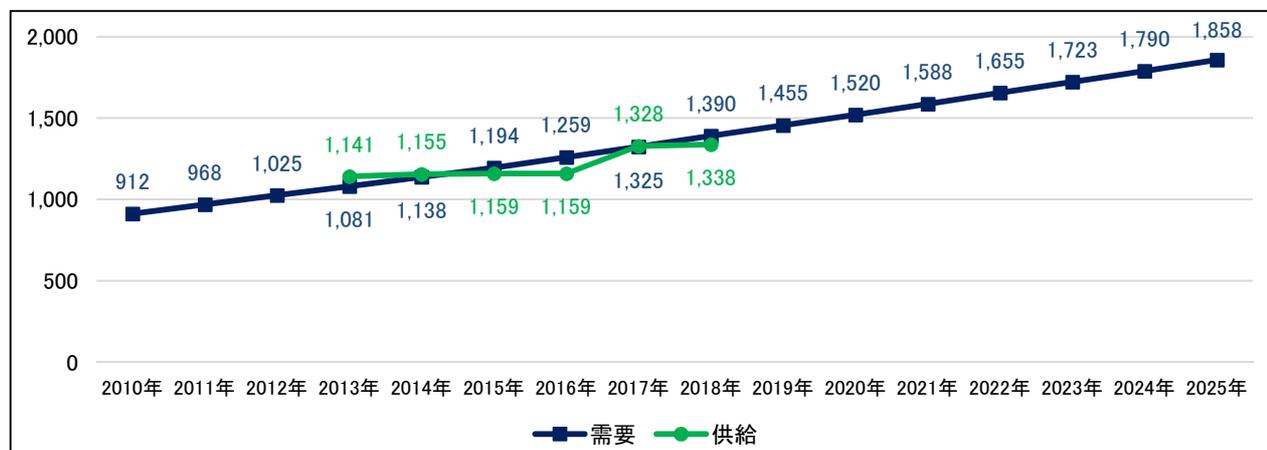
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、尾張中部の施設需要のピークは2035年の2,292人であり、2015年の1,194人と比べ、92%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、尾張中部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,138人、供給1,155人と「供給>需要(+1%)」である。2018年は需要1,390人、供給1,338人と「供給<需要(-4%)」である。尾張中部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 尾張中部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,482人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が828床(偏差値40)、高齢者住宅等が654床(偏差値57)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム41、介護療養型医療施設56、有料老人ホーム56、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高住(特定施設)91である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
尾張中部	1,482	2.2%	88	48	828	1.8%	49	40	654	3.1%	39	57

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
尾張中部	292	1.6%	17	41	436	1.7%	26	41	100	4.6%	5.9	56

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
尾張中部	362	3.4%	21.5	56	0	0.0%	0	43	144	1.7%	8.6	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

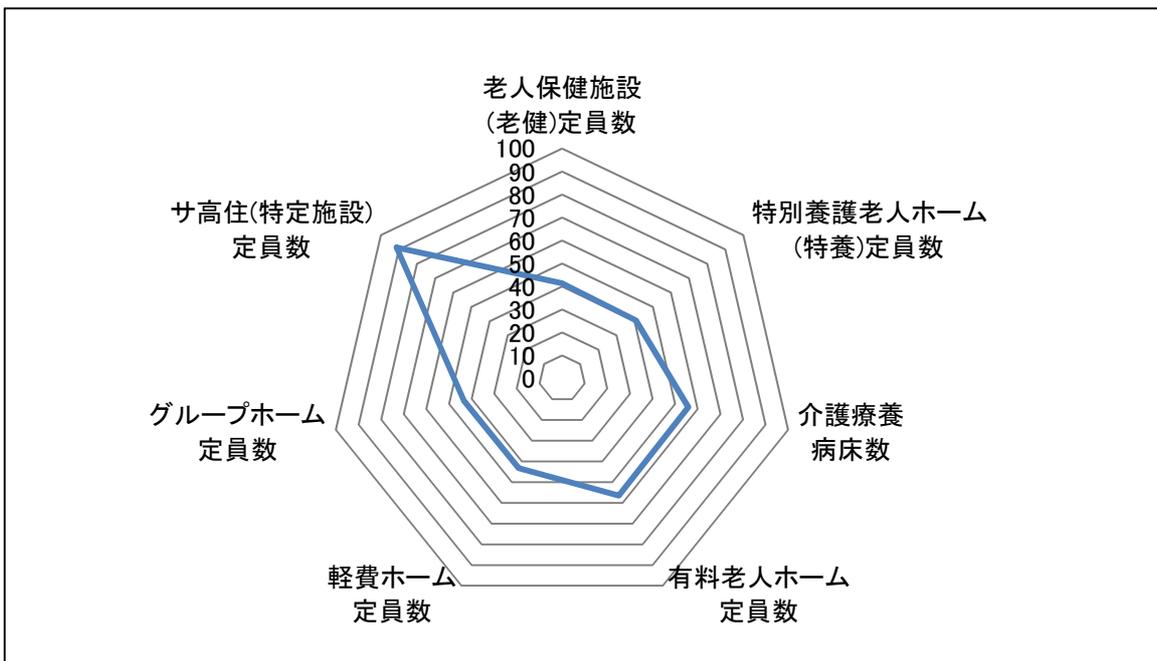
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
尾張中部	148	24.7%	8.8	91	209,785		12.9	(6.8)
					50	0.6%	3.0	35

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

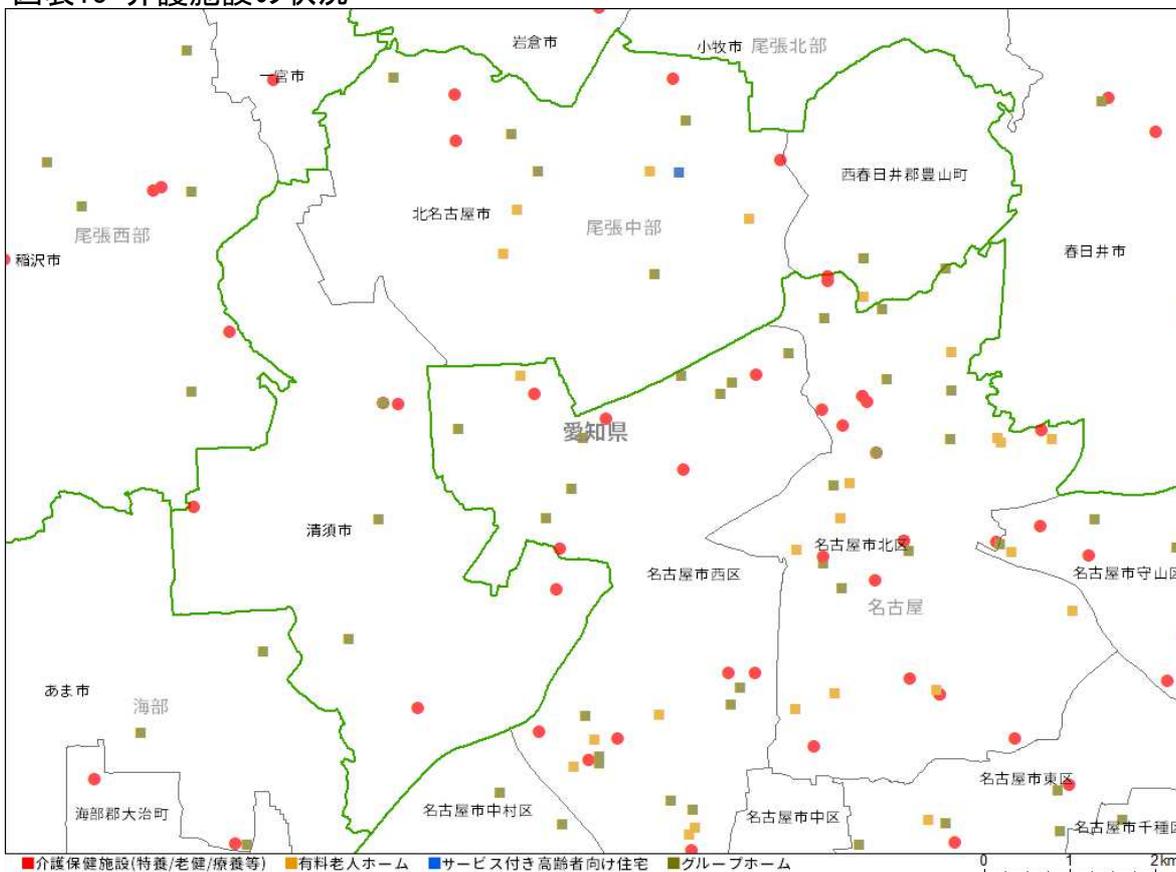
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
尾張中部	1,244	2.2%	74	46	123	2.2%	7.3	50

尾張中部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況





## 尾張中部

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値65と多く、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値51と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値46とやや少なく、居宅介護支援が偏差値41と少ない。訪問介護利用者数は偏差値39と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
尾張中部	25	1.5%	1.5	43	17	2.5%	1.0	65	43	1.8%	2.6	48

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
尾張中部	8	2.2%	0.5	51	2	2.4%	0.1	50	9	2.2%	0.5	46

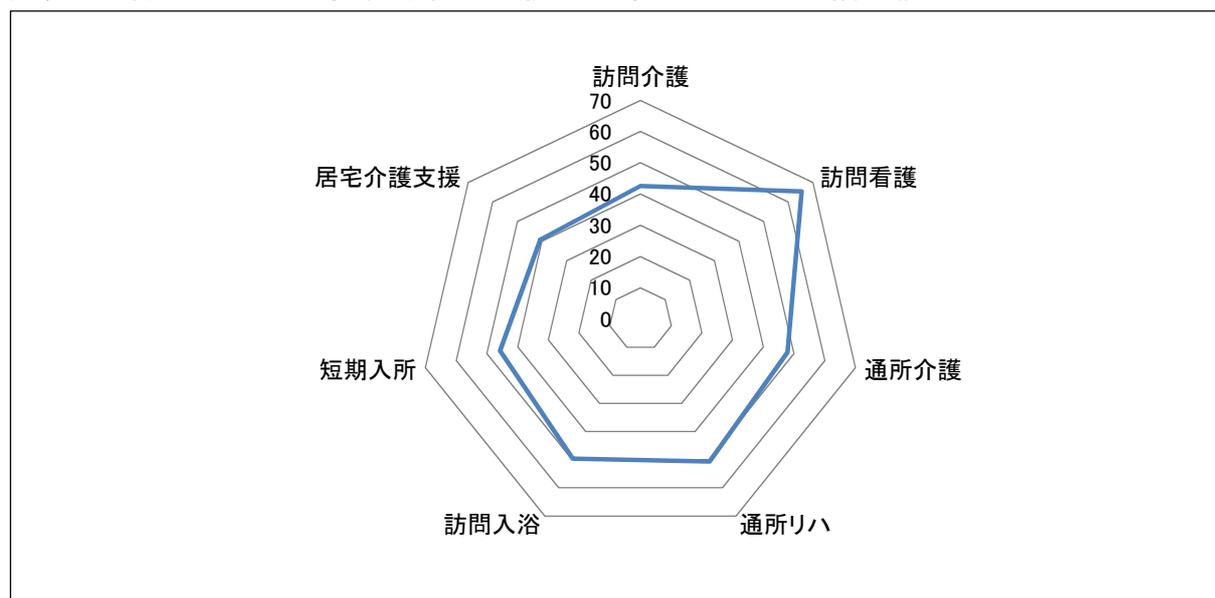
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
尾張中部	33	1.8%	2.0	41

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
尾張中部	745	1.5%	44.3	39	184	1.6%	11.0	45	63	1.9%	3.7	55

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 尾張東部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

尾張東部は、人口467,393人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は109,848人、高齢化率(65歳以上人口割合)は24%と低い。

要介護数(認定者)は11,613人、要介護認定率は11%と非常に低い。うち要介護3以上は5,482人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

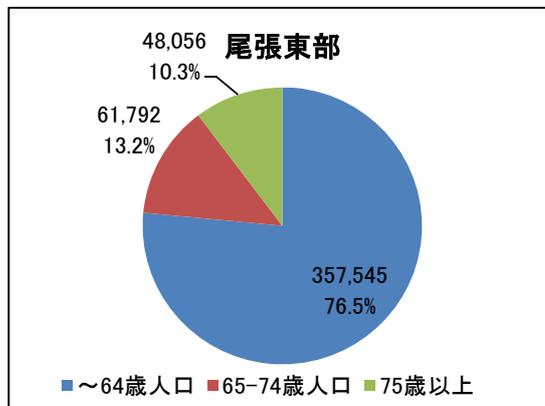
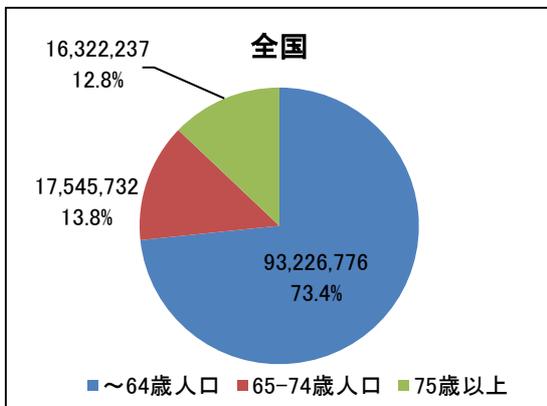
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
尾張東部	467,393	109,848	48,056	24%	44	56,998	41%	26%

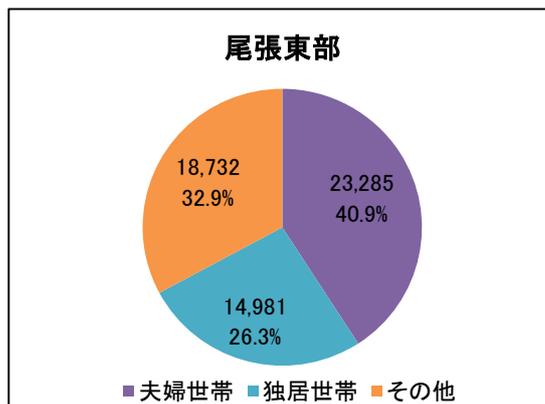
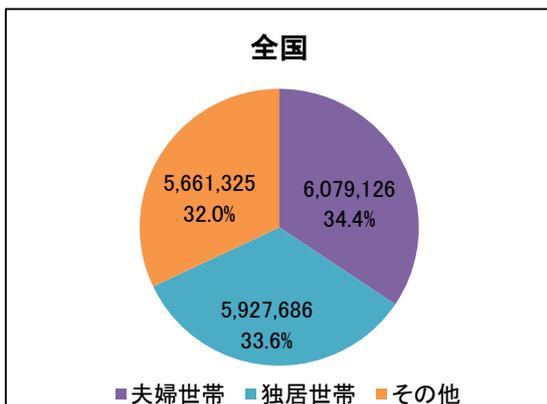
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
尾張東部	11,613	11%	34	5,482	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 尾張東部

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、尾張東部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が46,451(34,427+12,024)人であるが、ピーク時の2045年には82,179人まで増加すると推計され、2015年比77%増加する。

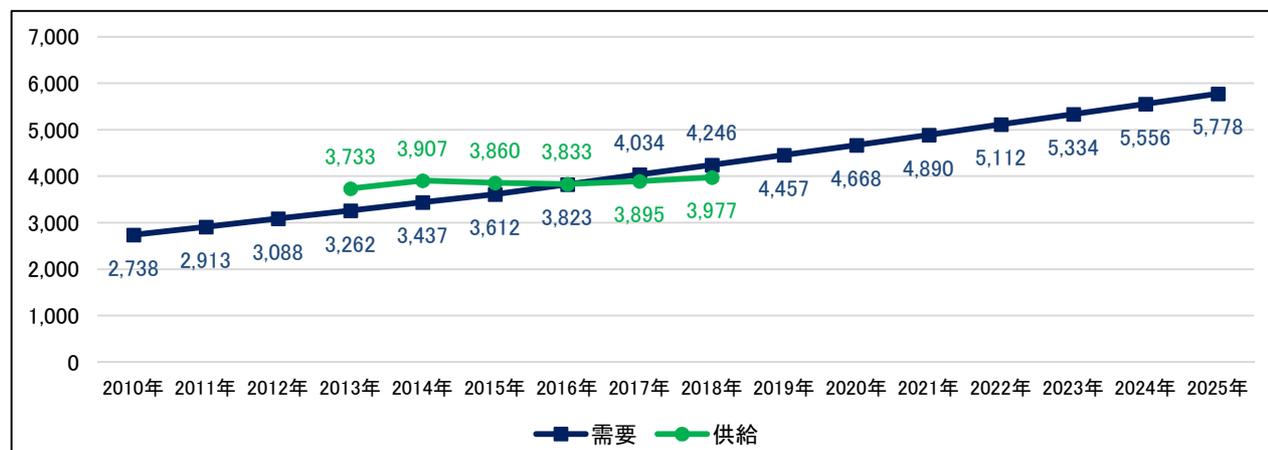
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、尾張東部の施設需要のピークは2040年の7,869人であり、2015年の3,612人と比べ、118%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、尾張東部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,437人、供給3,907人と「供給>需要(+14%)」である。2018年は需要4,246人、供給3,977人と「供給<需要(-6%)」である。尾張東部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年のやや余裕がある状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 尾張東部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,291人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,690床(偏差値46)、高齢者住宅等が1,601床(偏差値53)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム54、軽費ホーム58、グループホーム43、サ高住(特定施設)56である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
尾張東部	4,291	6.4%	89	49	2,690	5.9%	56	46	1,601	7.7%	33	53

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
尾張東部	1,041	5.8%	22	49	1,520	6.0%	32	46	129	6.0%	2.7	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
尾張東部	929	8.6%	19.3	54	150	17.6%	3.1	58	402	4.6%	8.4	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

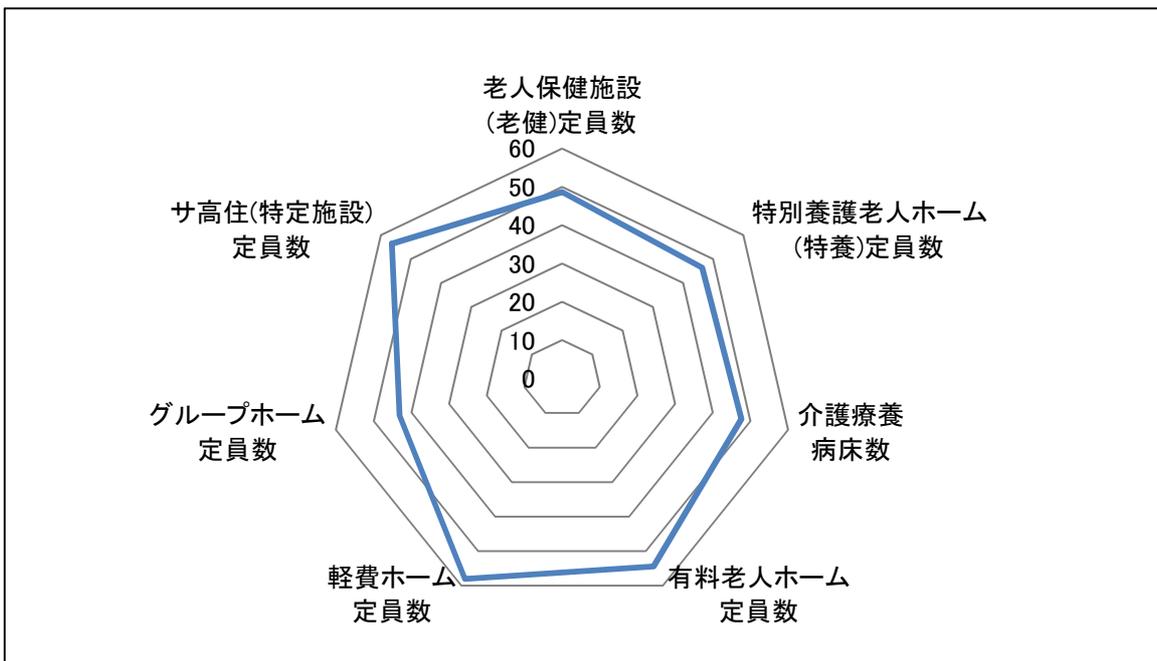
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
尾張東部	120	20.1%	2.5	56	209,785		12.9	(6.8)
					454	5.2%	9.4	45

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

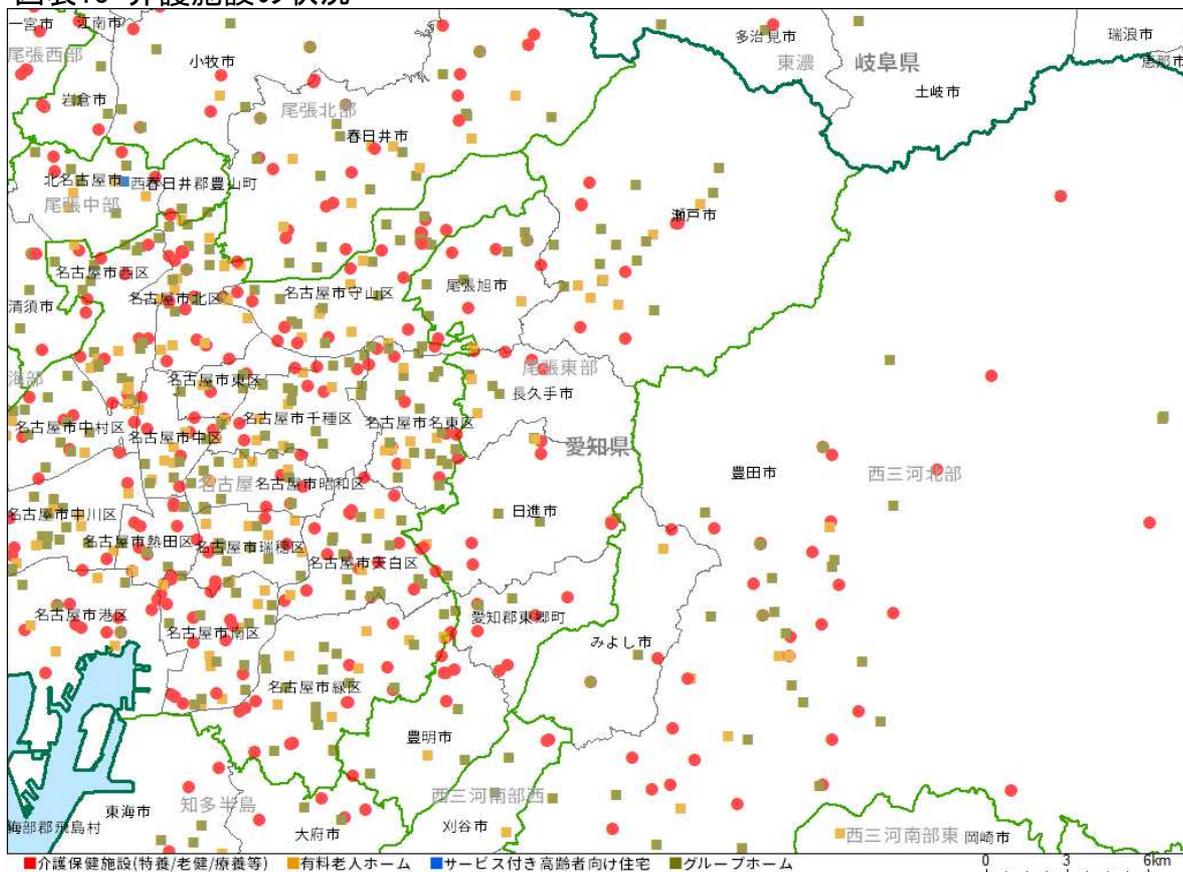
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
尾張東部	3,206	5.6%	67	39	352	6.4%	7.3	50

## 尾張東部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 尾張東部

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。在宅療養支援診療所数は偏差値57と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値38と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

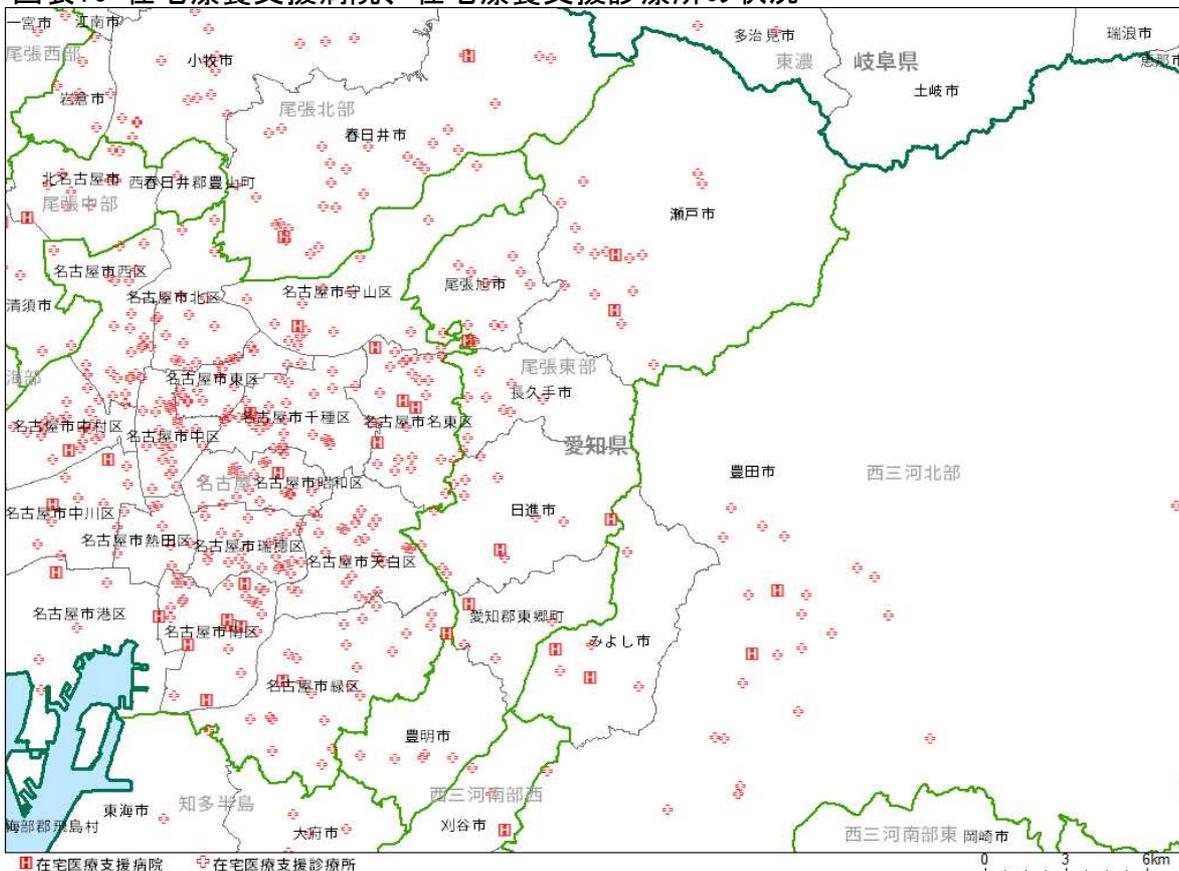
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
尾張東部	5	9.8%	0.1	53	57	7.1%	1.2	57

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
尾張東部	40	1.0%	8.6	38	163	5.6%	34.9	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 尾張東部

### ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値56と多く、訪問看護が偏差値57と多く、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値46とやや少なく、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
尾張東部	123	7.3%	2.6	56	40	5.9%	0.8	57	148	6.3%	3.1	53

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
尾張東部	21	5.8%	0.4	49	4	4.7%	0.1	46	26	6.5%	0.5	46

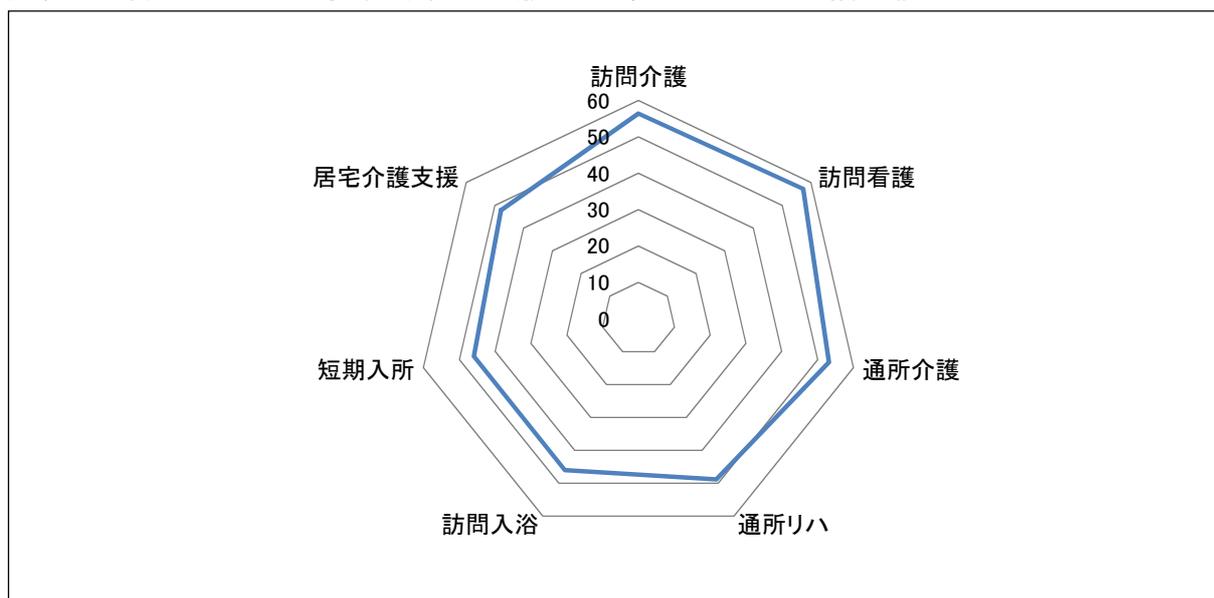
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
尾張東部	114	6.1%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
尾張東部	3,111	6.3%	64.7	46	785	6.7%	16.3	55	169	5.1%	3.5	53

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 尾張西部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

尾張西部は、人口517,735人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は132,877人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は15,090人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は6,831人、要介護者に占める割合は45%と低い。

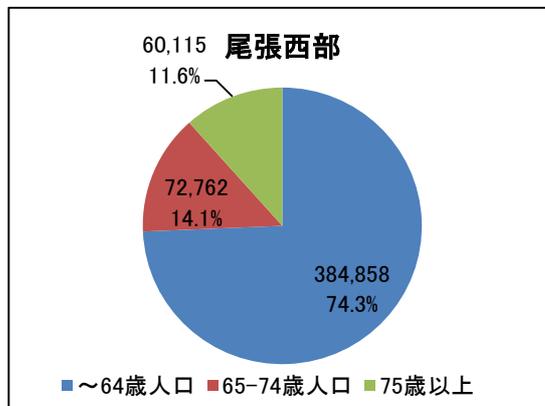
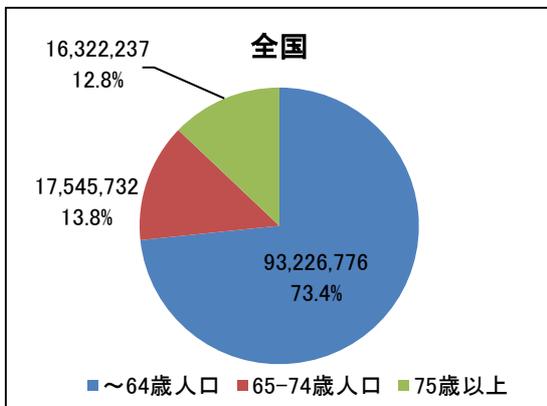
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
尾張西部	517,735	132,877	60,115	26%	48	64,507	37%	27%

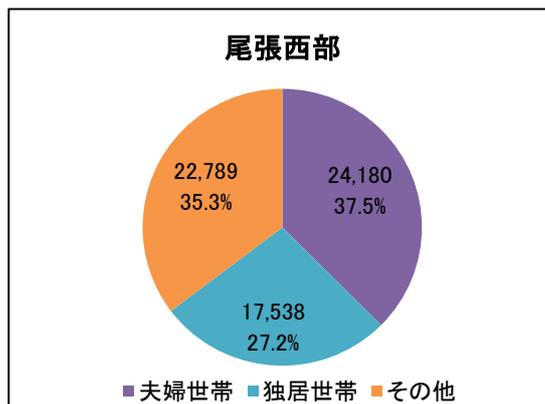
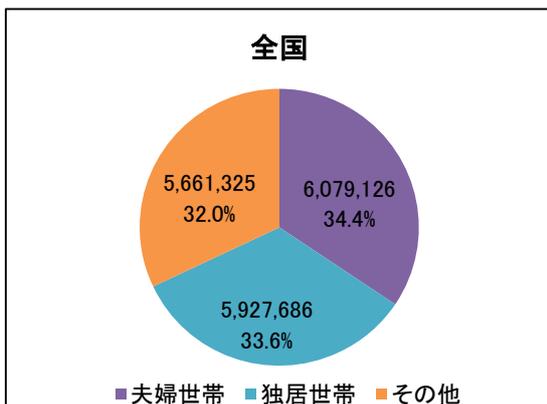
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
尾張西部	15,090	11%	38	6,831	45%	41

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



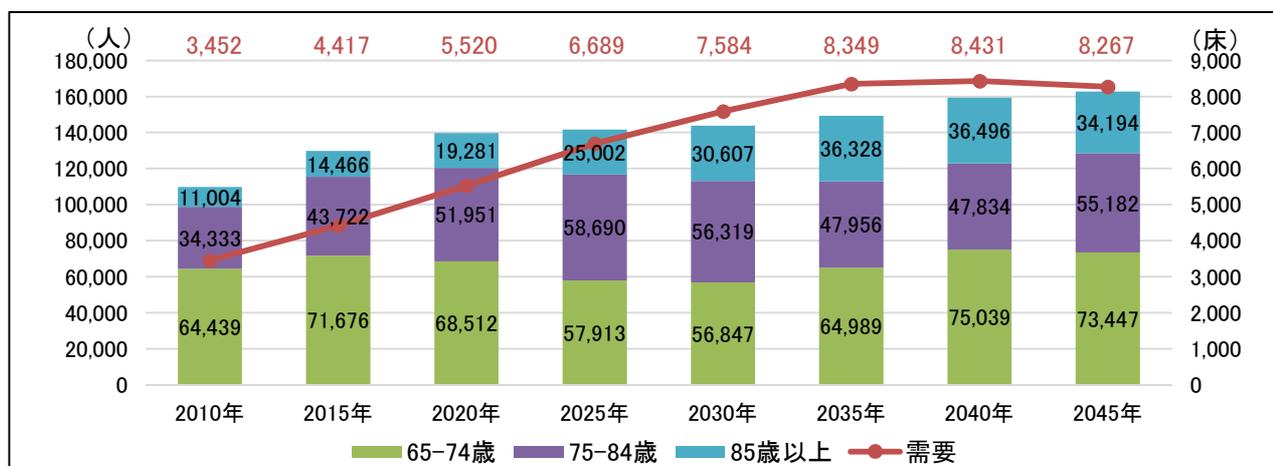
## 尾張西部

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、尾張西部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が58,188(43,722+14,466)人であるが、ピーク時の2045年には89,376人まで増加すると推計され、2015年比54%増加する。

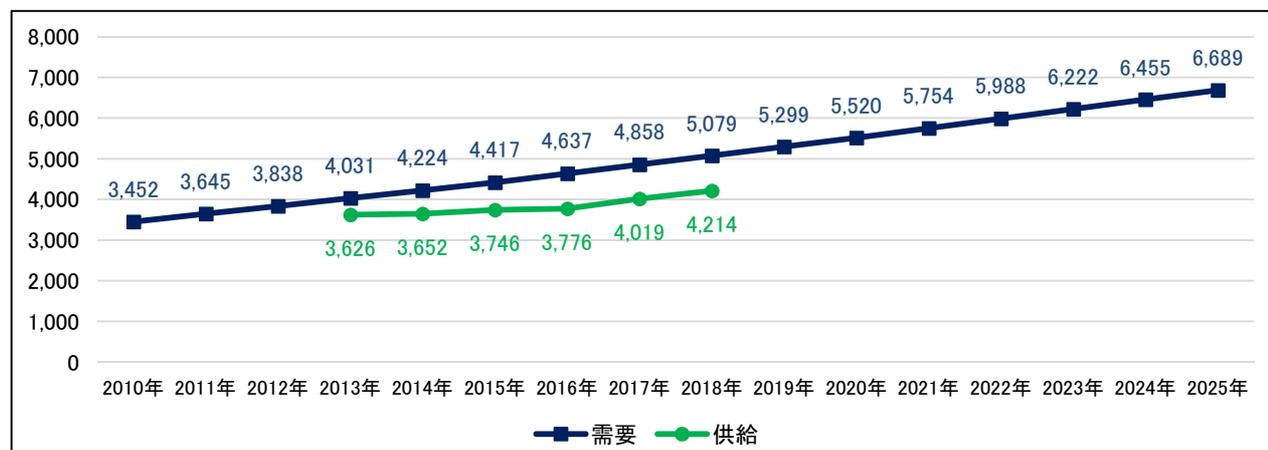
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、尾張西部の施設需要のピークは2040年の8,431人であり、2015年の4,417人と比べ、91%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、尾張西部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要4,224人、供給3,652人と「供給<需要(-14%)」である。2018年は需要5,079人、供給4,214人と「供給<需要(-17%)」である。尾張西部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり不足の状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 尾張西部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,326人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,191床(偏差値43)、高齢者住宅等が1,135床(偏差値41)である。介護保険施設、高齢者住宅等とも全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設42、有料老人ホーム43、軽費ホーム54、グループホーム45、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値43と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
尾張西部	4,326	6.5%	72	37	3,191	7.0%	53	43	1,135	5.4%	19	41

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
尾張西部	1,185	6.6%	20	45	1,984	7.8%	33	48	22	1.0%	0.4	42

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
尾張西部	412	3.8%	6.9	43	142	16.7%	2.4	54	581	6.7%	9.7	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

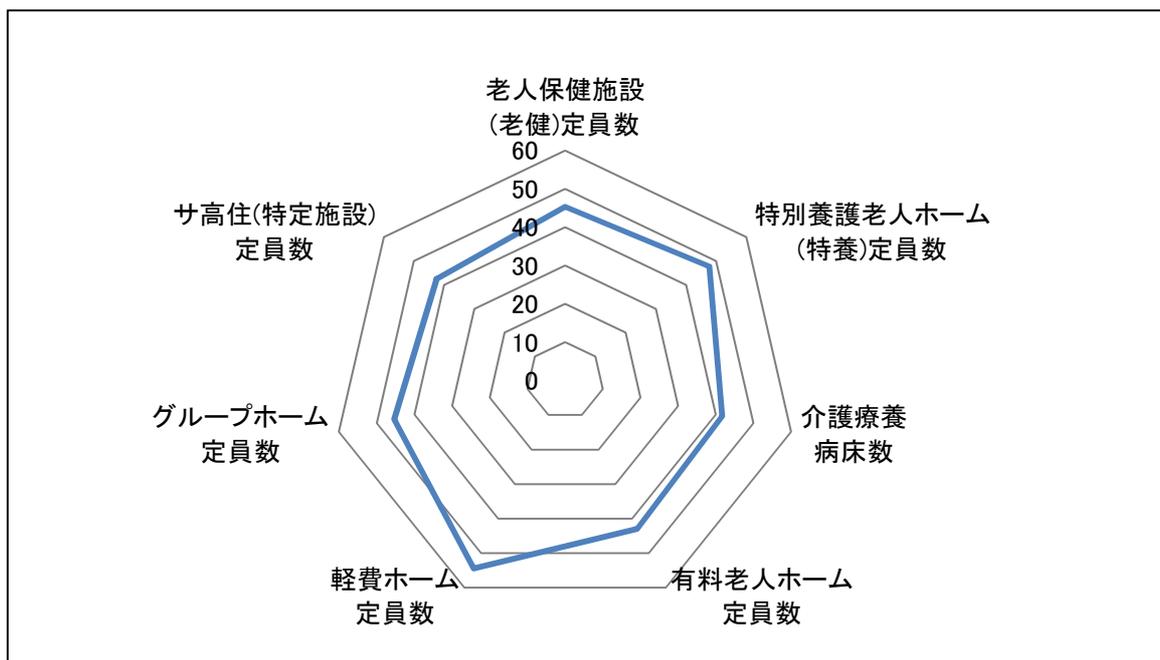
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
尾張西部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					632	7.2%	10.5	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

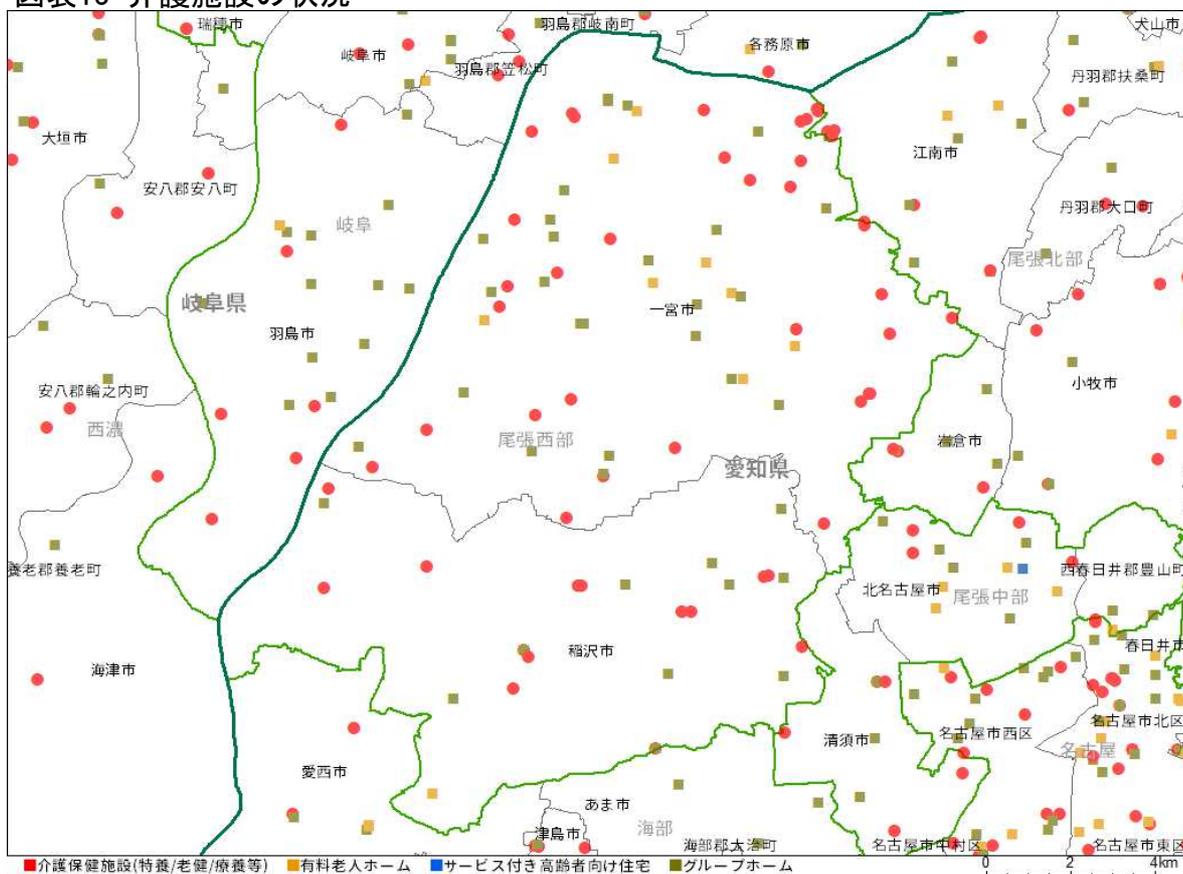
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
尾張西部	4,085	7.2%	68	40	355	6.5%	5.9	43

## 尾張西部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 尾張西部

## ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値55とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値48と全国平均レベルである。

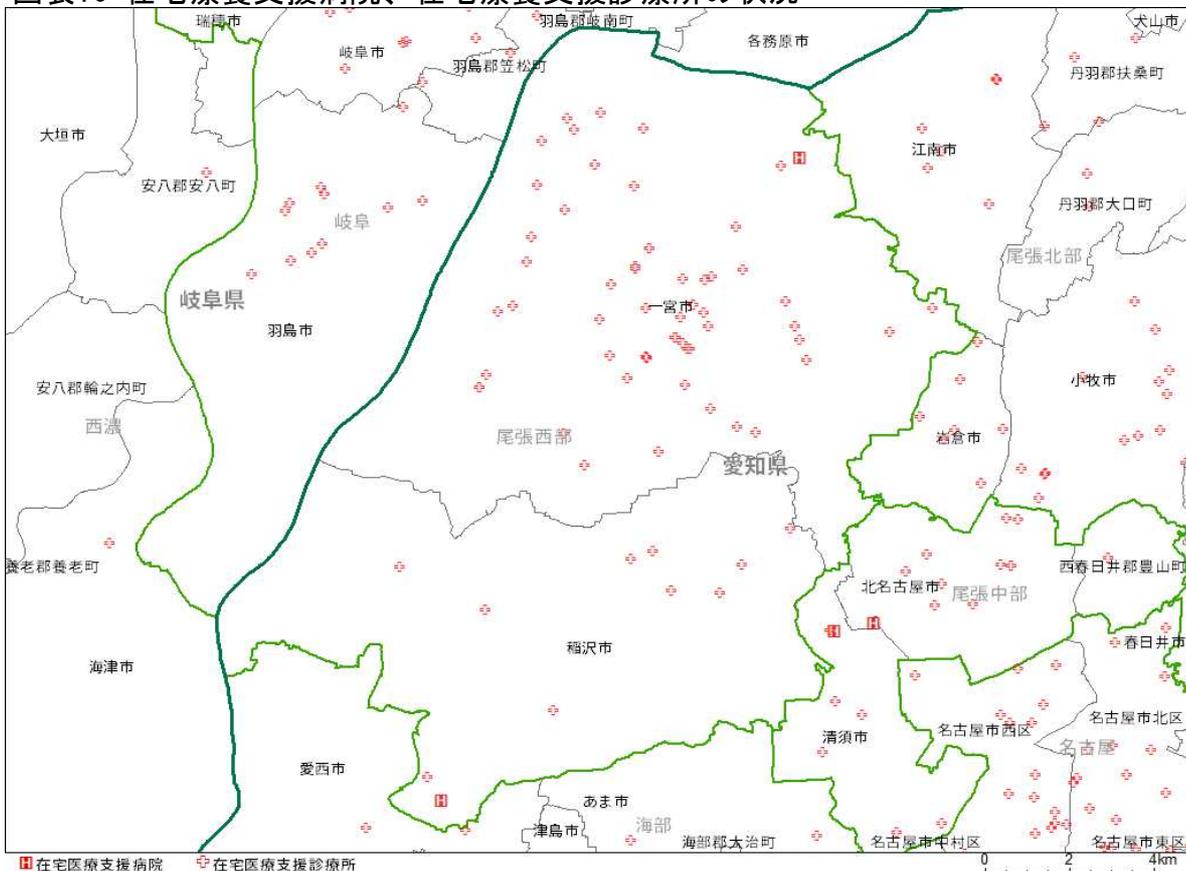
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
尾張西部	3	5.9%	0.0	45	65	8.1%	1.1	55

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
尾張西部	350	8.5%	67.6	51	237	8.1%	45.8	48

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 尾張西部

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値45とやや少なく、訪問看護が偏差値59と多く、通所介護が偏差値47とやや少ない。通所リハが偏差値44と少なく、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値46とやや少なく、居宅介護支援が偏差値42と少ない。訪問介護利用者数は偏差値43と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値63と全国平均レベルを上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
尾張西部	100	5.9%	1.7	45	52	7.7%	0.9	59	151	6.4%	2.5	47

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
尾張西部	20	5.5%	0.3	44	5	5.9%	0.1	46	33	8.2%	0.5	46

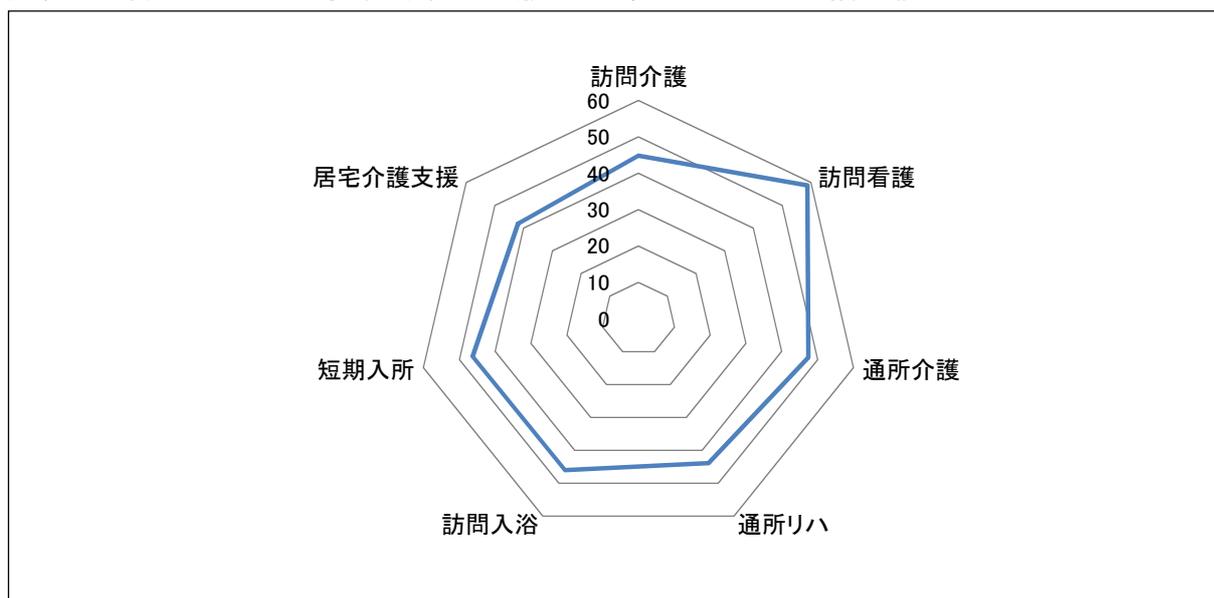
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
尾張西部	122	6.5%	2.0	42

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
尾張西部	3,441	6.9%	57.2	43	791	6.7%	13.2	49	273	8.2%	4.5	63

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 尾張北部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

尾張北部は、人口733,279人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は183,569人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は17,989人、要介護認定率は10%と非常に低い。うち要介護3以上は8,591人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

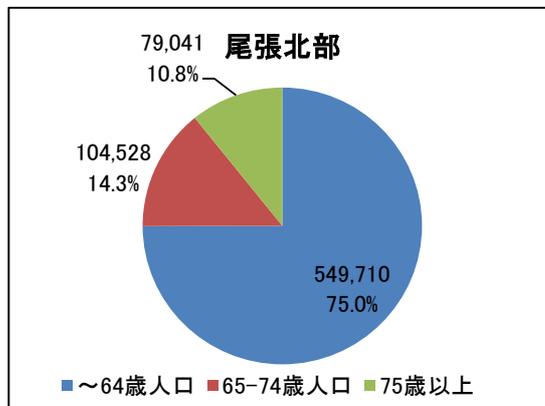
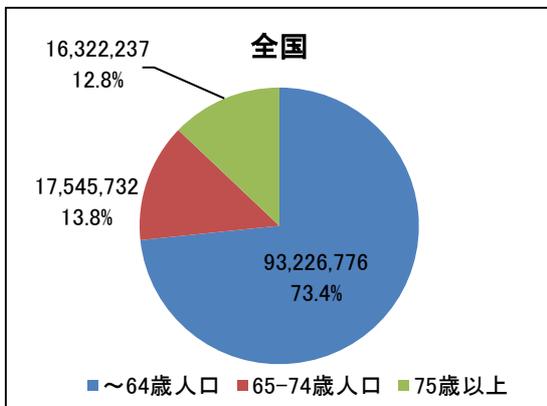
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
尾張北部	733,279	183,569	79,041	25%	47	94,232	40%	27%

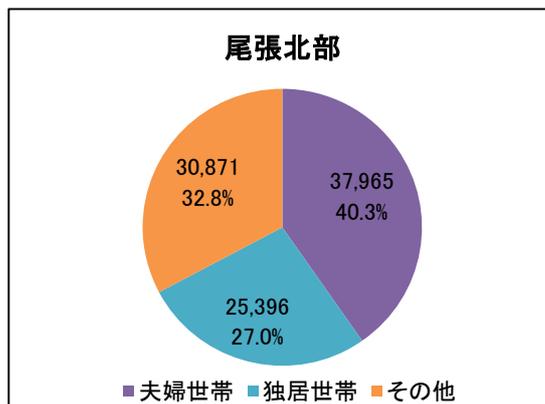
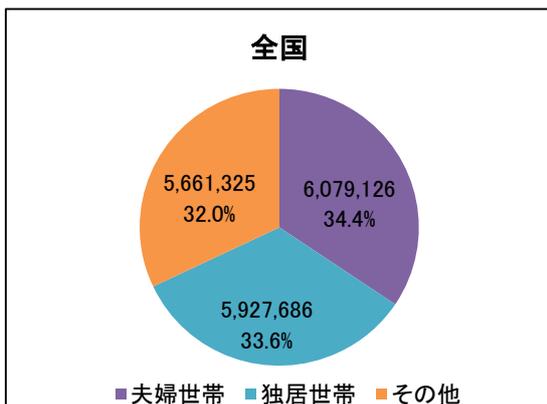
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
尾張北部	17,989	10%	30	8,591	48%	49

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 尾張北部

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、尾張北部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が76,186(57,468+18,718)人であるが、ピーク時の2030年には124,526人まで増加すると推計され、2015年比63%増加する。

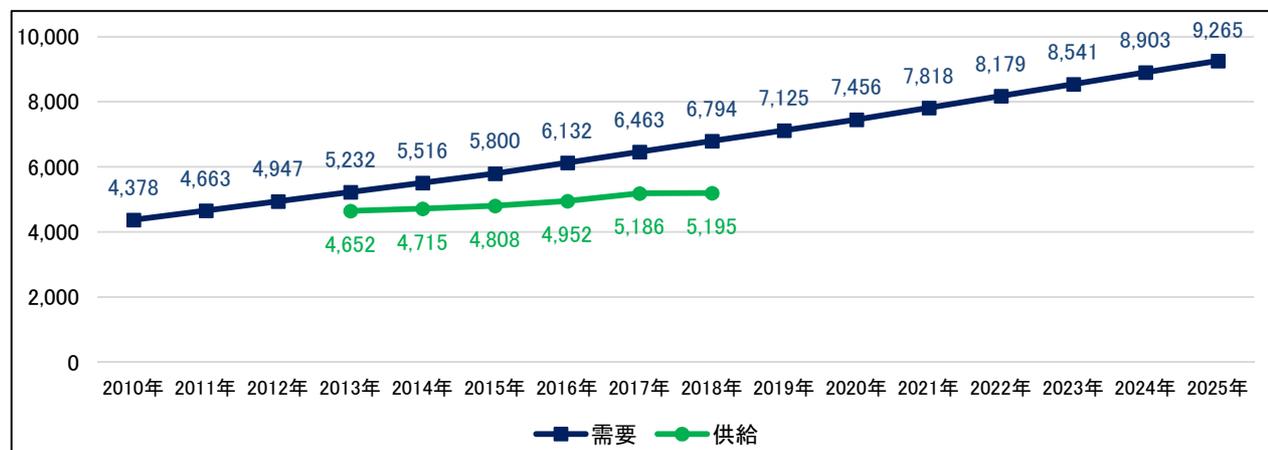
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、尾張北部の施設需要のピークは2035年の12,053人であり、2015年の5,800人と比べ、108%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、尾張北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,516人、供給4,715人と「供給<需要(-15%)」である。2018年は需要6,794人、供給5,195人と「供給<需要(-24%)」である。尾張北部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり不足の状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 尾張北部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,362人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,974床(偏差値41)、高齢者住宅等が1,388床(偏差値40)である。介護保険施設、高齢者住宅等とも全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設42、有料老人ホーム44、軽費ホーム46、グループホーム44、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値37と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
尾張北部	5,362	8.1%	68	35	3,974	8.7%	50	41	1,388	6.6%	18	40

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
尾張北部	1,417	7.9%	18	42	2,523	9.9%	32	47	34	1.6%	0.4	42

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
尾張北部	627	5.8%	7.9	44	50	5.9%	0.6	46	711	8.2%	9.0	44

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

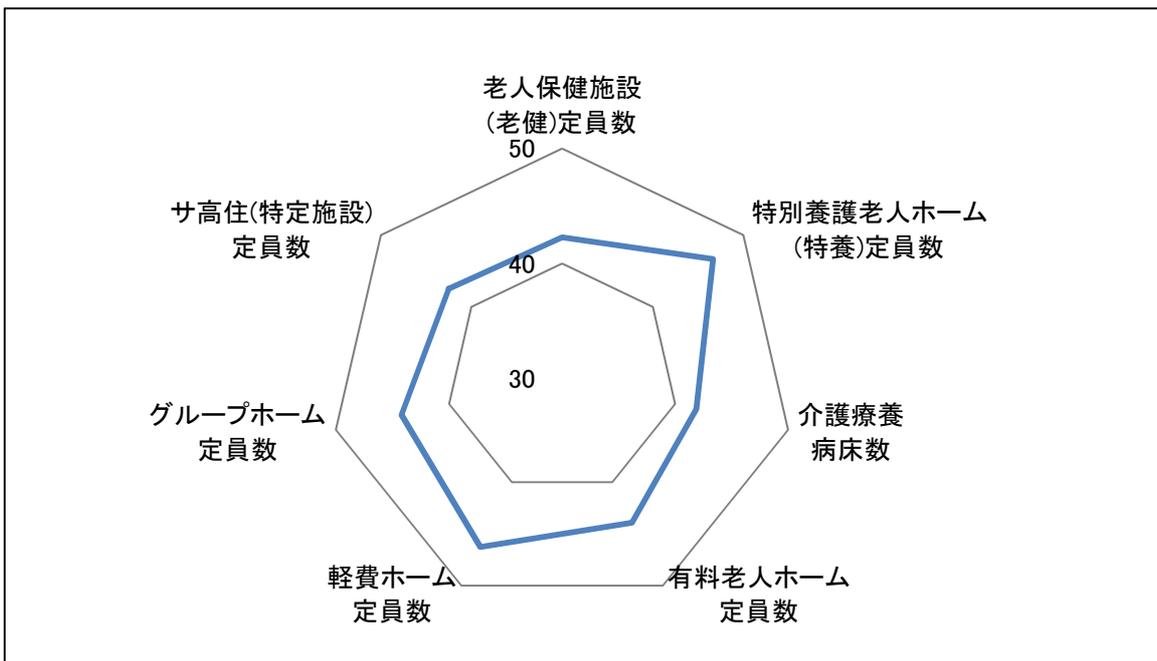
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
尾張北部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					389	4.4%	4.9	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

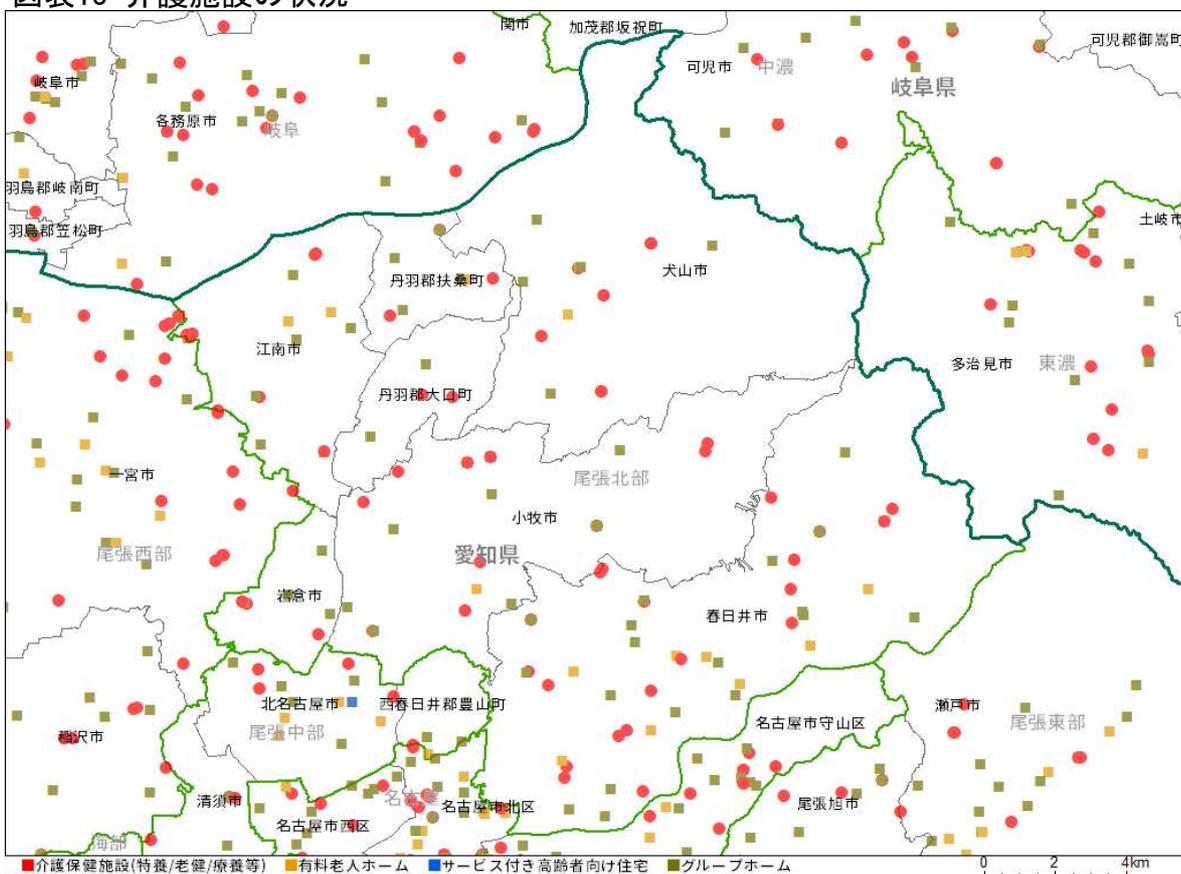
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
尾張北部	5,320	9.3%	67	40	378	6.9%	4.8	37

## 尾張北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況





## 尾張北部

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値49と全国平均レベル、通所介護が偏差値48と全国平均レベルである。通所リハが偏差値53とやや多く、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値46とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値42と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
尾張北部	165	9.8%	2.1	50	52	7.7%	0.7	49	200	8.5%	2.5	48

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
尾張北部	41	11.3%	0.5	53	7	8.2%	0.1	47	40	9.9%	0.5	45

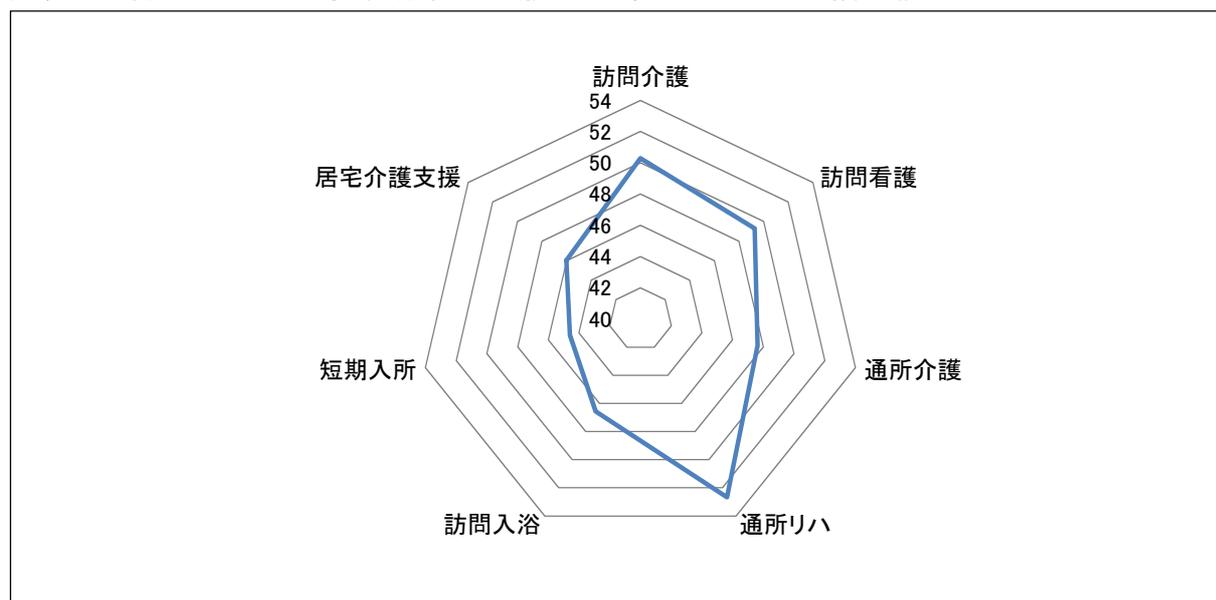
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
尾張北部	179	9.5%	2.3	46

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
尾張北部	4,136	8.4%	52.3	42	1,024	8.7%	13.0	49	238	7.2%	3.0	49

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 知多半島

### ■ 人口動態と要介護者の現状

知多半島は、人口620,905人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は148,253人、高齢化率(65歳以上人口割合)は24%と低い。

要介護数(認定者)は17,254人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は8,019人、要介護者に占める割合は46%と低い。

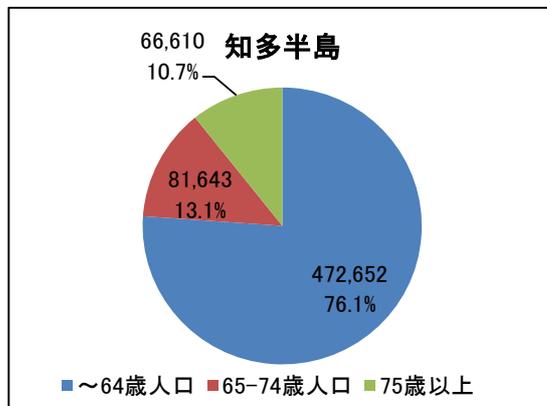
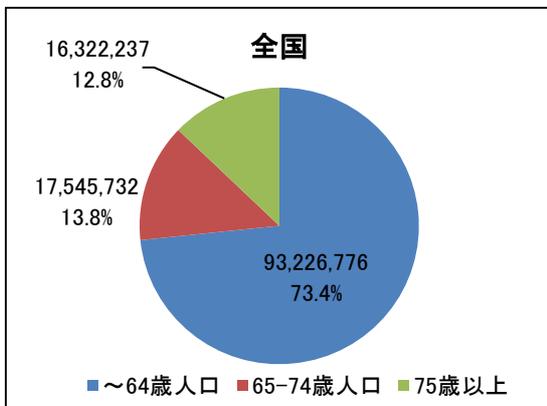
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
知多半島	620,905	148,253	66,610	24%	45	74,748	39%	27%

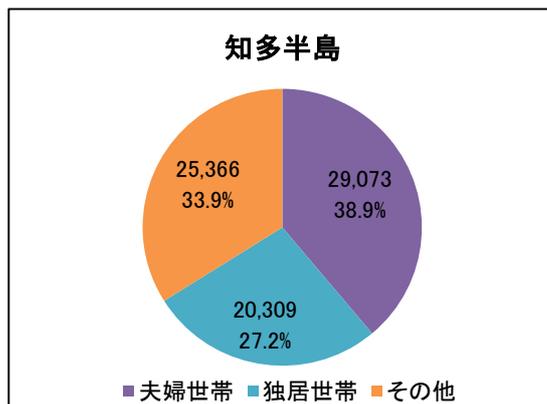
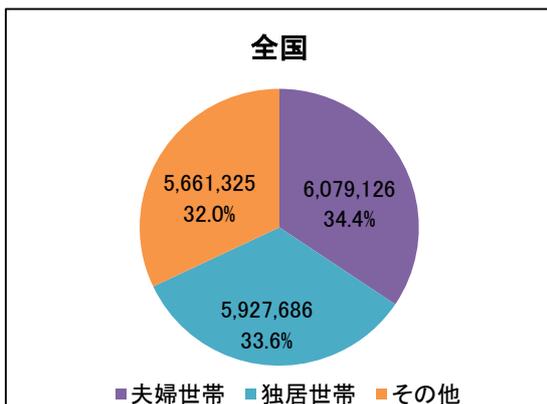
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
知多半島	17,254	12%	40	8,019	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 知多半島

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、知多半島の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が64,620(47,585+17,035)人であるが、ピーク時の2045年には100,017人まで増加すると推計され、2015年比55%増加する。

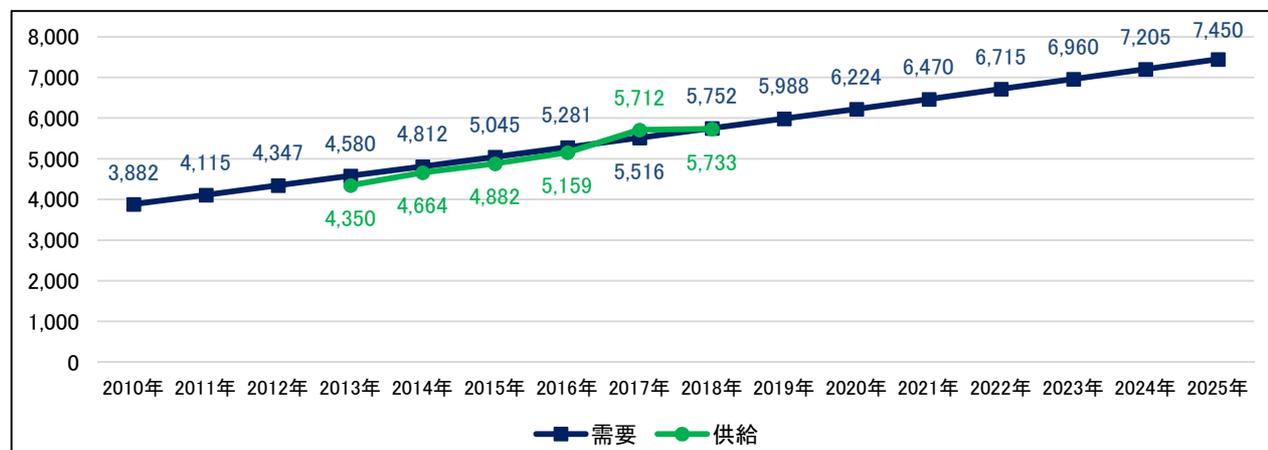
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、知多半島の施設需要のピークは2040年の9,593人であり、2015年の5,045人と比べ、90%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、知多半島の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要4,812人、供給4,664人と「供給<需要(-3%)」である。2018年は需要5,752人、供給5,733人と「供給<需要(0%)」である。知多半島の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 知多半島

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,015人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4,149床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,866床(偏差値49)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム50、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム48、サ高住(特定施設)56である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
知多半島	6,015	9.0%	90	50	4,149	9.1%	62	51	1,866	8.9%	28	49

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
知多半島	1,627	9.0%	24	53	2,422	9.5%	36	51	100	4.6%	1.5	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
知多半島	968	9.0%	14.5	50	0	0.0%	0	43	738	8.5%	11.1	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

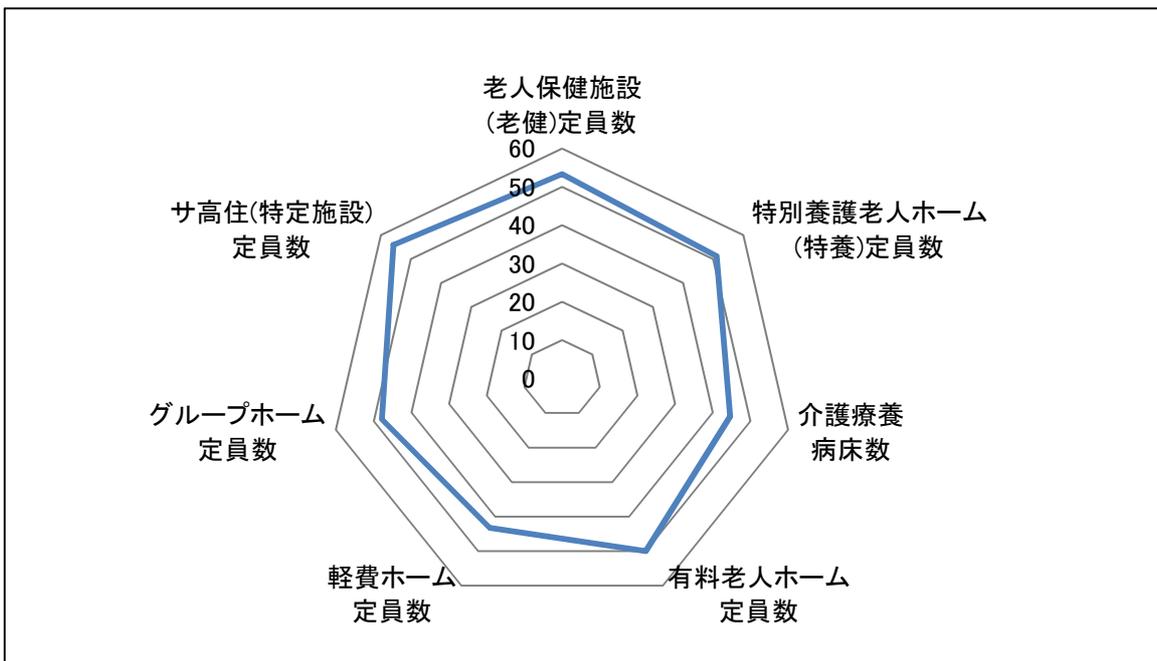
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
知多半島	160	26.8%	2.4	56	209,785		12.9	(6.8)
					433	4.9%	6.5	41

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

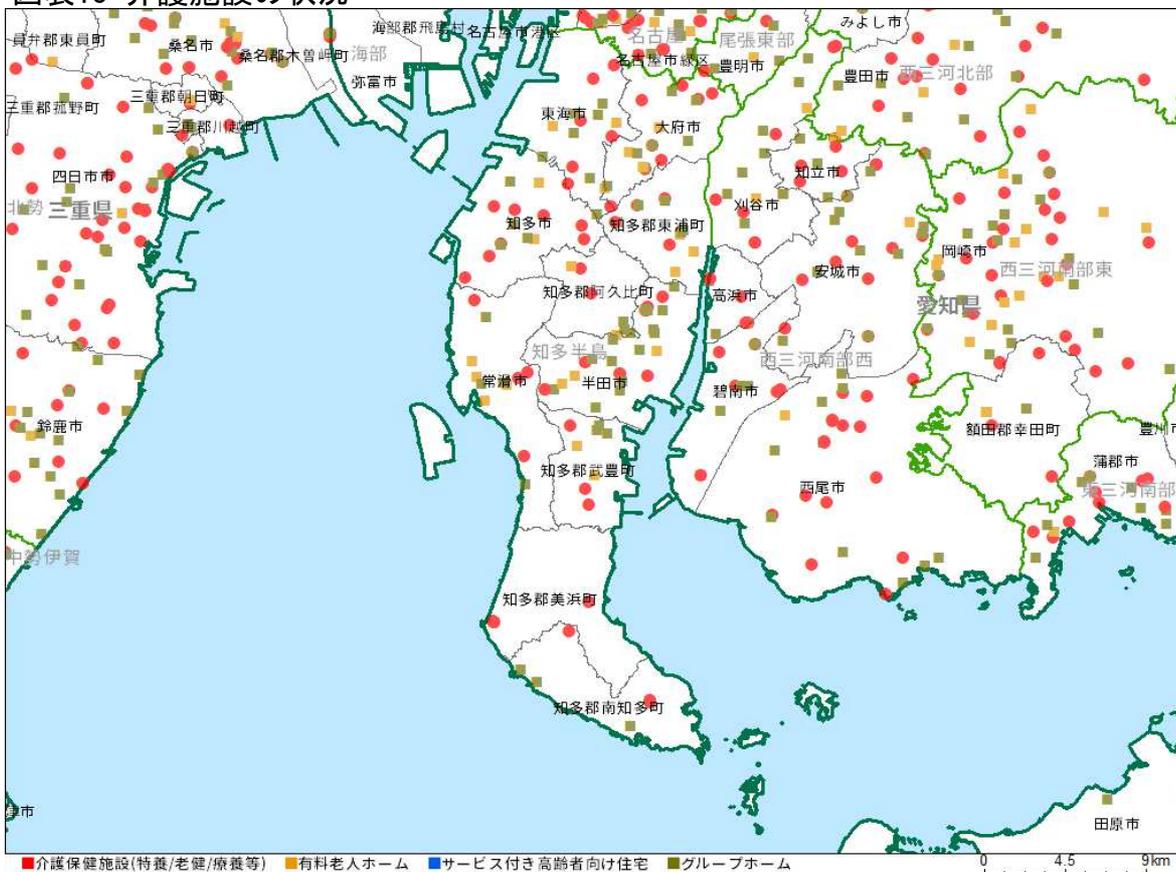
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
知多半島	4,924	8.6%	74	46	475	8.7%	7.1	49

# 知多半島

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 知多半島

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値40と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値52と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値48と全国平均レベルである。

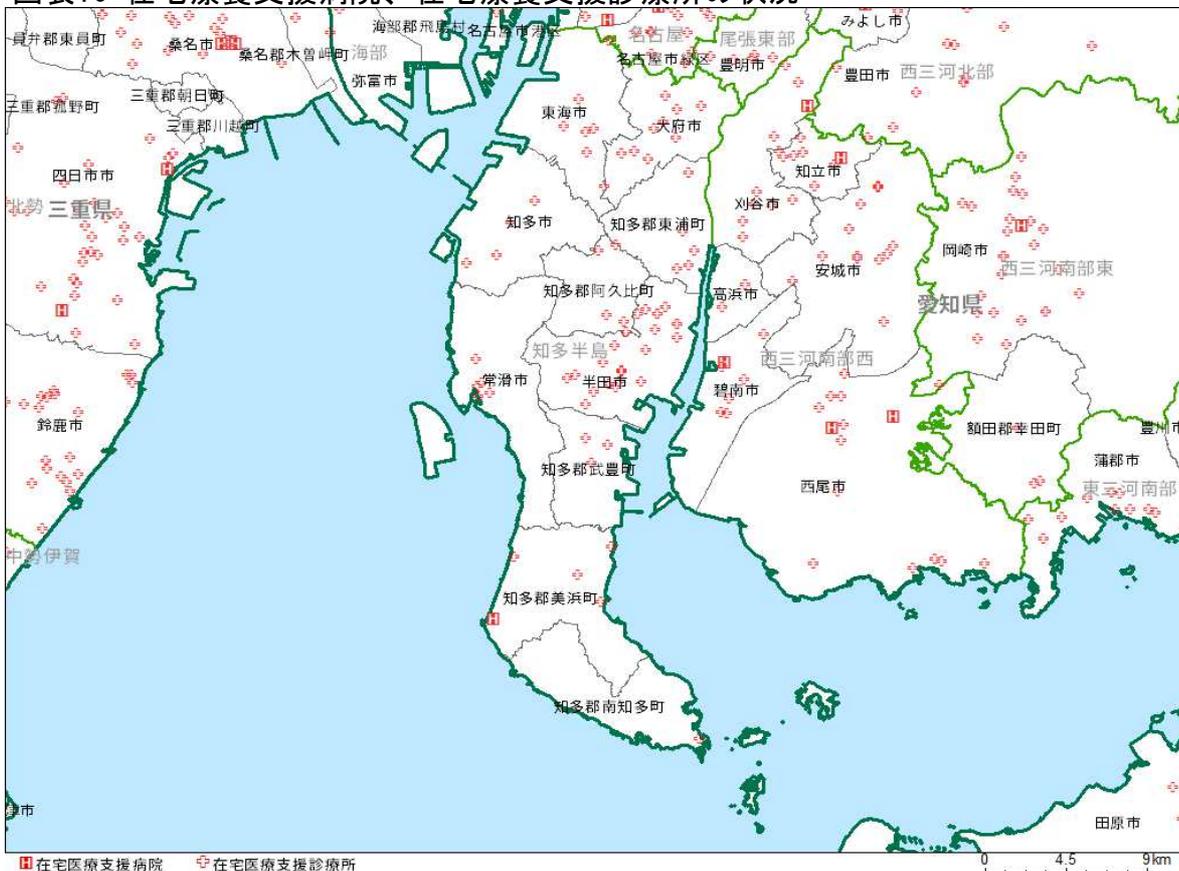
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
知多半島	1	2.0%	0.0	40	65	8.1%	1.0	52

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
知多半島	317	7.7%	51.1	47	284	9.8%	45.7	48

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 知多半島

### ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値41と少なく、訪問看護が偏差値55とやや多く、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値45とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値42と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値52と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
知多半島	93	5.5%	1.4	41	52	7.7%	0.8	55	189	8.0%	2.8	51

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
知多半島	29	8.0%	0.4	49	7	8.2%	0.1	48	34	8.4%	0.5	45

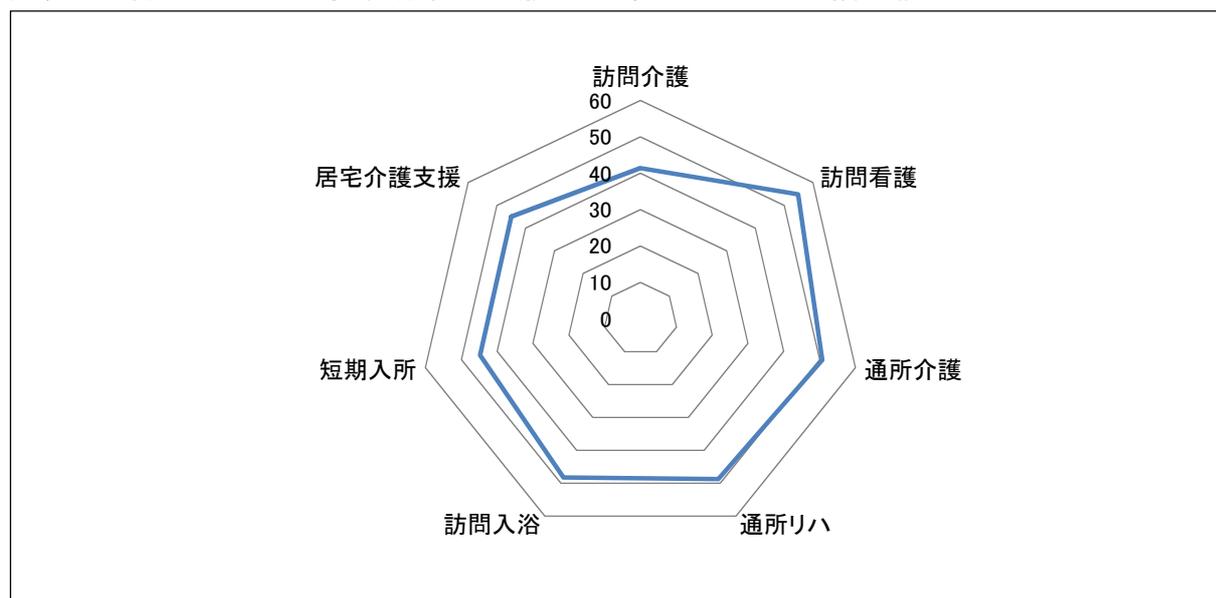
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
知多半島	147	7.8%	2.2	45

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
知多半島	3,476	7.0%	52.2	42	600	5.1%	9.0	42	225	6.8%	3.4	52

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 西三河北部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

西三河北部は、人口484,352人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は98,242人、高齢化率(65歳以上人口割合)は20%と低い。

要介護数(認定者)は10,156人、要介護認定率は10%と非常に低い。うち要介護3以上は4,778人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

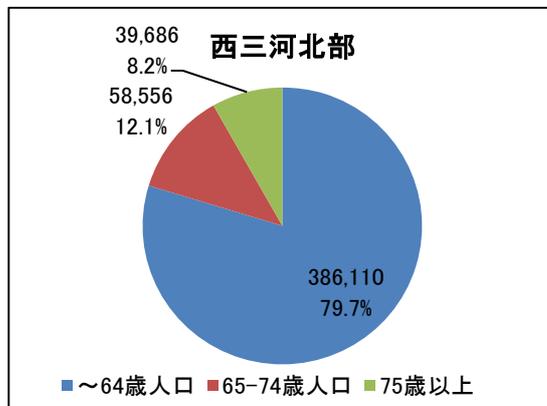
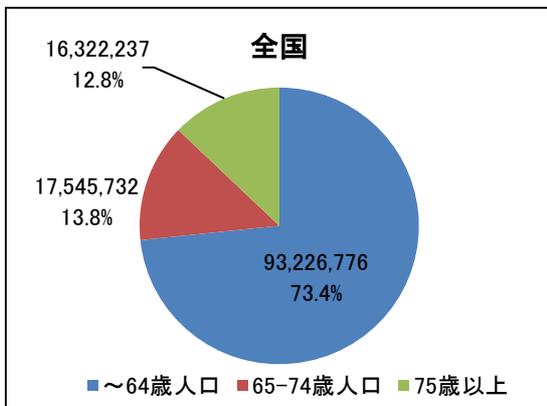
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
西三河北部	484,352	98,242	39,686	20%	37	45,654	40%	23%

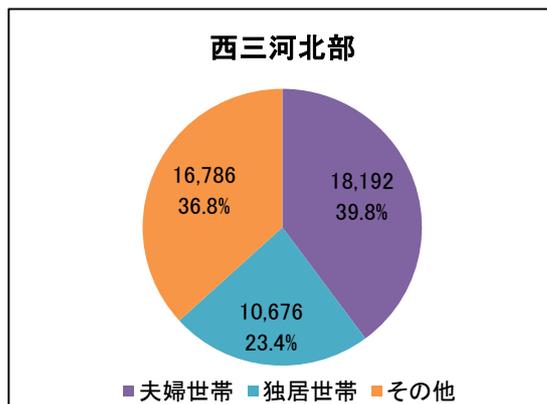
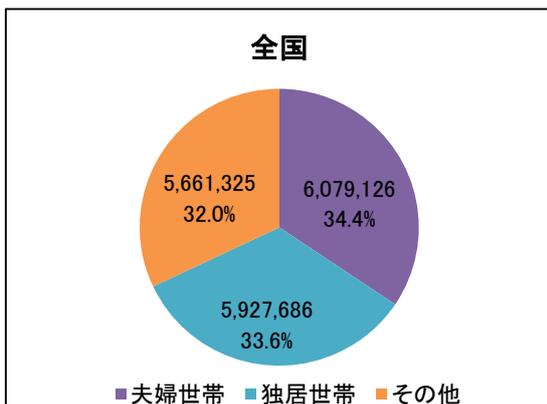
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
西三河北部	10,156	10%	33	4,778	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 西三河北部

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、西三河北部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が38,481(28,120+10,361)人であるが、ピーク時の2045年には77,827人まで増加すると推計され、2015年比102%増加する。

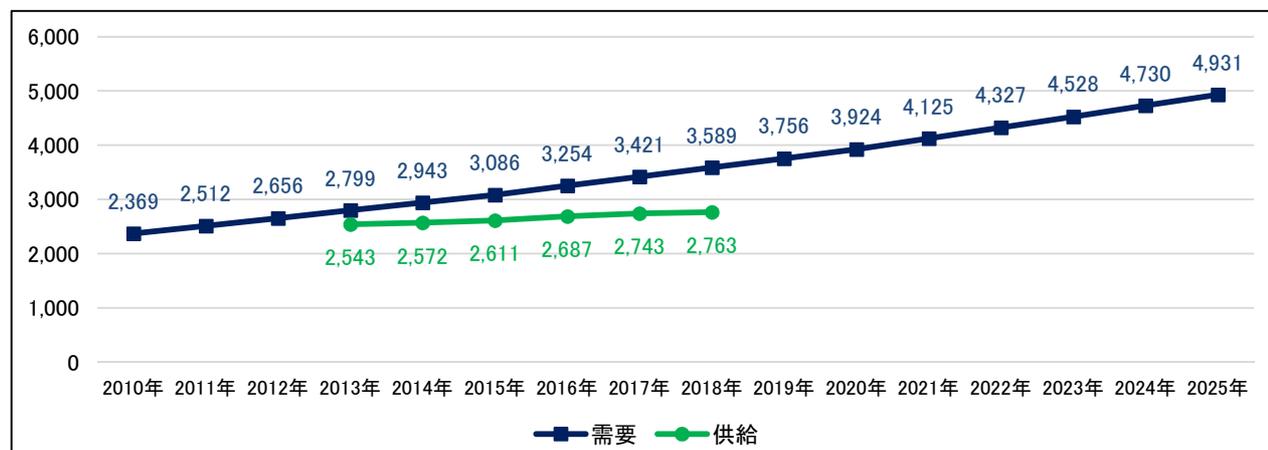
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、西三河北部の施設需要のピークは2045年の7,394人であり、2015年の3,086人と比べ、140%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、西三河北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,943人、供給2,572人と「供給<需要(-13%)」である。2018年は需要3,589人、供給2,763人と「供給<需要(-23%)」である。西三河北部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり不足の状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 西三河北部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,010人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,224床(偏差値46)、高齢者住宅等が786床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム44、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム49、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
西三河北部	3,010	4.5%	76	40	2,224	4.9%	56	46	786	3.8%	20	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
西三河北部	810	4.5%	20	47	1,351	5.3%	34	49	63	2.9%	1.6	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
西三河北部	330	3.1%	8.3	44	0	0.0%	0	43	456	5.3%	11.5	49

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

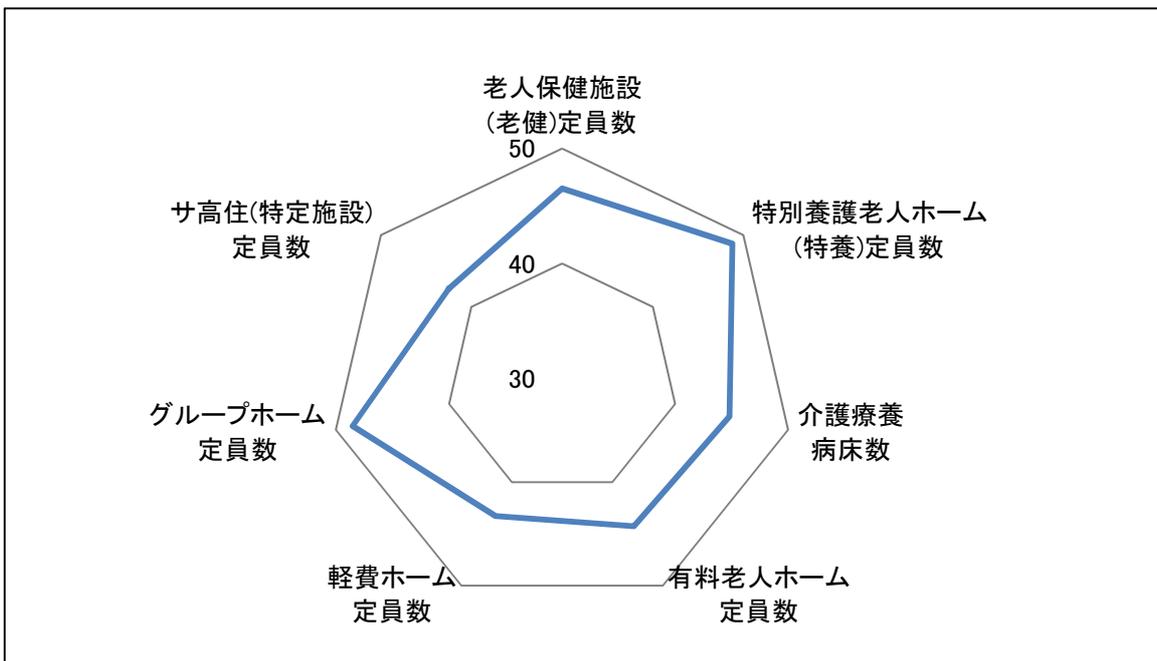
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
西三河北部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					275	3.1%	6.9	41

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

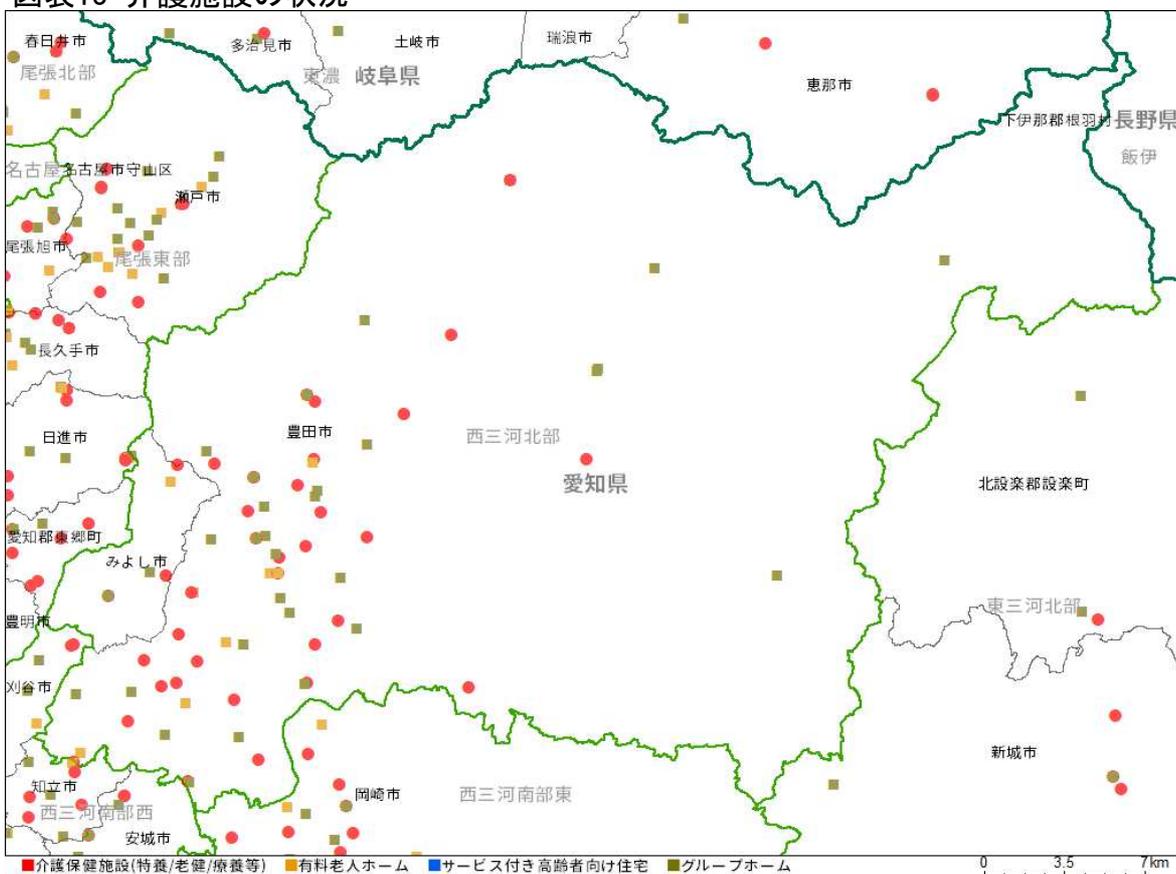
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
西三河北部	2,545	4.5%	64	37	276	5.0%	7.0	48

## 西三河北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 西三河北部

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値56と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値50と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値44と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

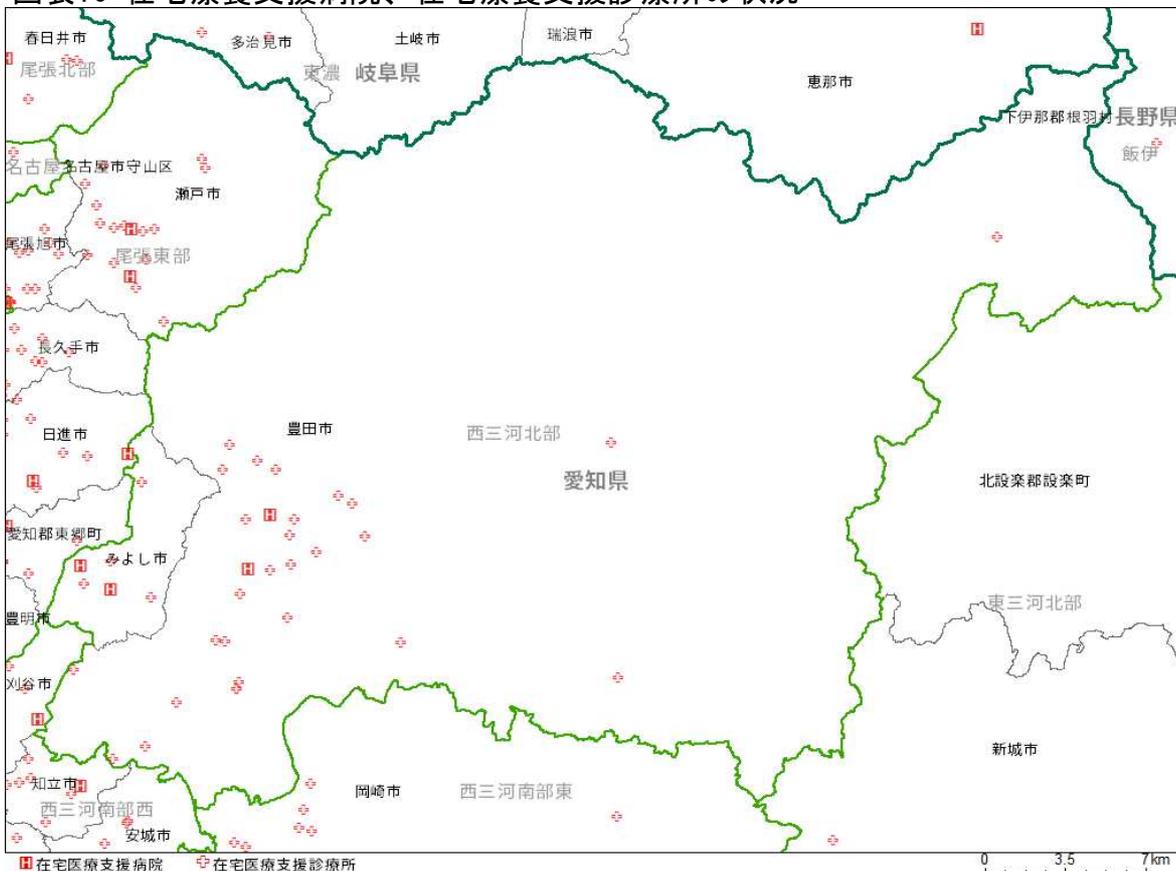
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
西三河北部	5	9.8%	0.1	56	34	4.2%	0.9	50

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
西三河北部	170	4.1%	35.1	44	159	5.5%	32.8	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 西三河北部

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値48と全国平均レベル、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値42と少なく、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値43と少ない。訪問介護利用者数は偏差値37と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
西三河北部	61	3.6%	1.5	43	25	3.7%	0.6	48	117	5.0%	2.9	52

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
西三河北部	12	3.3%	0.3	42	4	4.7%	0.1	48	20	5.0%	0.5	45

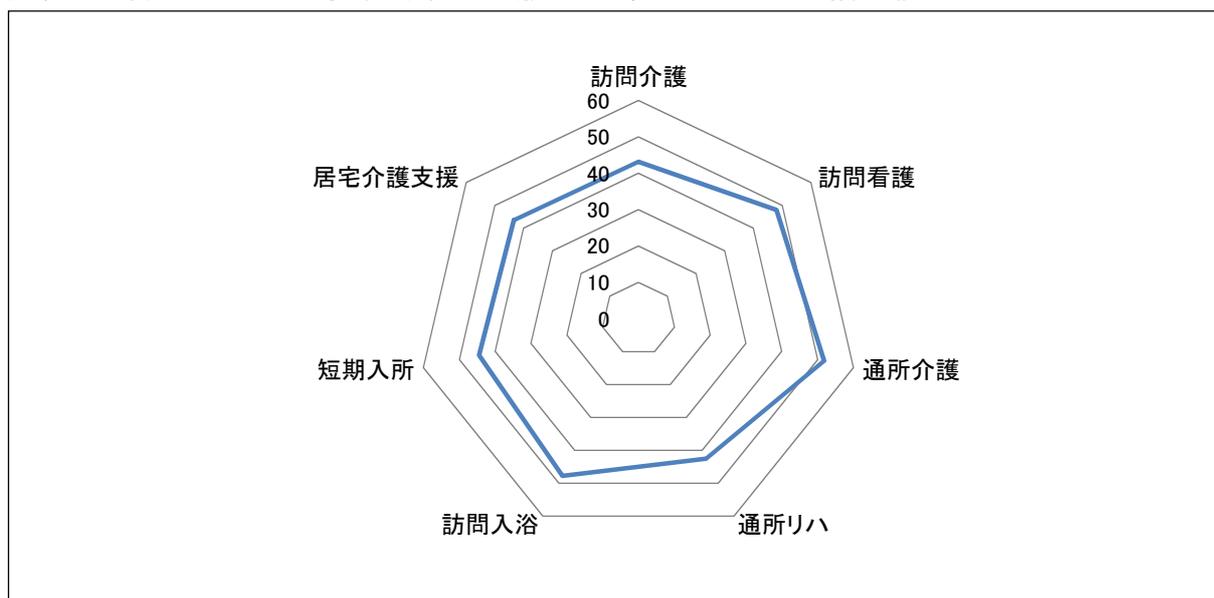
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
西三河北部	84	4.5%	2.1	43

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
西三河北部	1,550	3.1%	39.1	37	323	2.7%	8.1	40	99	3.0%	2.5	44

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 西三河南部西

### ■ 人口動態と要介護者の現状

西三河南部西は、人口689,978人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は143,740人、高齢化率(65歳以上人口割合)は21%と低い。

要介護数(認定者)は15,719人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は7,153人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

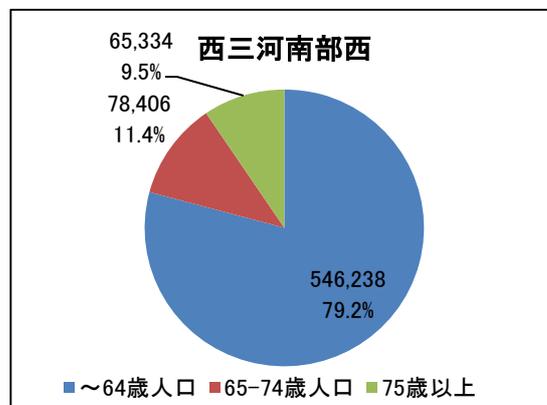
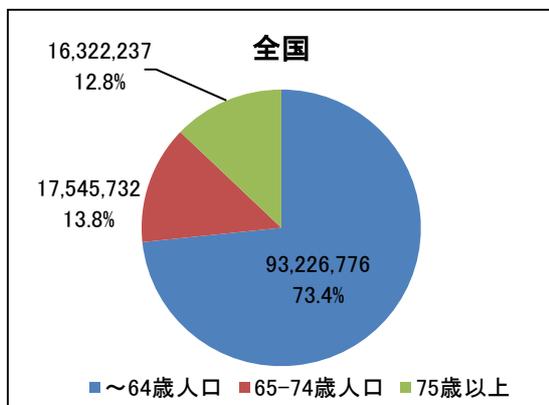
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
西三河南部西	689,978	143,740	65,334	21%	39	65,686	36%	27%

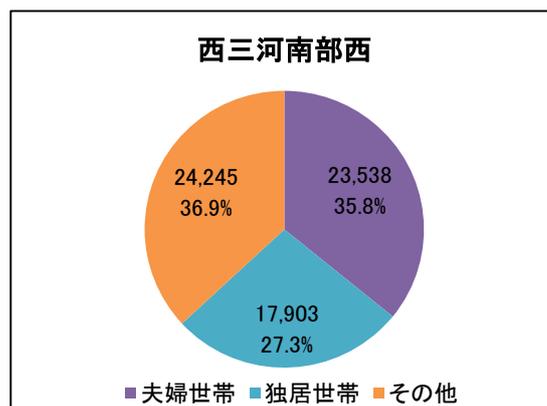
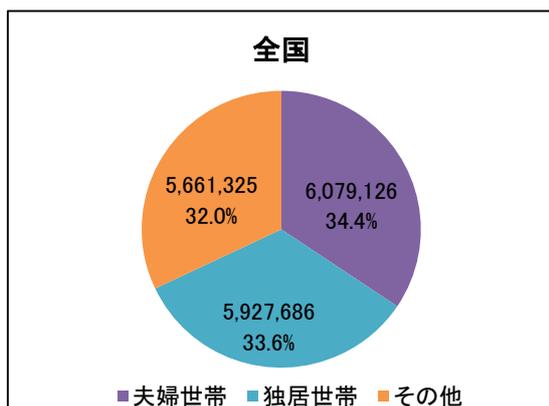
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
西三河南部西	15,719	11%	36	7,153	46%	42

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 西三河南部西

## ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、西三河南部西の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が63,766(46,089+17,677)人であるが、ピーク時の2045年には112,394人まで増加すると推計され、2015年比76%増加する。

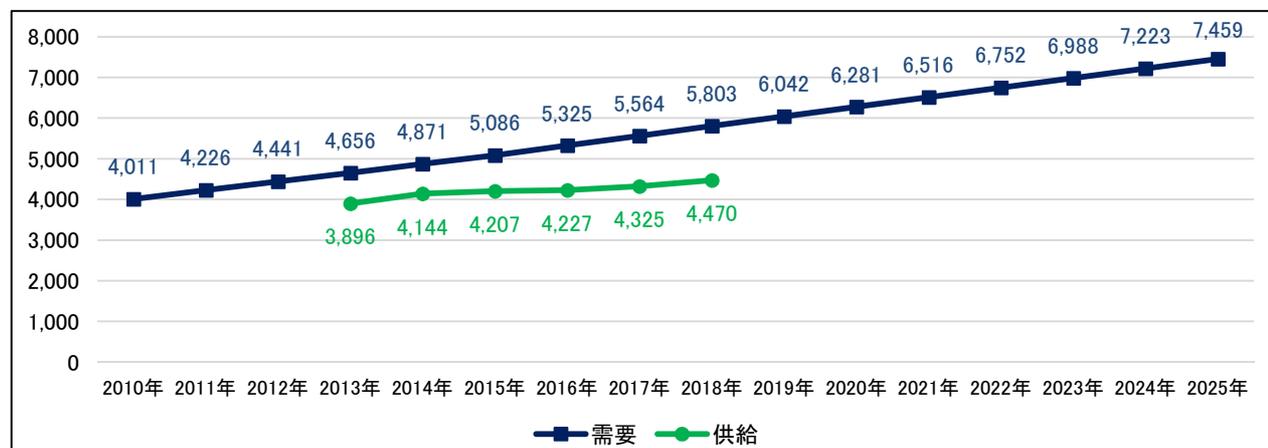
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、西三河南部西の施設需要のピークは2045年の10,478人であり、2015年の5,086人と比べ、106%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、西三河南部西の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要4,871人、供給4,144人と「供給<需要(-15%)」である。2018年は需要5,803人、供給4,470人と「供給<需要(-23%)」である。西三河南部西の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり不足の状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 西三河南部西

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,355人(75歳以上1,000人当たりの偏差値34)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,431床(偏差値43)、高齢者住宅等が924床(偏差値38)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム40、軽費ホーム51、グループホーム45、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
西三河南部西	4,355	6.5%	67	34	3,431	7.5%	53	43	924	4.4%	14	38

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
西三河南部西	1,405	7.8%	22	48	1,924	7.6%	29	44	102	4.7%	1.6	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
西三河南部西	214	2.0%	3.3	40	110	12.9%	1.7	51	600	6.9%	9.2	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

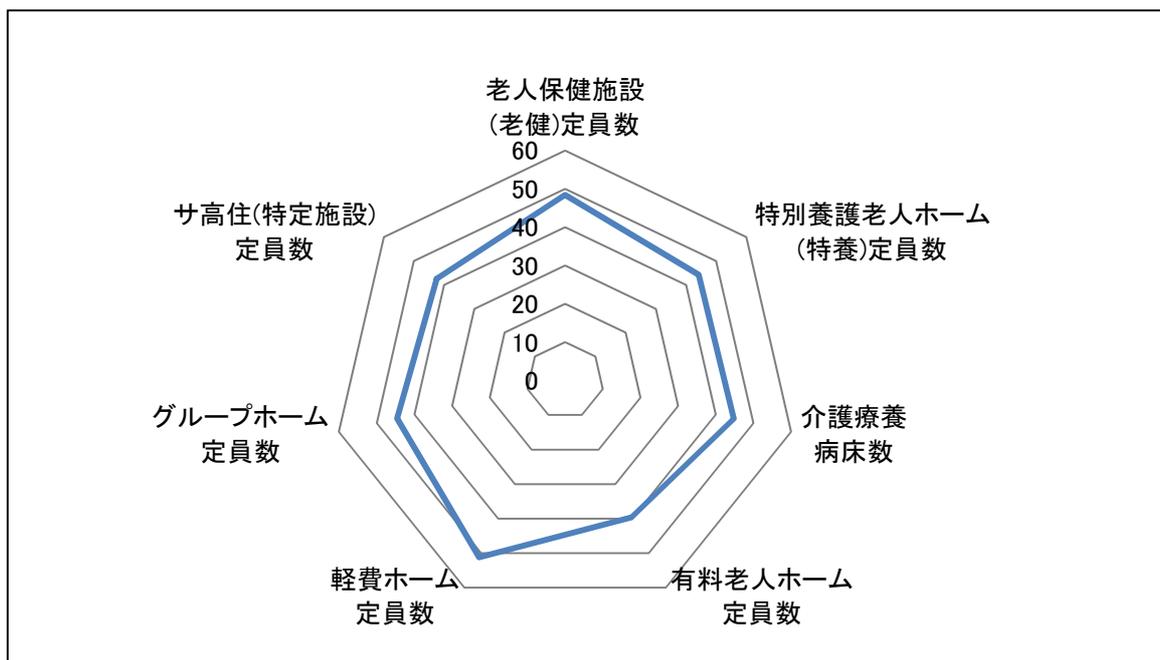
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
西三河南部西	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					1,210	13.8%	18.5	58

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

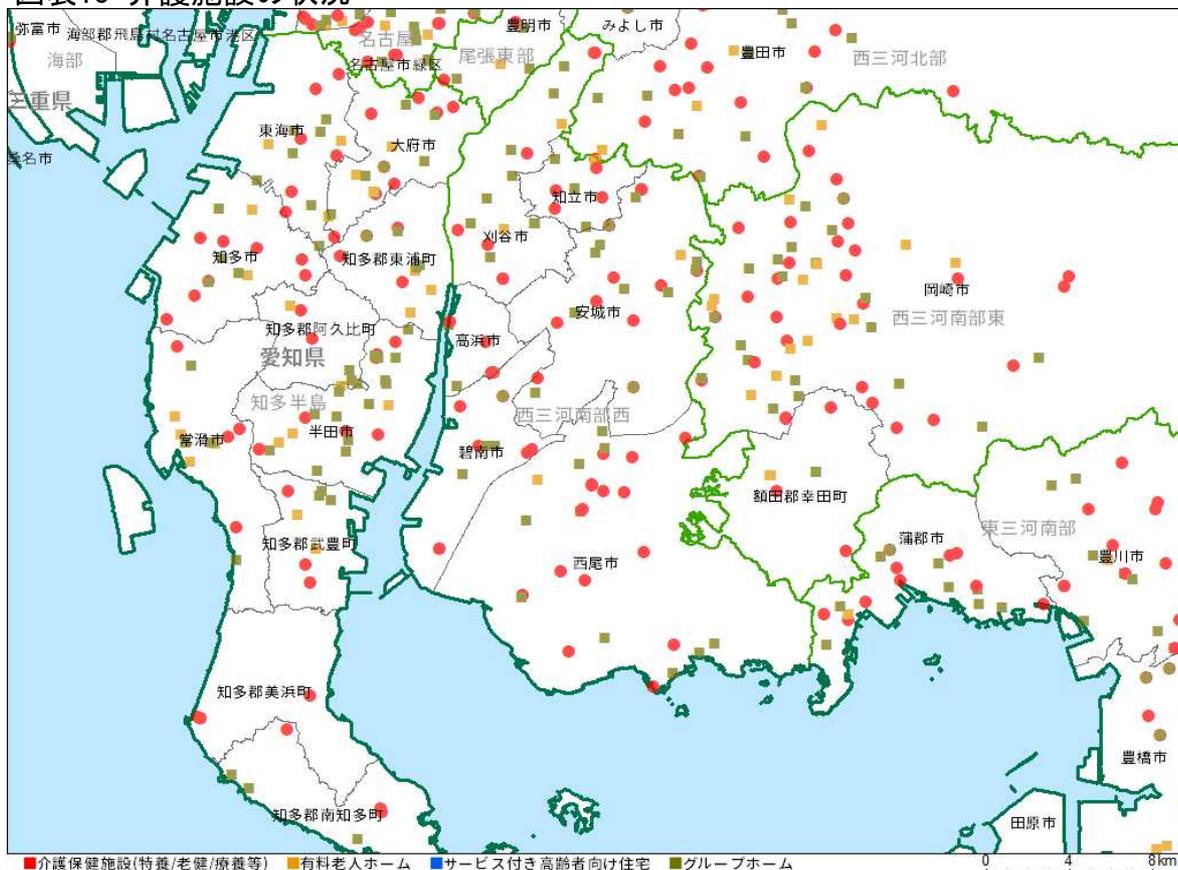
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
西三河南部西	4,385	7.7%	67	40	381	6.9%	5.8	42

西三河南部西

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 西三河南部西

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

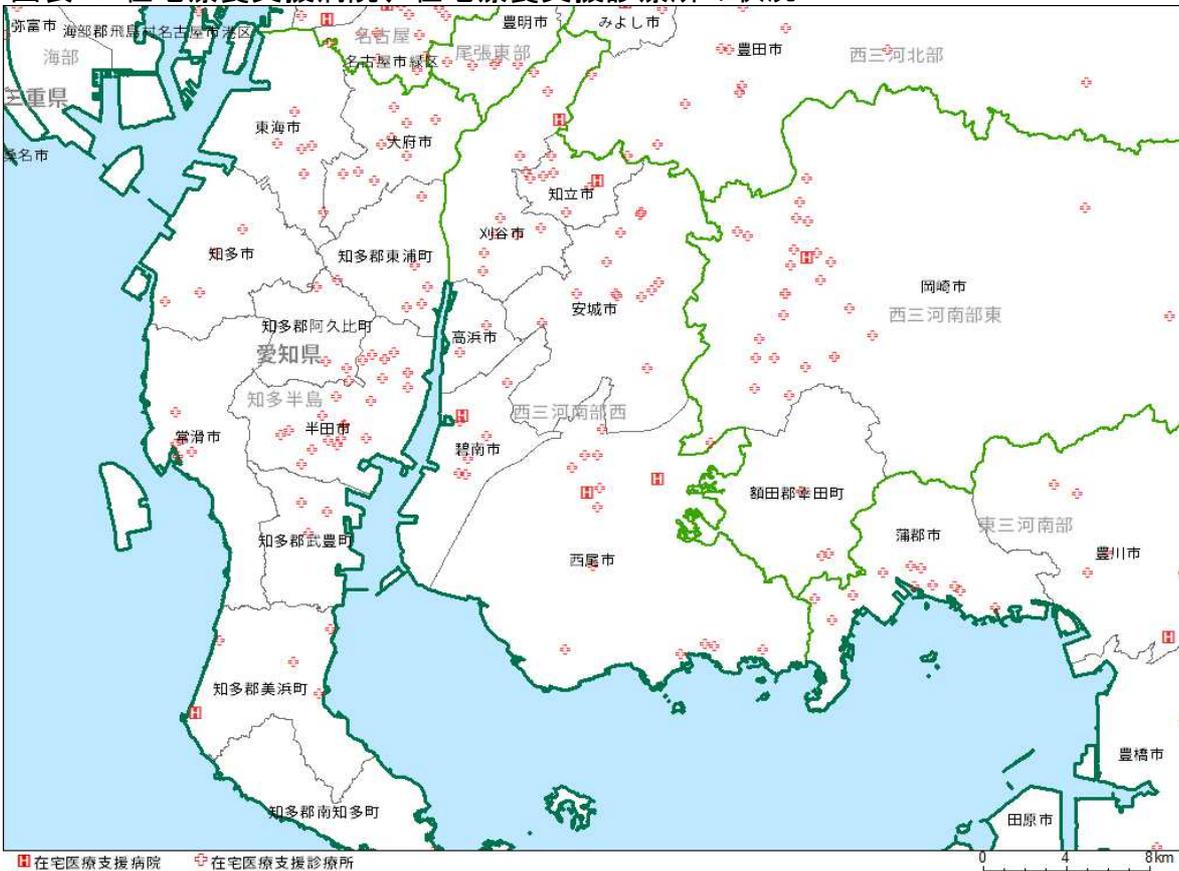
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
西三河南部西	5	9.8%	0.1	49	50	6.2%	0.8	48

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
西三河南部西	489	11.9%	70.9	52	219	7.5%	31.7	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 西三河南部西

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値45とやや少なく、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値46とやや少なく、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値41と少なく、居宅介護支援が偏差値38と少ない。訪問介護利用者数は偏差値37と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
西三河南部西	94	5.6%	1.4	42	37	5.5%	0.6	45	182	7.7%	2.8	50

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
西三河南部西	25	6.9%	0.4	46	8	9.4%	0.1	50	27	6.7%	0.4	41

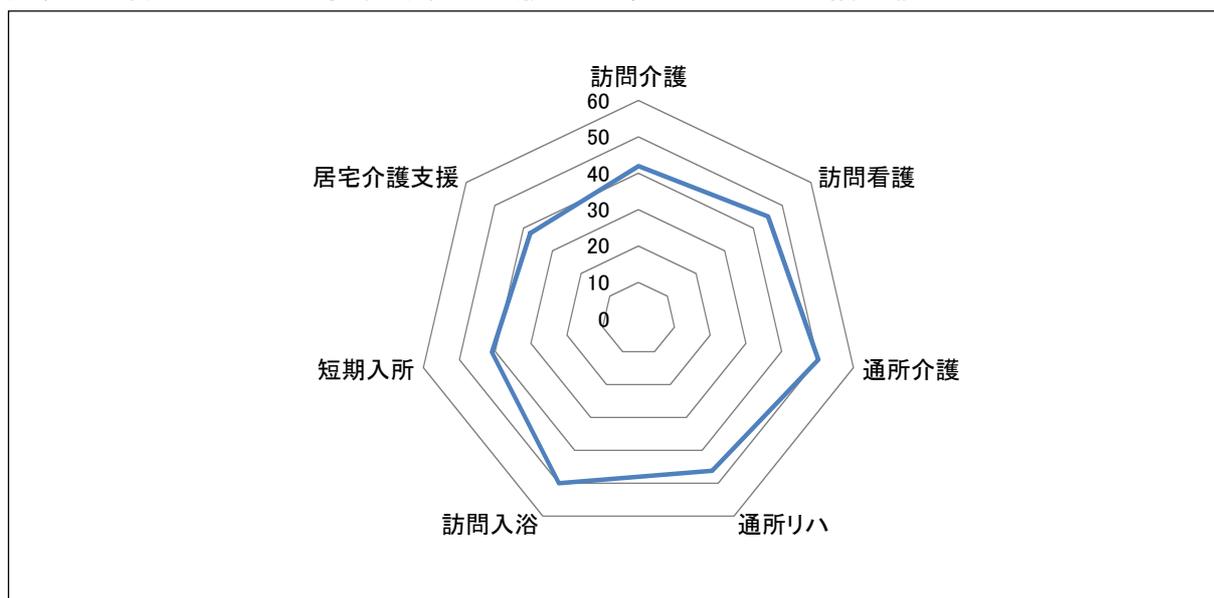
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
西三河南部西	117	6.2%	1.8	38

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
西三河南部西	2,708	5.5%	41.4	37	549	4.7%	8.4	41	203	6.1%	3.1	49

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 西三河南部東

### ■ 人口動態と要介護者の現状

西三河南部東は、人口420,600人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は90,552人、高齢化率(65歳以上人口割合)は22%と低い。

要介護数(認定者)は10,272人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は4,581人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

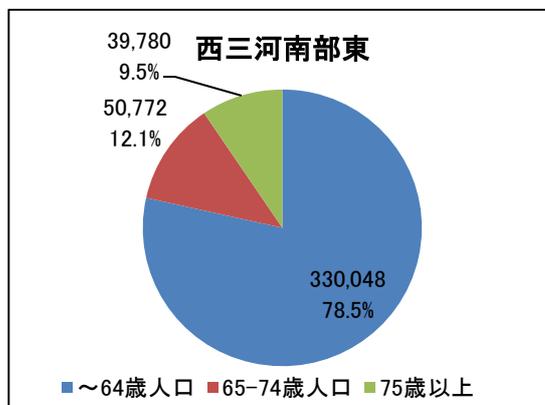
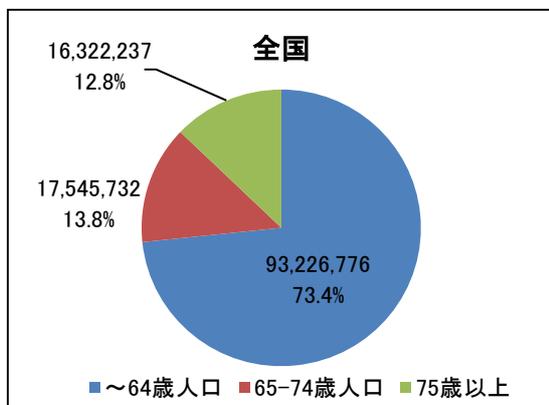
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
西三河南部東	420,600	90,552	39,780	22%	40	42,858	38%	27%

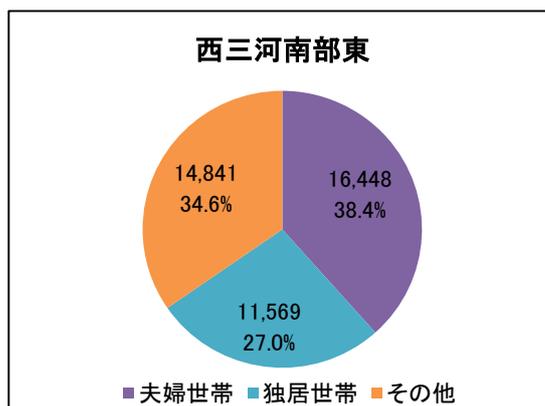
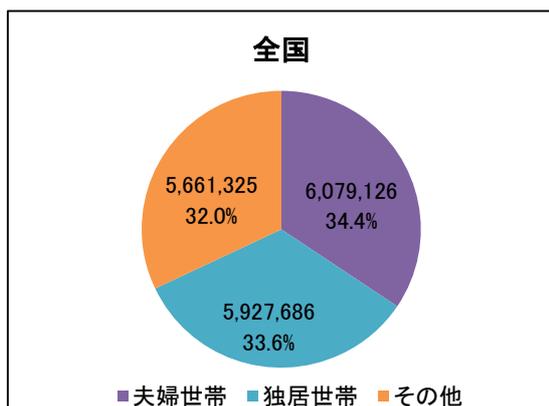
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
西三河南部東	10,272	11%	38	4,581	45%	39

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 西三河南部東

### ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、西三河南部東の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が38,801(27,646+11,155)人であるが、ピーク時の2045年には74,358人まで増加すると推計され、2015年比92%増加する。

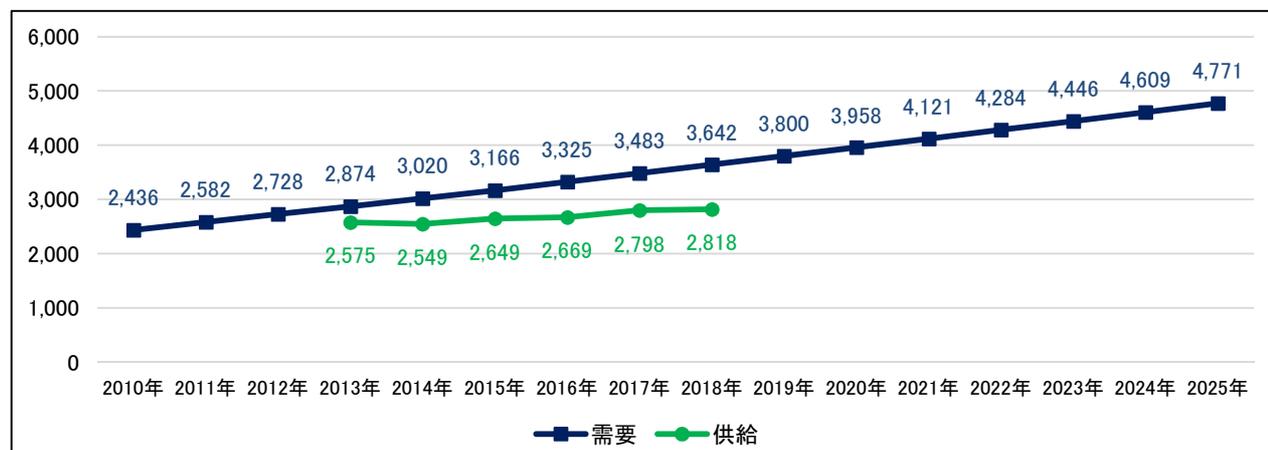
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、西三河南部東の施設需要のピークは2045年の7,164人であり、2015年の3,166人と比べ、126%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、西三河南部東の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,020人、供給2,549人と「供給<需要(-16%)」である。2018年は需要3,642人、供給2,818人と「供給<需要(-23%)」である。西三河南部東の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 西三河南部東

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,882人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,932床(偏差値40)、高齢者住宅等が950床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム49、軽費ホーム47、グループホーム46、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
西三河南部東	2,882	4.3%	72	38	1,932	4.2%	49	40	950	4.5%	24	45

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
西三河南部東	696	3.9%	17	42	1,129	4.4%	28	43	107	5.0%	2.7	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
西三河南部東	524	4.9%	13.2	49	30	3.5%	0.8	47	396	4.6%	10.0	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

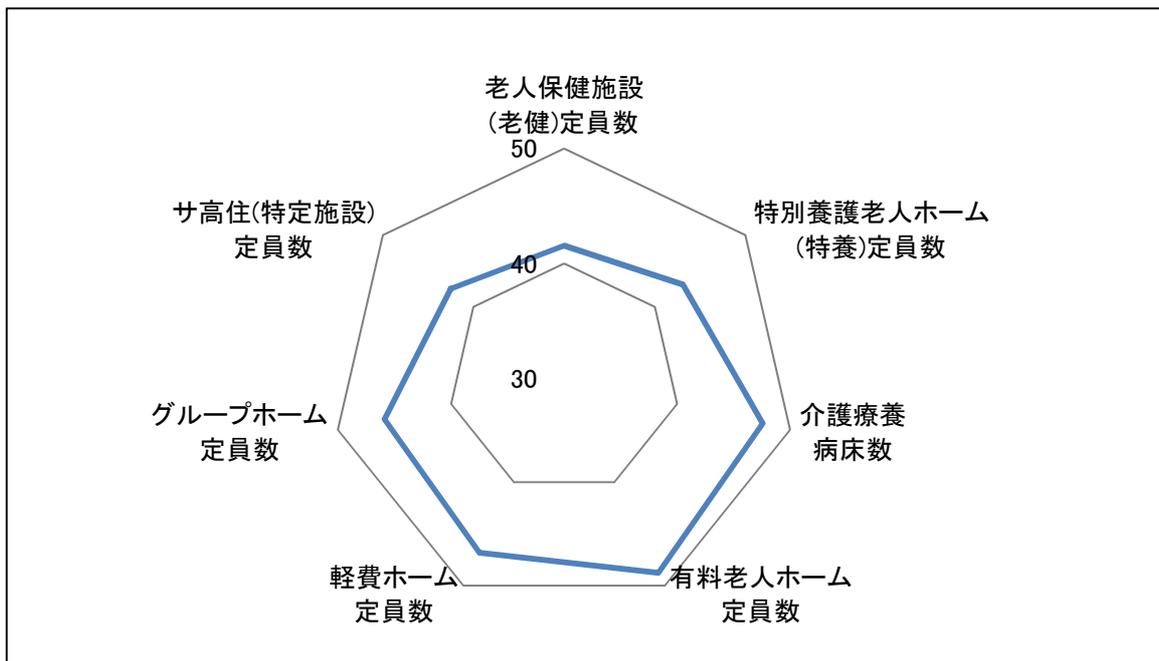
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
西三河南部東	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					622	7.1%	15.6	54

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

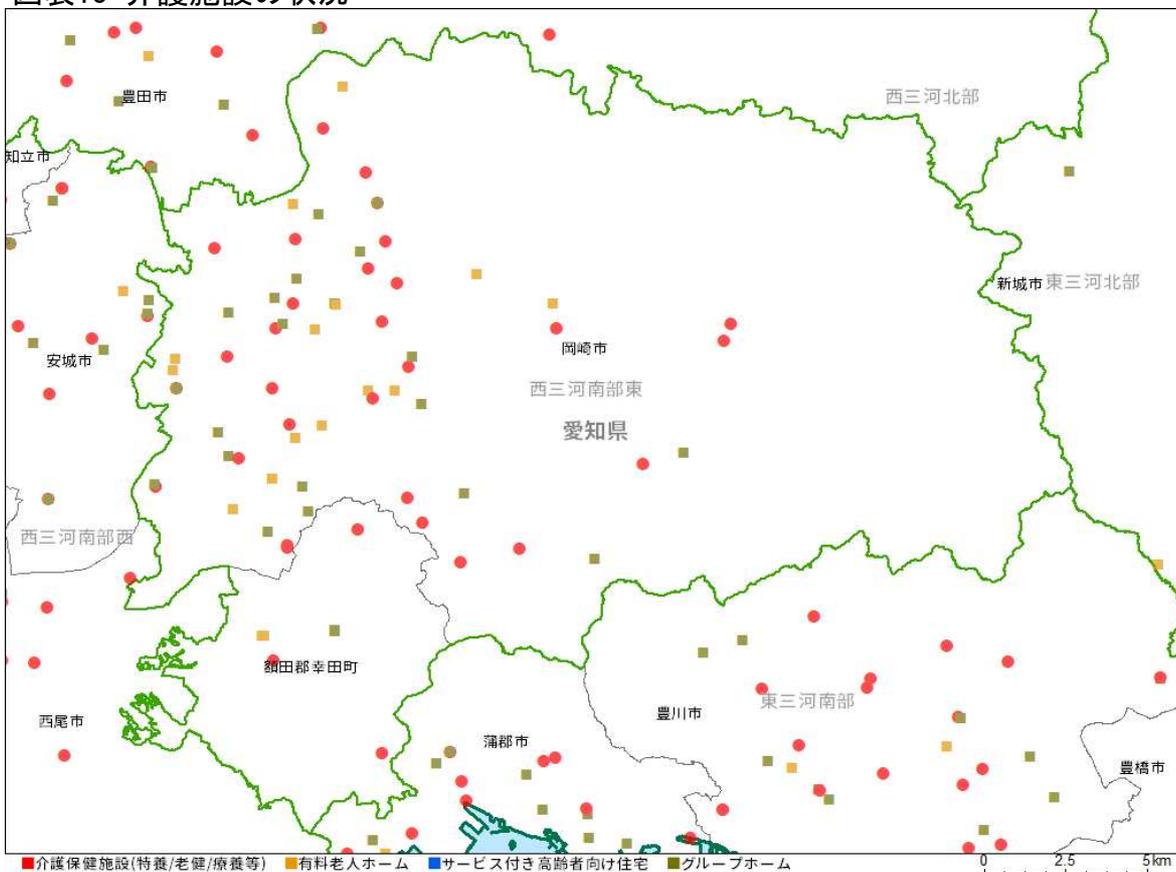
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
西三河南部東	2,670	4.7%	67	40	256	4.7%	6.4	45

## 西三河南部東

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 西三河南部東

## ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値41と少ない。

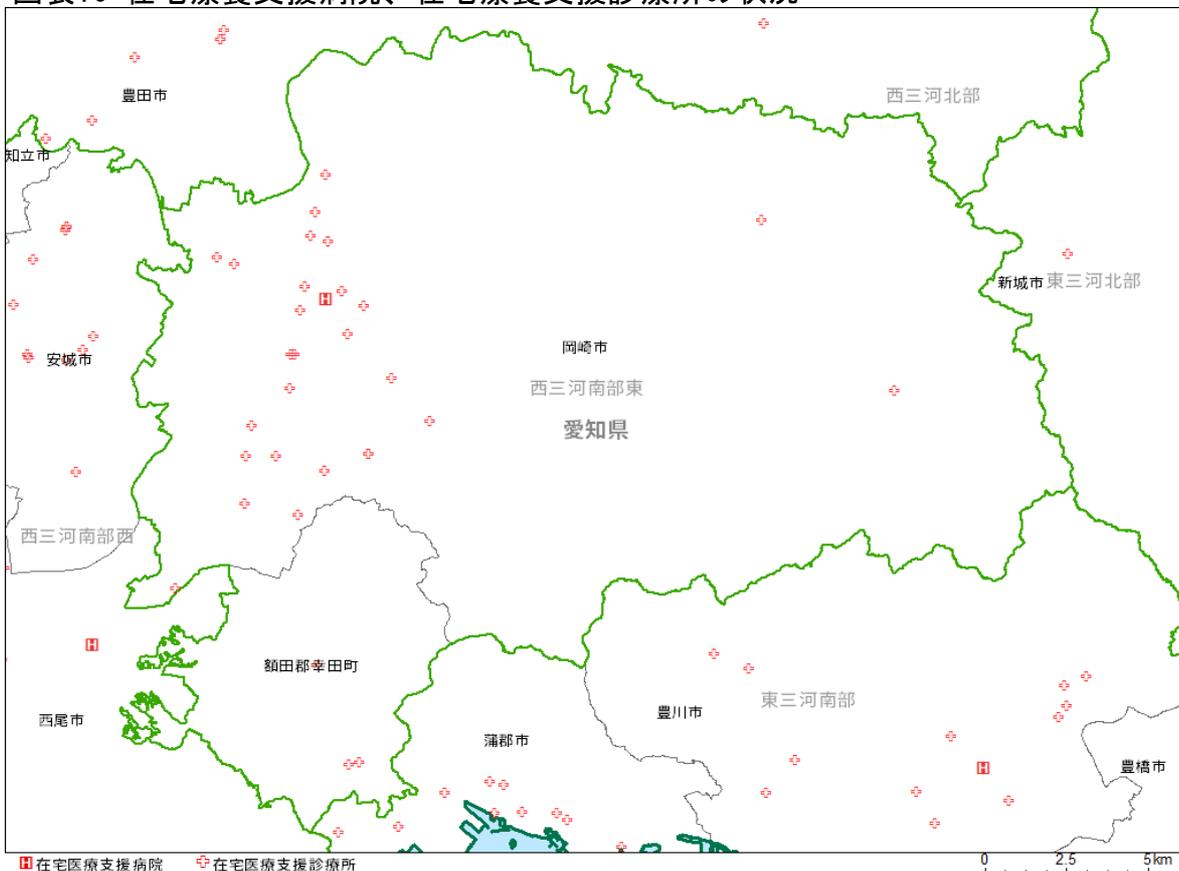
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
西三河南部東	1	2.0%	0.0	41	30	3.7%	0.8	47

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
西三河南部東	296	7.2%	70.4	51	20	0.7%	4.8	41

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 西三河南部東

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値58と多い。通所リハが偏差値53とやや多く、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値47とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値40と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
西三河南部東	58	3.4%	1.5	42	28	4.2%	0.7	51	140	5.9%	3.5	58

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
西三河南部東	21	5.8%	0.5	53	4	4.7%	0.1	48	19	4.7%	0.5	43

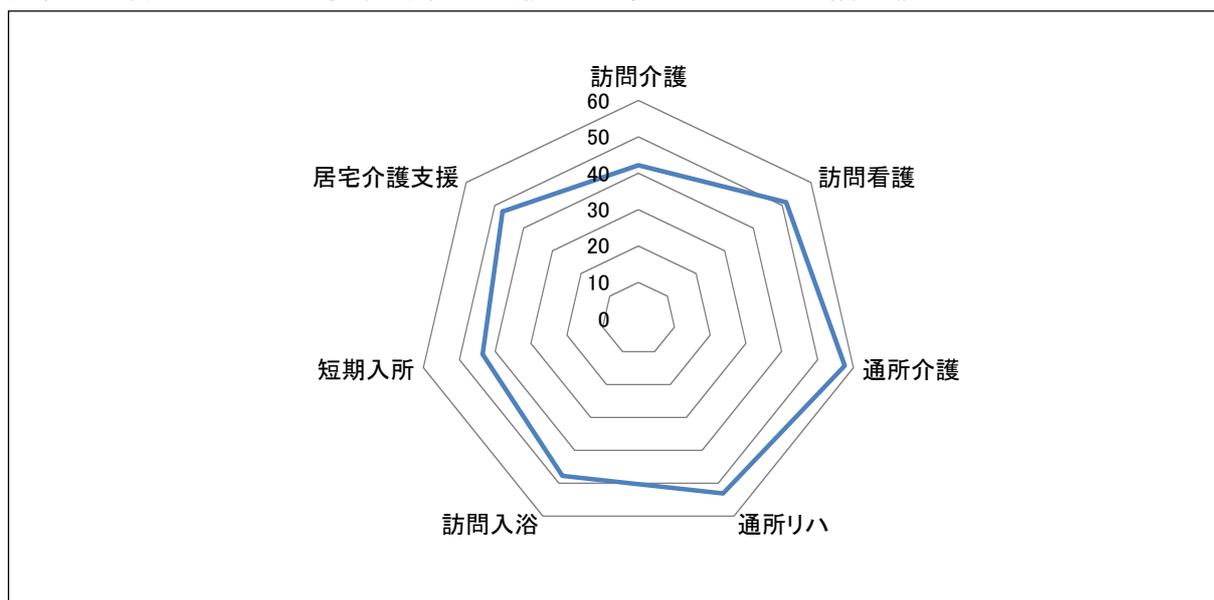
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
西三河南部東	93	5.0%	2.3	47

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
西三河南部東	1,935	3.9%	48.6	40	367	3.1%	9.2	42	118	3.6%	3.0	48

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 東三河北部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

東三河北部は、人口56,788人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は20,076人、高齢化率(65歳以上人口割合)は35%と非常に高い。

要介護数(認定者)は2,869人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は1,276人、要介護者数に占める割合は44%と低い。

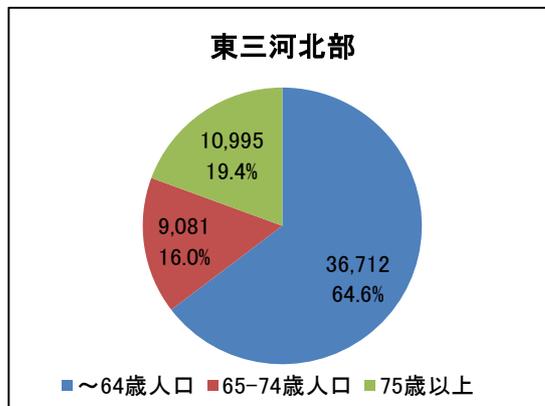
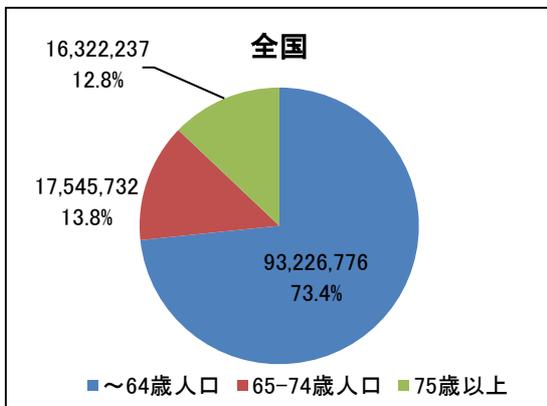
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
東三河北部	56,788	20,076	10,995	35%	67	8,368	40%	29%

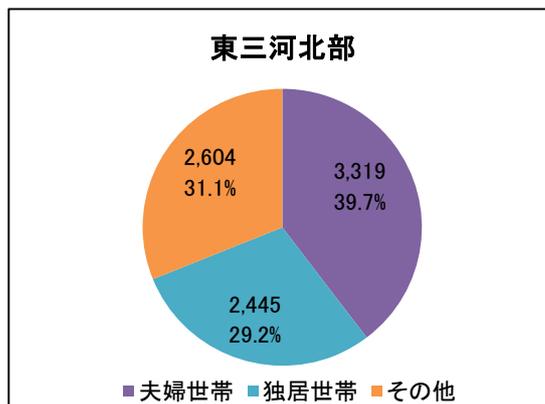
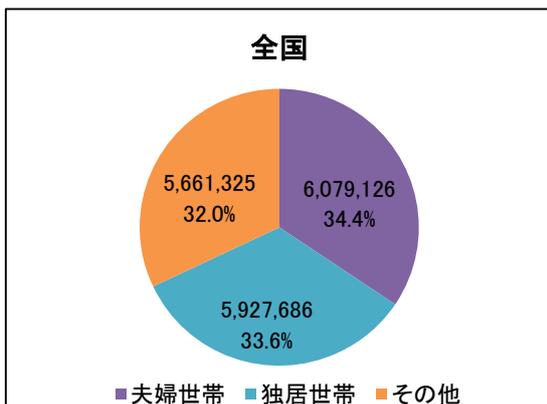
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
東三河北部	2,869	14%	55	1,276	44%	39

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



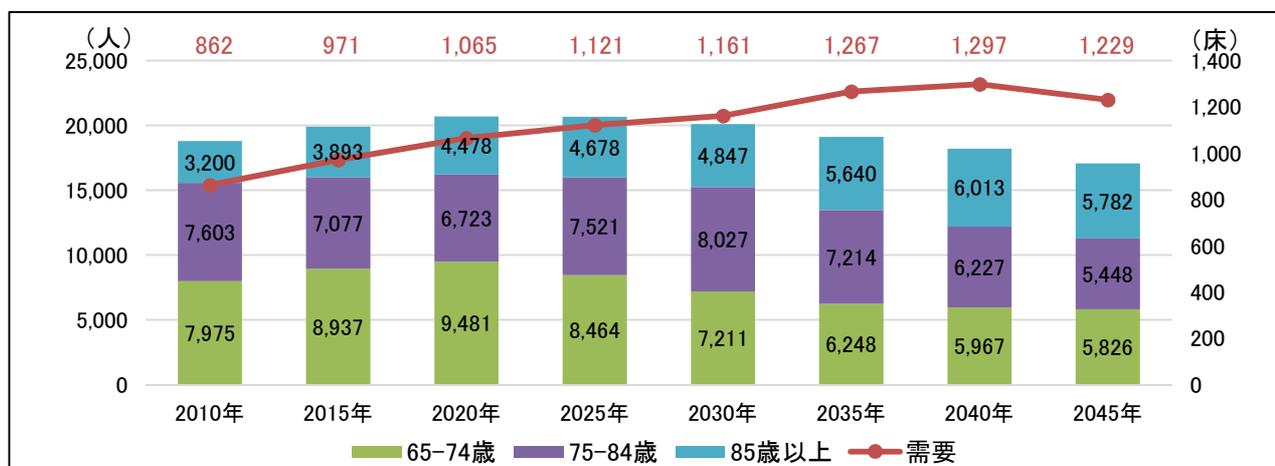
## 東三河北部

### ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、東三河北部の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が10,970(7,077+3,893)人であるが、ピーク時の2030年には12,874人まで増加すると推計され、2015年比17%増加する。

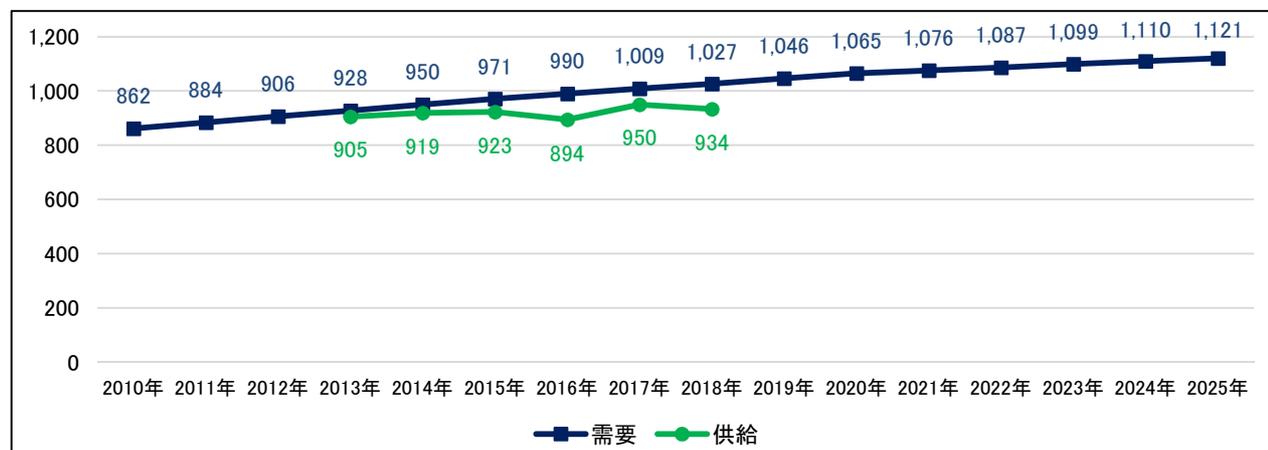
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、東三河北部の施設需要のピークは2040年の1,297人であり、2015年の971人と比べ、34%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、東三河北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要950人、供給919人と「供給<需要(-3%)」である。2018年は需要1,027人、供給934人と「供給<需要(-9%)」である。東三河北部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の需要と供給が拮抗する状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 東三河北部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,026人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が706床(偏差値52)、高齢者住宅等が320床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設75、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム63、サ高住(特定施設)69である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値52と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
東三河北部	1,026	1.5%	93	52	706	1.5%	64	52	320	1.5%	29	50

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
東三河北部	233	1.3%	21	48	323	1.3%	29	44	150	7.0%	13.6	75

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
東三河北部	52	0.5%	4.7	41	0	0.0%	0	43	216	2.5%	19.6	63

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

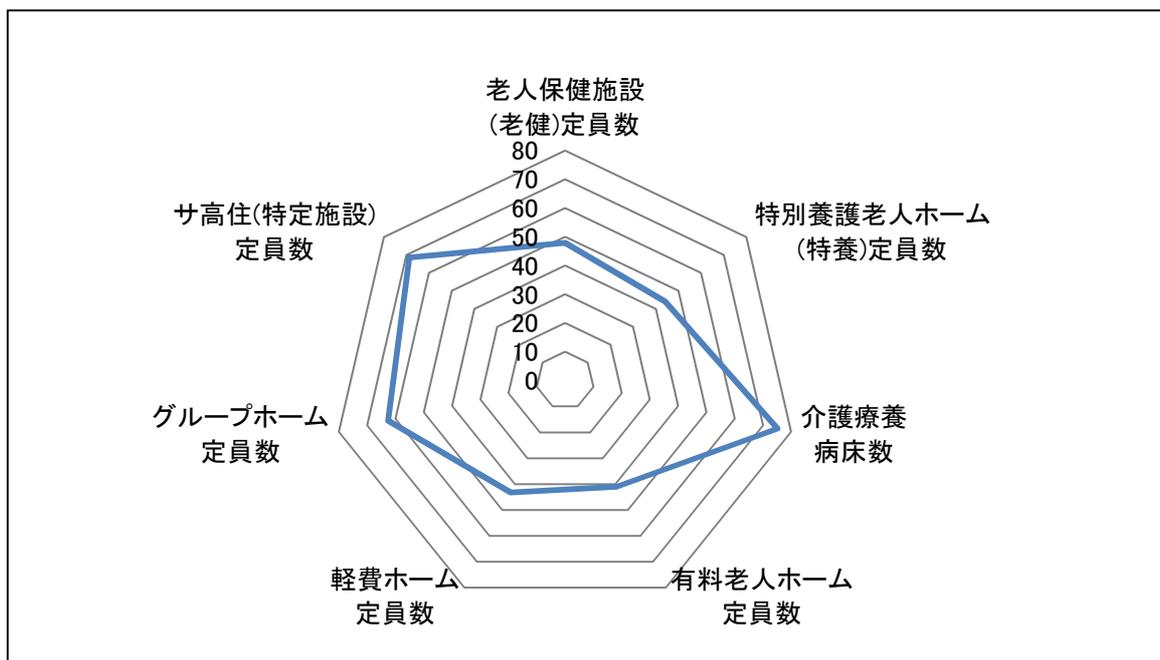
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
東三河北部	52	8.7%	4.7	69	209,785		12.9	(6.8)
					13	0.1%	1.2	33

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

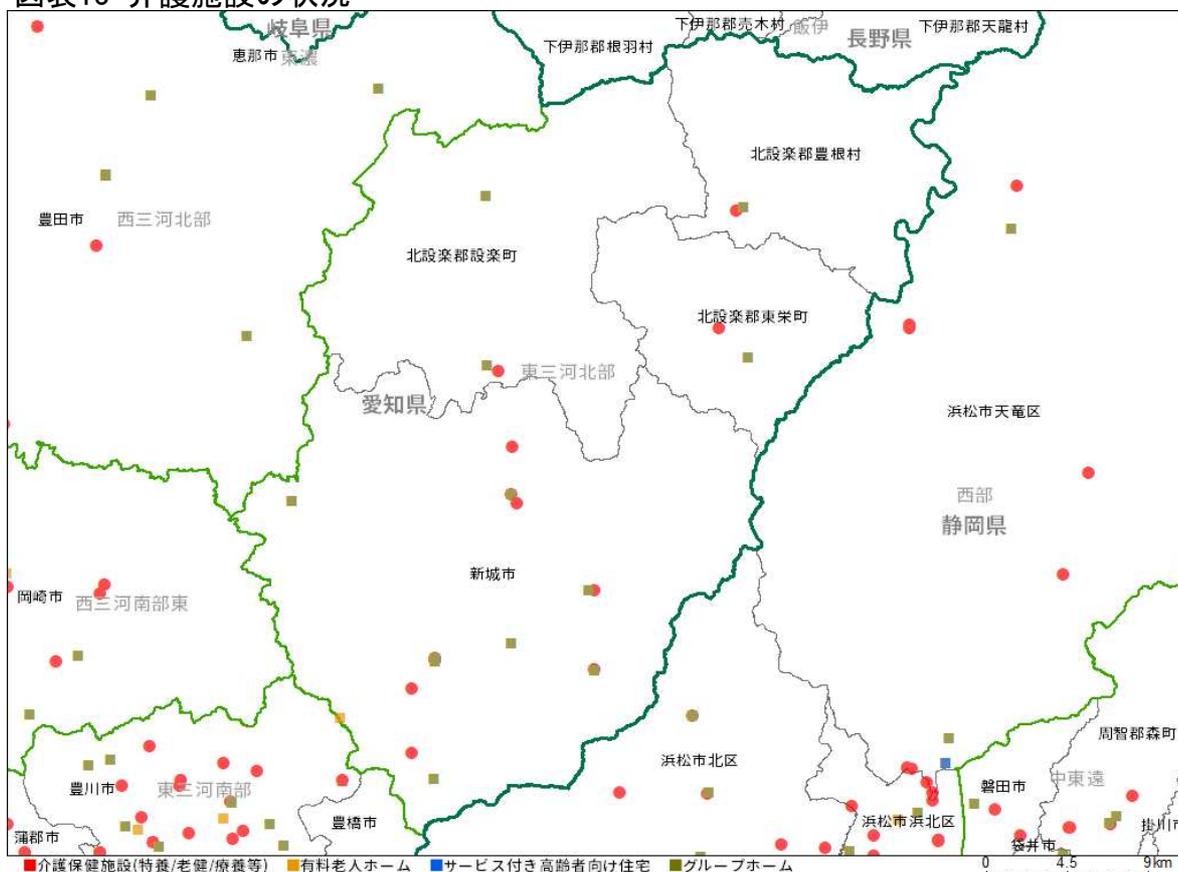
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
東三河北部	755	1.3%	69	41	85	1.5%	7.7	52

## 東三河北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



## 東三河北部

### ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値34と非常に少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値58と多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
東三河北部	0	0.0%	0	38	2	0.2%	0.2	34

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
東三河北部	0	0.0%	0	36	59	2.0%	103.9	58

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 東三河北部

## ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値35と少なく、訪問看護が偏差値36と少なく、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値40と少ない。訪問介護利用者数は偏差値29と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値32と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
東三河北部	10	0.6%	0.9	35	4	0.6%	0.4	36	31	1.3%	2.8	51

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
東三河北部	5	1.4%	0.5	50	1	1.2%	0.1	47	5	1.2%	0.5	43

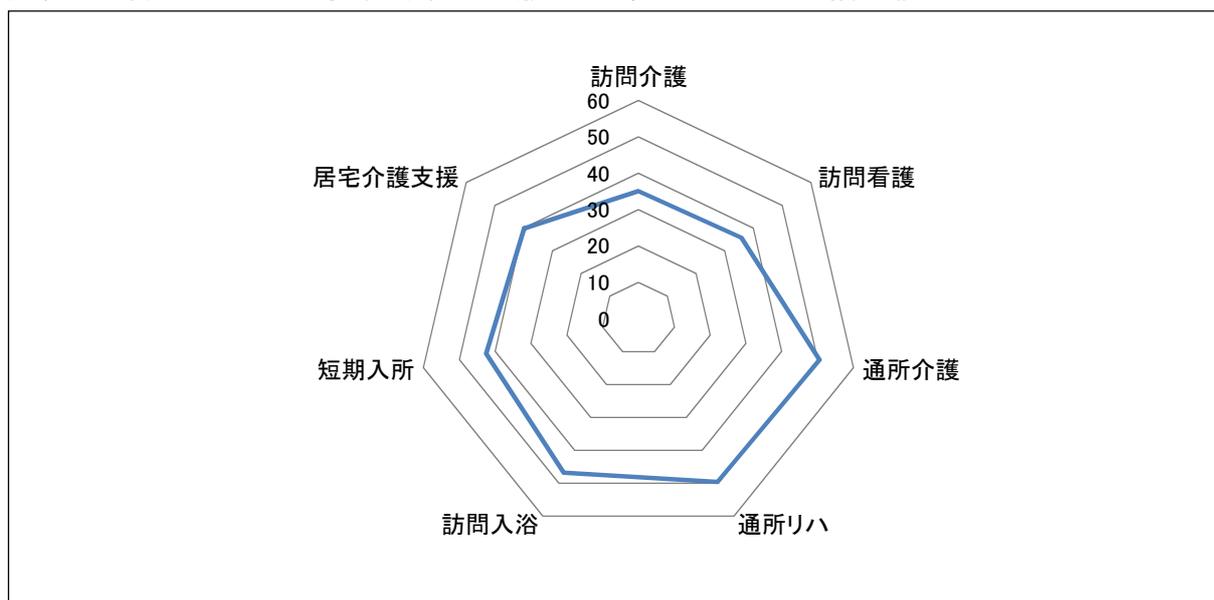
  

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
東三河北部	21	1.1%	1.9	40

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
東三河北部	219	0.4%	19.9	29	66	0.6%	6.0	37	14	0.4%	1.3	32

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



## 東三河南部

### ■ 人口動態と要介護者の現状

東三河南部は、人口700,665人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は174,665人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は19,133人、要介護認定率は11%と低い。うち要介護3以上は9,055人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

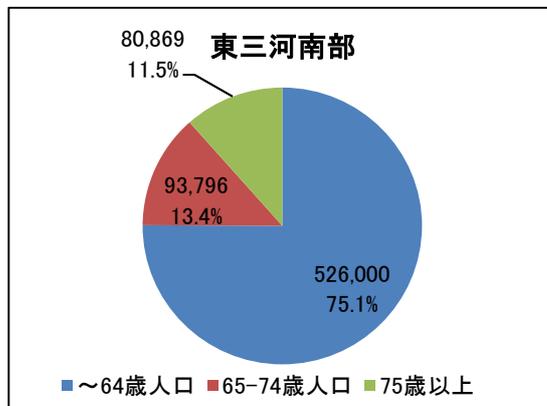
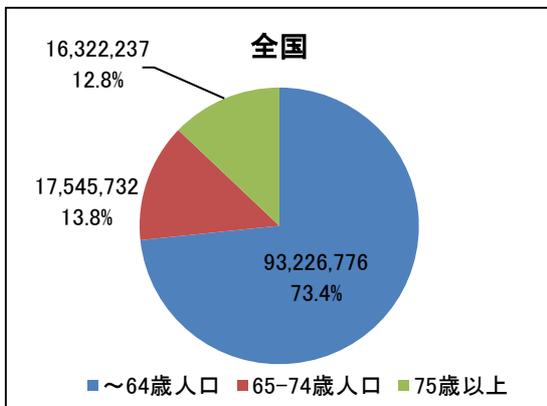
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
東三河南部	700,665	174,665	80,869	25%	47	80,549	35%	29%

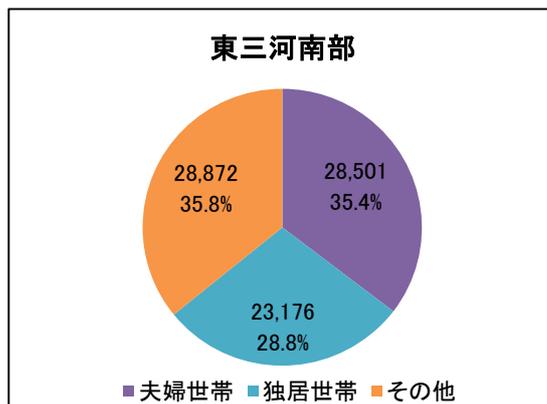
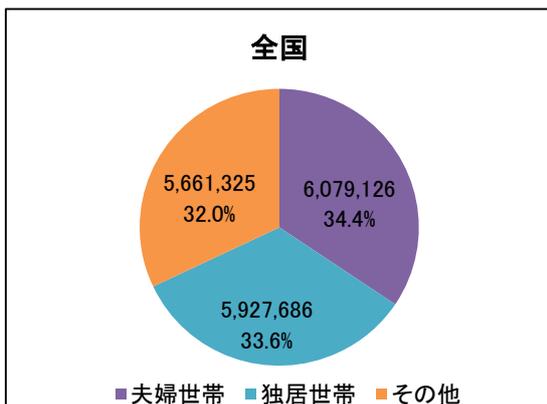
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
東三河南部	19,133	11%	36	9,055	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



## 東三河南部

### ■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、東三河南部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が79,170(56,101+23,069)人であるが、ピーク時の2045年には120,712人まで増加すると推計され、2015年比52%増加する。

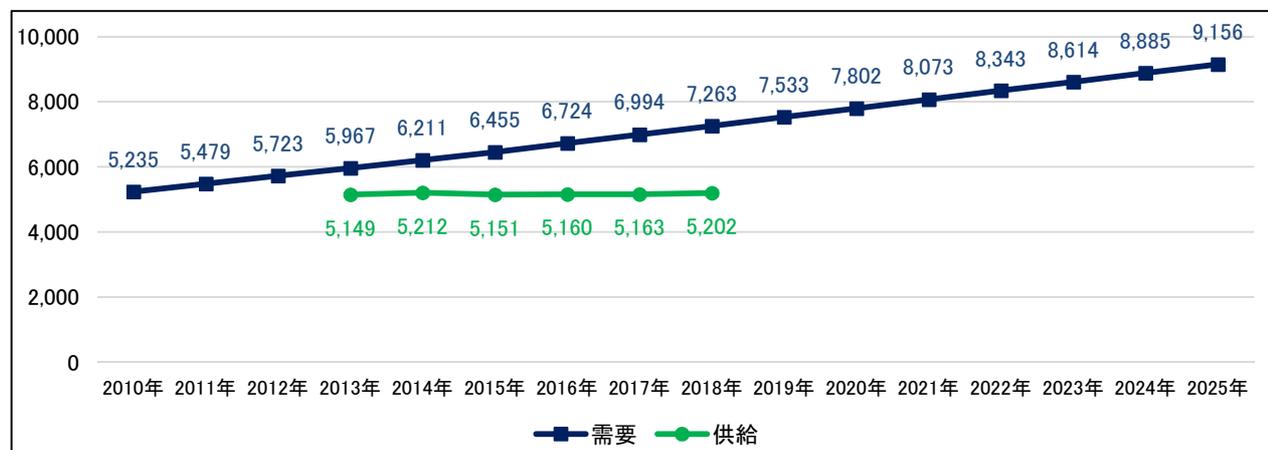
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、東三河南部の施設需要のピークは2040年の12,041人であり、2015年の6,455人と比べ、87%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、東三河南部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要6,211人、供給5,212人と「供給<需要(-16%)」である。2018年は需要7,263人、供給5,202人と「供給<需要(-28%)」である。東三河南部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



## 東三河南部

## ■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,791人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,299床(偏差値43)、高齢者住宅等が1,492床(偏差値41)である。介護保険施設、高齢者住宅等とも全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設60、有料老人ホーム42、軽費ホーム52、グループホーム47、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
東三河南部	5,791	8.7%	72	37	4,299	9.4%	53	43	1,492	7.1%	18	41

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
東三河南部	1,395	7.7%	17	41	2,301	9.0%	28	43	603	28.0%	7.5	60

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
東三河南部	496	4.6%	6.1	42	150	17.6%	1.9	52	846	9.8%	10.5	47

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
東三河南部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					732	8.3%	9.1	44

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
東三河南部	5,709	10.0%	71	43	574	10.5%	7.1	49



## 東三河南部

## ■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値44と少ない。

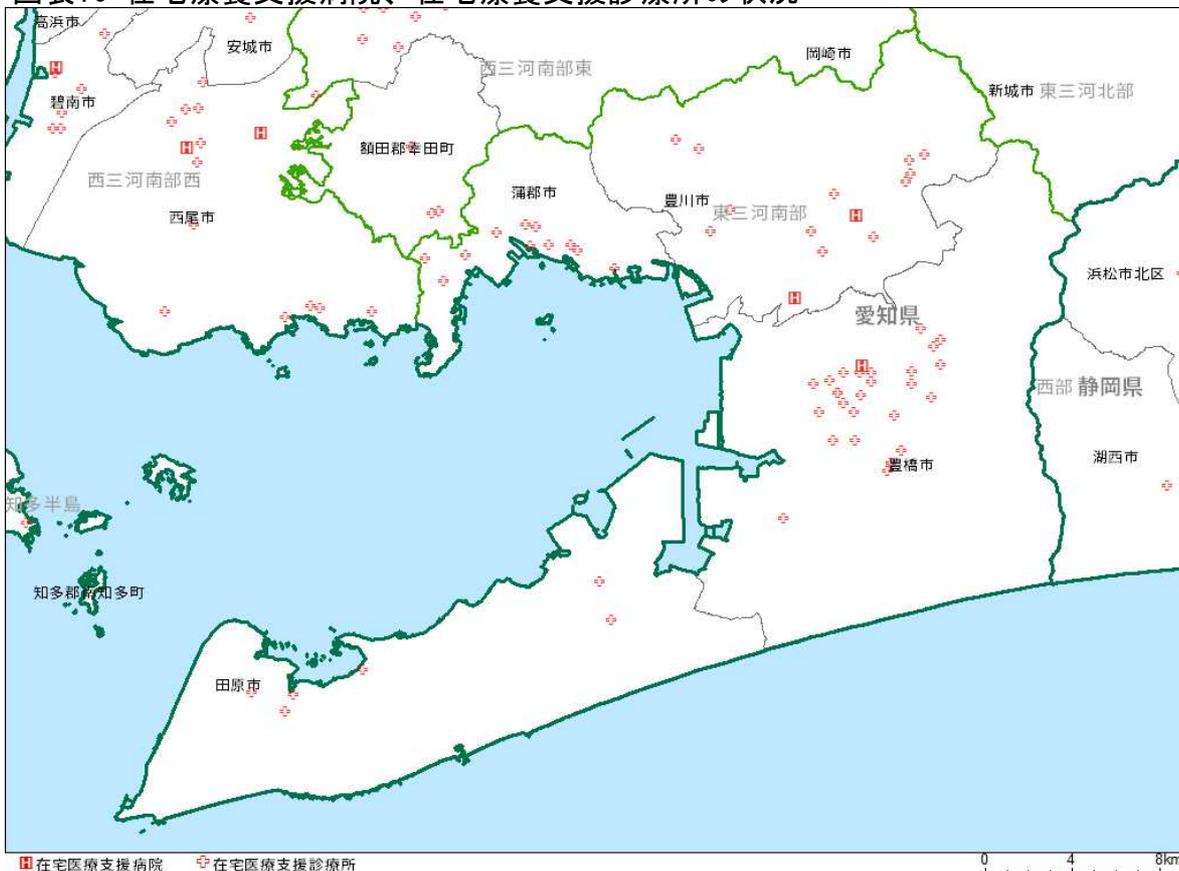
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
東三河南部	3	5.9%	0.0	43	55	6.8%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
東三河南部	408	10.0%	58.2	49	162	5.6%	23.1	44

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



## 東三河南部

### ■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値39と少なく、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値54とやや多い。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値51と全国平均レベル、短期入所が偏差値47とやや少なく、居宅介護支援が偏差値38と少ない。訪問介護利用者数は偏差値36と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
東三河南部	100	5.9%	1.2	39	41	6.1%	0.5	42	256	10.9%	3.2	54
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
東三河南部	35	9.6%	0.4	49	11	12.9%	0.1	51	46	11.4%	0.6	47
二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
東三河南部	147	7.8%	1.8	38								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
東三河南部	2,945	5.9%	36.4	36	682	5.8%	8.4	41	181	5.5%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

